



2026～2027年度
ライオンズクラブ国際協会 337-A地区

第1回キャビネット会議



337-A地区公式LINE



ID:337a

337-A地区HPQRコード



日 時 : 2026年7月27日 (月)
受 付 : 13:30
会 議 : 14:00～17:00
懇 親 会 : 17:30～19:00
場 所 : ホテルニューオータニ博多

ライオンズクラブ国際協会 337-A地区
地区ガバナー 別府 壽信

キャビネット事務局
〒820-0004 飯塚市新立岩12-37
のがみプレジデントホテル2F
TEL : 0948-43-8422 FAX : 0948-43-8433
Eメール : cabinet@337-a.org



ライオンズの誓い

われわれは知性を高め
友愛と相互理解の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する

第1回キャビネット会議 次第

日 時：2026年7月27日(月)14:00～17:00

場 所：ホテルニューオータニ博多

司 会：キャビネット副幹事 L.中原 主税

- | | | |
|---|---|-----------------------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | 地区ガバナー | L.別府 壽信 |
| 2. 国旗に敬礼
国歌及びライオンズクラブの歌斉唱 | | |
| 3. ライオンズの誓い | キャビネット副幹事 | L.森田 雄介 |
| 4. 出席者紹介 | キャビネット副幹事 | L.梶井 文江 |
| 5. 地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー | L.別府 壽信 |
| 6. 前地区ガバナー挨拶 | 地区名誉顧問会議長・前地区ガバナー | L.松村 誠 |
| 7. 議長選任
定足数の確認
議事録作成人の指名
議事録署名人の指名
前回の議事録承認
地区ガバナー報告事項 | | |
| 8. 審議事項 | | |
| 第1号議案 | 会員が負担する会費及び拠出金(案) | キャビネット会計 L.荒瀬 良治 P38 |
| 第2号議案 | 地区財政運営の基本方針(案) | キャビネット会計 L.荒瀬 良治 P39 |
| 第3号議案 | 地区運営費予算科目明細及び各年度比較(案) | キャビネット会計 L.荒瀬 良治 P42 |
| 第4号議案 | 事業委員会活動予算(案) | キャビネット会計 L.荒瀬 良治 P44 |
| 第5号議案 | 特別会計予算概要(案) | キャビネット会計 L.荒瀬 良治 P44 |
| 第6号議案 | 地区アワード基準、地区アワード一覧表(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P45 |
| 第7号議案 | 任務の代行について(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P48 |
| 第8号議案 | 指名選挙委員会規則 付則改正(案)について | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P49 |
| 第9号議案 | 地区コンプライアンス委員会規約(案)について | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P51 |
| 第10号議案 | OSEAL レオフォーラム参加レオ会員への
補助に伴う特別会計設置に関する承認のお願い(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P55 |
| 第11号議案 | OSEALレオフォーラム派遣資金計上について(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P56 |
| 第12号議案 | 環境保全活動に伴う特別会計設置に関する承認のお願い(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P57 |
| 第13号議案 | 2026～2027年度 環境保全活動予算案について(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P58 |
| 第14号議案 | 地区年次大会収支特別会計への繰入れについて(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P62 |
| 第15号議案 | 地区年次大会晩餐会収支特別会計への繰入れについて(案) | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P64 |
| 第16号議案 | 第72回地区年次大会分科会審議結果及び対応について | キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎 P66 |
| 9. 運営及び行事関係資料・報告事項 | キャビネット幹事 | L.阿部 慎太郎 P73 |
| 10. 国際協会、337複合地区関係資料 | キャビネット幹事 | L.阿部 慎太郎 P93 |
| 11. RC・ZCの抱負及び基本方針、委員長の事業計画 | | P102 |
| 12. 閉会宣言並びに閉会ゴング | 地区ガバナー | L.別府 壽信 |

懇 親 会 次 第

17:30～19:00

司会:キャビネット副幹事

L.諸永 文敏

- | | | |
|--------------|-----------------------------|----------|
| 1. 開宴のことば | キャビネット幹事 | L.阿部 慎太郎 |
| 2. 乾 杯 | 地区名誉顧問・地区年次大会委員長
元地区ガバナー | L.津村 洋一郎 |
| 3. ライオンズ・ローア | 第一副地区ガバナー | L.樋口 敏和 |
| 4. また会う日まで | | |
| 5. 閉宴のことば | キャビネット会計 | L.荒瀬 良治 |

第1回キャビネット会議 出席者名簿

【キャビネット】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
地区ガバナー	L. 別 府 壽 信	福岡博多	○	○
地区名誉顧問会議長 前地区ガバナー	L. 松 村 誠	北九州東 小 倉	○	○
第一副地区ガバナー	L. 樋 口 敏 和	若杉福岡	○	○
第二副地区ガバナー	L. 辛 島 幸 司	福岡赤坂	欠	欠
地区LCIF特別アドバイザー 地区名誉顧問・元地区ガバナー	L. 二 場 安 之	福岡玄海	○	○
地区名誉顧問 元地区ガバナー	L. 津 村 洋 一 郎	大川中央	○	○
キャビネット幹事	L. 阿 部 慎 太 郎	福岡博多	○	○
キャビネット会計	L. 荒 瀬 良 治	つくし	○	○

【コーディネーター】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
地区GETコーディネーター	L. 渡 辺 隆 児	福岡玄海	○	○
地区GLTコーディネーター	L. 劉 玲	福岡	○	○
地区GMTコーディネーター	L. 浅 井 孝	豊前	○	○
地区GSTコーディネーター	L. 岡 本 和 子	飯塚カトレア	○	○
地区WYPTコーディネーター	L. 浅 田 洋 子	飯塚竜王	○	○
地区LCIFコーディネーター	L. 瀬 戸 口 瑛 智	北九州第一	○	○

【RC】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
1R RC	L. はぜもと けんいち 榎本 健一	北九州みらい	○	○
2R RC	L. かわさき やすひで 川崎 泰秀	福岡鶴城	○	○
3R RC	L. あらき なおとも 荒木 尚友	飯 塚	○	○
4R RC	L. ひらい としゆき 平井 敏之	福岡博多みらい	○	○
5R RC	L. さかい ゆうすけ 堺 勇介	久 留 米	○	○
6R RC	L. とびなが まこと 飛永 真言	福岡ノーマライゼーション	○	○

【ZC】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
1R1Z ZC	L. にしだ あきひこ 西田 昭彦	北 九 州	○	○
1R2Z ZC	L. なかすぎ まさと 中杉 正人	北九州小文字	○	欠
1R3Z ZC	L. よねくら ひろひと 米倉 大 人	北九州八幡	○	欠
2R1Z ZC	L. よしだ ひろみち 吉田 博道	福岡太陽	○	○
2R2Z ZC	L. あゆかわ たかとし 鮎川 高敏	若 杉 福岡	○	欠
2R3Z ZC	L. おか べ すすむ 岡 部 将	福岡ベイシティ21	○	欠
3R1Z ZC	L. わたり まさよ 渡 雅 代	宮 若	○	○
3R2Z ZC	L. つるた たつや 鶴田 達哉	田 川	○	○
3R3Z ZC	L. もとまつ せいりゅう 本松 政一郎	稲 築	○	○
3R4Z ZC	L. こが ひでこ 古賀 秀子	飯塚カトレア	○	欠
4R1Z ZC	L. きたむら よしひろ 北村 義弘	福岡リバティ	○	○
4R2Z ZC	L. こが けんいちろう 古賀 健一郎	福 岡 南	○	○
4R3Z ZC	L. たかいね りゅうたろう 高稻 柳太郎	福岡博多中洲	○	○
4R4Z ZC	L. おおつか しょうぞう 大塚 正造	糸 島	○	欠
5R1Z ZC	L. そのだ てつや 園田 哲也	久留米高牟礼	○	○
5R2Z ZC	L. ひらかわ たつお 平川 辰男	浮羽みのう	○	欠
5R3Z ZC	L. こみや ひろよし 小宮 浩義	瀬 高	○	○
6R1Z ZC	L. にしかわ ゆたか 西川 裕	福岡舞鶴	○	○
6R2Z ZC	L. はやし やまこと 林 谷 誠	福岡筑前	○	○

【地区委員長】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
地区GLT委員長	L. 加倉直浩 かくら なおひろ	福岡南	○	○
地区GMT委員長	L. 森匠 もり たくみ	福岡玄海	○	○
地区WYPT委員長	L. 山下健一 やました けんいち	久留米有馬	○	欠
地区マーケティング・ICT委員長	L. 中村慈秀 なかむら じしゅう	上田川	○	欠
地区YCE委員長	L. 萱嶋智彦 かやしま ともひこ	福岡くしだ	○	○
地区青少年育成・レオ委員長	L. 松川家通 まつかわ いえみち	浮羽みのう	○	欠
地区ライオンズクエスト委員長	L. 小畑容子 おばた ようこ	庄内	○	○
地区社会福祉委員長	L. 大曲輝明 おおまがり てるあき	福岡文化平和	○	○
地区LCIF・アラート委員長	L. 南立華子 なん だて はなこ	北九州紫水	○	○

【地区特別委員長】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
地区国際関係委員長 地区学生支部結成委員長	L. 大庭健次 おおば けんじ	かすや南	○	○
地区年次大会委員長	L. 津村洋一郎 つむら よういちろう	大川中央	兼	兼
地区環境保全委員長	L. 岩本正光 いわもと まさみつ	福岡博多	○	○
地区コンプライアンス委員長	L. 山口智太郎 やまぐち ともたろう	福岡玄海	○	○
公益財団法人 日本ライオンズ委員長	L. 池上信 いけがみ まこと	糸島	○	欠
地区事務運営支援委員会委員長	L. 渡辺隆児 わたなべ りゅうじ	福岡玄海	兼	兼
地区国際関係副委員長 地区学生支部結成副委員長	L. 大庭英次郎 おおば えいじろう	田川	○	○
地区環境保全副委員長	L. 生林弘太郎 しょうばやし こうたろう	福岡博多	○	○
地区事務運営支援委員会副委員長	L. 瀬戸口瑛智 せとぐち えいち	北九州第一	兼	兼

【地区会計監査委員】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
地区会計監査委員	L. 萬矢勝保 よろずや かつやす	大牟田中央	○	○
地区会計監査委員	L. 内藤肇蔵 ないとう けいぞう	大川中央	○	○

【複合地区】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
国際大会委員長	L. 古賀利広 こが としひろ	飯塚	○	○

【キャビネット副幹事】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
キャビネット副幹事	L. 中 ^{なか} 原 ^{はら} 主 ^ち 税 ^{から}	福岡くしだ	○	○
キャビネット副幹事	L. 古 ^{ふる} 川 ^{かわ} 靖 ^{やすし}	福岡玄海	○	○
キャビネット副幹事	L. 糸 ^も 井 ^み 文 ^ふ 江 ^{みえ}	庄内	○	○
キャビネット副幹事	L. 白 ^{しら} 石 ^{いし} 健 ^{たけ} 彦 ^{ひこ}	福岡那の津	○	欠
キャビネット副幹事	L. 前 ^{まえ} 田 ^だ 真 ^{しん} 一 ^{いち}	福岡博多	○	○
キャビネット副幹事	L. 諸 ^{もろ} 永 ^{なが} 文 ^ふ 敏 ^{とし}	福天神リパティ	○	○
キャビネット副幹事	L. 森 ^{もり} 田 ^{りた} 雄 ^{ゆう} 介 ^{すけ}	つくし中央	○	○
キャビネット副幹事	L. 岩 ^{いわ} 本 ^{もと} 正 ^{まさ} 光 ^{みつ}	福岡博多	兼	兼

【地区委員】

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
1R地区GLT委員	L. 安 ^{やす} 村 ^{むら} 賢 ^{けん} 作 ^{さく}	北九州小文字	○	○
2R地区GLT委員	L. 時 ^{とき} 任 ^{とう} 巧 ^{たくみ}	福岡玄海	○	欠
3R地区GLT委員	L. 小 ^こ 阪 ^さ 大 ^{だい} 輔 ^{すけ}	穂波	○	○
4R地区GLT委員	L. 三 ^み 宅 ^や 裕 ^{ゆう} 司 ^じ	福岡	欠	欠
5R地区GLT委員	L. 小 ^こ 池 ^{いけ} 純 ^{すみ} 芳 ^{よし}	久留米中央	○	○
6R地区GLT委員	L. 緒 ^お 方 ^{がた} 智 ^{とも} 彦 ^{ひこ}	福岡黎明	○	欠
1R地区GMT委員	L. 成 ^{なり} 清 ^{きよ} 和 ^{かず} 公 ^{まさ}	北九州西	○	欠
2R地区GMT委員	L. 田 ^た 中 ^{なか} 雅 ^{まさ} 美 ^み	福岡黒田	○	欠
3R地区GMT委員	L. 諸 ^{もろ} 富 ^{とみ} 賢 ^{けん} 一 ^{いち}	飯塚竜王	○	○
4R地区GMT委員	L. 柴 ^{しば} 田 ^た 吉 ^{よし} 久 ^{ひさ}	福岡中央	○	○
5R地区GMT委員	L. 中 ^{なか} 島 ^{しま} 寛 ^{ひろ} 明 ^{あき}	久留米高牟礼	○	欠
6R地区GMT委員	L. 岸 ^{きし} 川 ^{かわ} 力 ^{りき} 猛 ^{たけ}	福岡大名	○	欠
1R地区WYPT委員	L. 吉 ^{よし} 村 ^{むら} 朋 ^{とも} 美 ^み	北九州	○	欠
2R地区WYPT委員	L. 境 ^{さかい} 淳 ^{じゅん} 二 ^じ	壱岐	○	欠
3R地区WYPT委員	L. 飯 ^い 野 ^の 剛 ^{ごう} 士 ^し	直方	○	欠
4R地区WYPT委員	L. 田 ^た 中 ^{なか} 芳 ^{よし} 朋 ^{とも}	福岡那の津	○	欠
5R地区WYPT委員	L. 古 ^こ 賀 ^が 義 ^{よし} 久 ^{ひさ}	久留米有馬	○	欠
6R地区WYPT委員	L. 佐 ^さ 藤 ^{とう} 清 ^{きよ} 子 ^こ	福岡大濠	○	欠
1R地区マーケティング・ICT委員	L. 大 ^{おお} 瀬 ^せ 晋 ^{しん} 太 ^た 郎 ^{ろう}	北九州門司	○	欠
2R地区マーケティング・ICT委員	L. 野 ^の 口 ^{ぐち} 航 ^{わたる}	福岡鶴城	○	欠
3R地区マーケティング・ICT委員	L. 斉 ^{せい} 東 ^{とう} 広 ^{ひろ} 明 ^{あき}	稲築	欠	欠
4R地区マーケティング・ICT委員	L. 中 ^{なか} 村 ^{むら} 祐 ^{ゆう} 希 ^き	福岡第一	欠	欠
5R地区マーケティング・ICT委員	L. 立 ^た 野 ^{ての} 俊 ^{とし} 之 ^{ゆき}	朝倉	○	○
6R地区マーケティング・ICT委員	L. 菊 ^{きく} 地 ^ち 香 ^{かおる}	福岡大樹	○	欠

役 職 名	氏 名	クラブ名	会議	懇親会
1R地区YCE委員	L. 安 枝 良 恵	北九州みらい	○	○
2R地区YCE委員	L. 吉 峯 一 光	福岡 誠	○	○
3R地区YCE委員	L. 大 港 和 彦	行 橋	○	○
4R地区YCE委員	L. 富 吉 孝 次	つ く し	○	欠
5R地区YCE委員	L. 中 村 お さ む 修	八 女	○	○
6R地区YCE委員	L. 濱 田 文 晃	福岡文化平和	○	欠
1R地区青少年育成・レオ委員	L. 池 園 ひ ろ し 洋	北九州戸畑	○	○
2R地区青少年育成・レオ委員	L. 元 岡 善 孝	若 杉 福 岡	欠	欠
3R地区青少年育成・レオ委員	L. 久 野 ゆ う 雄 也	中 間	○	○
4R地区青少年育成・レオ委員	L. 乾 祐 樹	福岡博多みらい	○	○
5R地区青少年育成・レオ委員	L. 島 田 よ う こ 子	浮 羽	欠	欠
6R地区青少年育成・レオ委員	L. 小 山 し げ ひ こ 重 彦	福岡 北	○	○
1R地区ライオンズクエスト委員	L. 石 井 り ゅ う た ろ う 隆 太 郎	北九州高塔	○	欠
2R地区ライオンズクエスト委員	L. 森 田 や す ひ ろ 大 泰	福岡ピース	○	欠
3R地区ライオンズクエスト委員	L. 桑 野 し ん ご 慎 吾	飯 塚	○	○
4R地区ライオンズクエスト委員	L. 岩 本 み ち こ 美 智 子	大 野 城	○	○
5R地区ライオンズクエスト委員	L. 岡 か ひ で あ き 秀 昭	大 川	○	欠
6R地区ライオンズクエスト委員	L. 森 り か ず ひ ろ 和 弘	福岡フィフティ	○	欠
1R地区社会福祉委員	L. 高 木 ひ ろ し 比 呂 志	北九州中央	○	欠
2R地区社会福祉委員	L. 今 里 と ふ み こ 富 美 子	福岡 花	○	欠
3R地区社会福祉委員	L. 野 見 ま こ う 山 耕	筑 穂	○	欠
4R地区社会福祉委員	L. 女 が 賀 し ん じ 賀 信 治	福岡博多東	欠	欠
5R地区社会福祉委員	L. 金 富 か つ み 克 己	大牟田中央	欠	欠
6R地区社会福祉委員	L. 作 村 か ず ひ ろ 和 弘	福岡 西	○	欠
1R地区LCIF・アラート委員	L. 坊 山 よ し な り 世 志 成	北九州黒崎	○	欠
2R地区LCIF・アラート委員	L. 山 下 か ず ひ こ 和 彦	か す や 南	○	○
3R地区LCIF・アラート委員	L. 野 田 よ し 嘉 お 雄	苅 田	○	○
4R地区LCIF・アラート委員	L. 緒 方 ひ さ き 方 久 喜	福岡城南	○	○
5R地区LCIF・アラート委員	L. 野 口 か ず ひ こ 和 彦	大川中央	○	○
6R地区LCIF・アラート委員	L. 大 お ま つ 松 た か し 隆	福岡ノーマ ライゼーション	欠	欠

2026～2027 年度準備キャビネット会議 議事録

I. 会議の概要

日時： 2026 年 6 月 22 日（月） 14:00～17:00

場所： のがみプレジデントホテル

構成員総数： 52 名

出席者数： 50 名

司会進行： 次期キャビネット副幹事 L.中原 主税

II. オープニング・セッション

1. 開会宣言並びに開会ゴング 地区ガバナーエレクト L.別府 壽信
2. 国旗に敬礼
3. 国歌及びライオンズクラブの歌斉唱
4. ライオンズの誓い 次期キャビネット副幹事 L.森田 雄介
5. 出席者紹介 次期キャビネット副幹事 L.靱井 文江
6. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L.松村 誠
7. 地区ガバナーエレクト挨拶並びに運営方針説明 地区ガバナーエレクト L.別府 壽信

III. 議事の手続き

議長就任：地区ガバナーエレクト L.別府 壽信が議長に選任された。

定足数の確認：次期キャビネット副幹事 L.前田 眞一より、キャビネット構成員 52 名中 50 名が出席し、過半数を満たしているため本会議が適法に成立した旨が報告された。

議事録作成人の指名：議長より次期キャビネット副幹事 L.白石 健彦が指名され、拍手により承認された。

議事録署名人の指名：議長より次期 1R RC L.樋本 健一、次期 4R RC L.平井 敏之が指名され、拍手により承認された。

IV. 協議事項（議題の審議）

【議長からの動議・変更説明】

議長 L.別府 壽信より、本日の会議は「第1回キャビネット会議」に向けた審議議案の事前協議の場であるため、配布資料にある「審議事項」の表記を**「協議事項」へと変更する動議**が提出され、議場一同の拍手により承認された。

【第1号議案】 会員が負担する会費及び拠出金（案）

【第2号議案】 地区財政運営の基本方針（案）

説明者： 次期キャビネット会計 L.荒瀬良治

要旨： 過去の決算を精査し、現在の経済状況に即した現実的な予算編成を行うため、基準会員数を3,600名として編成した基本方針および拠出金（案）について資料に基づき説明がなされた。

採決結果： 質疑応答の後、議長が採決をはかったところ、拍手多数により原案通り総会への上程が承認された。

【第3号議案】 地区運営費予算科目明細及び各年度比較（案）

説明者： 次期キャビネット会計 L.荒瀬 良治

要旨： 基準会員数3,600名に基づき作成された、次年度の地区運営費予算の詳細および各勘定科目の年度比較について説明が行われた。

採決結果： 拍手多数により、原案通り承認された。

【第4号議案】 事業委員会活動予算（案）

【第5号議案】 特別会計予算概要（案）

説明者： 次期キャビネット会計 L.荒瀬 良治

要旨： 本議案に記載されている金額・内容は現段階での暫定（仮のもの）であり、事業委員会活動予算および特別会計予算の具体的な細部については、この後に上程される各専門議案にて詳細に審議・決定する旨の前提説明がなされた。

採決結果： 会計からの提案通り、仮承認として拍手により承認された。

【第6号議案】 地区アワード基準、地区アワード一覧表（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

要旨： 次年度のグッドスタンディング地区コンクール賞の点数基準、および各種アクティビティ優秀賞の選考基準・変更点について資料に基づき説明がなされた。

採決結果： 拍手多数により、原案通り承認された。

【第 7 号議案】 任務の代行について（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

要旨： 地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン (RC)、ゾーン・チェアパーソン (ZC) が、疾病その他やむを得ない事由により職務を遂行できない場合の、任務代行順位の基準について説明がなされた。

採決結果： 拍手多数により、原案通り承認された。

【第 8 号議案】 指名選挙委員会規則 付則改正（案）について

【第 9 号議案】 地区コンプライアンス委員会規約、改正（案）について

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

要旨： 以上 2 議案の改正細部については、現在キャビネット事務局内にて慎重に議論中であるため、本日は骨子のみを報告し、来る「第 1 回キャビネット会議」の期日までに内容を最終集約して正式上程する旨の方針が示された。

採決結果： 議長よりこの取扱方針についての是非がはかられ、拍手により承認された。

【第 10 号議案】 キャンパス会員に対する会費補助に伴う特別会計設置に関する承認のお願い（案）

【第 11 号議案】 次年度キャンパスクラブ支部会費補助資金計上について（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

要旨： 若年層のクラブ参加を促進するため、キャンパスクラブ支部への財政支援として、地区 YCE 委員会より 300,000 円、地区ライオンズクエスト委員会より 100,000 円、地区青少年育成レオ委員会より 100,000 円の総額 500,000 円を特別会計予算として計上・支給する案が提示された。

討議・結論： 議場での協議の結果、キャンパス支部への財政支援を行うという「目的（主旨）」そのものは全会一致で了承されたが、「支援金の原資（財源）をどの会計から拠出するか」の使途項目についてはさらに慎重な再検討が必要であるとの動議が提出された。これを受け議長より、「本件の財源配分については一度保留とし、キャビネット三役（ガバナー・幹事・会計）にて再調整のうえ次期第 1 回会議に再上程する」との方針が示され、拍手により承認された。

【第 12 号議案】 OSEAL レオフォーラム参加レオ会員への補助に伴う特別会計設置に関する承認のお願い（案）

【第 13 号議案】 OSEAL レオフォーラム派遣資金計上について（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

補足説明： 次期第一副地区ガバナー L.樋口 敏和

要旨： マレーシア・ペナン島で開催されるフォーラムへの派遣支援予算が提示された。L.樋口次期第一副地区ガバナーより、派遣費用は原則として「半分程度を参加レオ会員の自己負担」とすること、また必要資金は募金活動等の自主調達を基本とするが、高騰する遠征費を補填するために地区からの予算拠出（特別会計設置）が必要である旨の補足がなされた。

採決結果： 協議の結果、意義ある次世代育成事業として認められ、拍手多数により原案通り承認可決された。

【第 14-1 号議案】環境保全活動に伴う特別会計設置に関する承認のお願い（案）

【第 14-2 号議案】環境保全活動予算計画書（案）

【第 14-3 号議案】環境保全活動予算案について（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

補足説明： 次期地区環境保全委員長 L.岩本 正光

要旨： 市民・行政・大学・他団体と広範に連携した環境保全特別アクティビティとして、「雨庭（あめにわ）啓発事業」「ライオンズの森整備事業」「一人一木・水源地植林支援事業」「福岡城跡舞鶴公園梅園活性化事業」の 4 計画、およびその資金調達・執行予算案が提示された。

討議・結論： 議場より、1,000 万円を超える巨額の事業費に対する費用対効果、単年度事業としての維持管理の責任の所在、および各クラブが汗を流す労力奉仕（アクティビティ）のあり方について多角的な質問・意見が出された。活発な論議を踏まえ、議長より「本事業計画の具体的内容、および金額を含めた執行予算計画書を再度精査・リライトし、修正案として第 1 回キャビネット会議へ正式上程する」との取扱方針が示され、議場一同の拍手により保留・再検討とすることが承認された。

【第 15 号議案】地区年次大会収支特別会計への繰入れについて（案）

【第 16 号議案】地区年次大会晩餐会収支特別会計への繰入れについて（案）

説明者： 次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎

要旨： 物価高騰および円安による大会運営経費の深刻な上昇、ならびに会員減少に伴う将来的な財政基盤の弱体化へ備えるため、地区運営費の繰越金の一部（年次大会へ 200 万円、晩餐会へ 50 万円）をそれぞれの特別会計のプール金へ繰り入れるための承認が求められた。

採決結果： 拍手多数により原案通り承認可決された。

V. 報告事項

現行規定および行事日程報告：次期キャビネット幹事 L.阿部 慎太郎より、資料に基づき、337-A 地区における現行の諸規定・運営規則、および 2026～2027 年度の公式行事・訪問日程表についての情報共有と報告が行われた。

VI. クロージング・セレモニー

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. ライオンズ・ローア | 次期第一副地区ガバナー L.樋口 敏和 |
| 2. 閉会宣言並びに閉会ゴング | 地区ガバナーエレクト L.別府 壽信 |

2026 年 6 月 22 日

議事録作成人：

白石 健彦

議事録署名人：

樋本 健一

議事録署名人：

平井 敏之

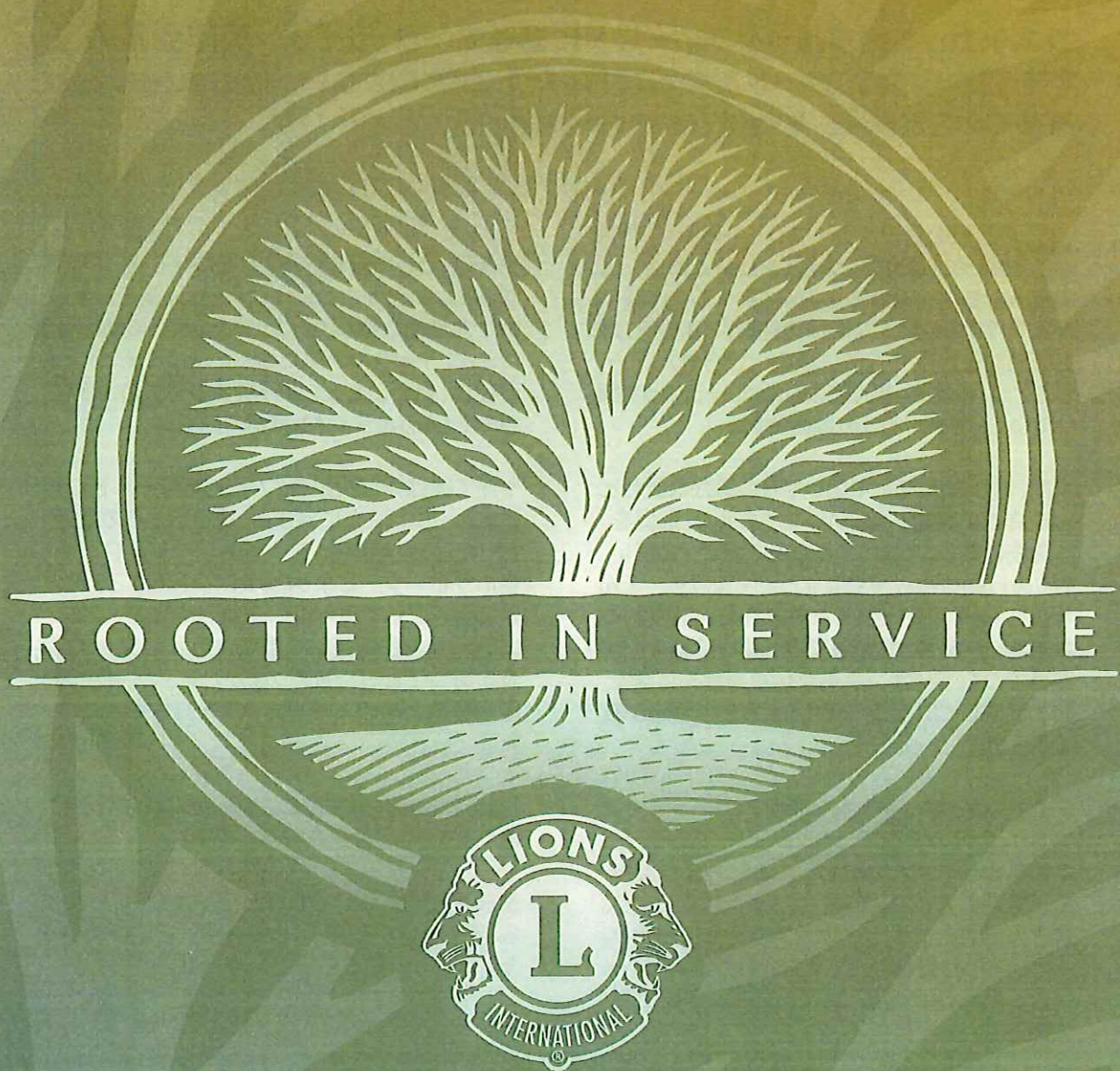
地区ガバナーエレクト：

別府 壽信

マーク S. ライオン

国際会長

2026～2027年度



奉仕は、ライオンズの土台。私たちの本質であり、私たちの活動そのものです。

私たちの根は深く、遠く、広く伸びて、
長く続くつながりを築き、世界に活力を与えています。

私たちが奉仕するたびに、私たちのルーツは
より強く、より深く成長します。

大地に深く息づくルーツ

コネチカット州ブルックフィールドにあるマーク・ライオン国際会長の自宅を囲む全長60メートルの石垣は、ただの壁ではない。彼の人生における多くのこと同様、それはひとつの「物語」だ。

その石垣を構成する一つひとつの石は、周囲の森や野原から、ライオン自身と家族、そして友人たちが集めたもの。石はすべて手作業で、まるでパズルのピースをはめ込むように、何カ月もの時間をかけて丁寧に積み上げられた。「一つひとつ、着実に。長く残るものは、そうやって築いていくんです」。そう彼は微笑む。

忍耐、粘り強さ、そして思いやりの静かな証しとして、そこに佇む石垣。いつまでも残り、影響を与え続けるものとは、多くの人の手による思いやりの行動の積み重ねによって生まれる—そんなことを思い出させてくれる存在だ。石垣は、コネチカットで受け継がれてきた長い建築の歴史だけでなく、ライオン会長が伝統を重んじる姿勢も反映している。ルーツには大きな意味があるからだ。

ライオンは、夫であり、父であり、ミュージシャンであり、会社の重役であり、リーダーであり、そして長年のライオンズ会員だ。しかし色々な意味で、「普通の人」でもある。「キッチンに立ったり、焚き火を囲んだり、ライオンズの例会に出たり。人というのが好きなんです」と彼は言う。「ジーンズにTシャツが定番。見たままのわかりやすい人間です」

彼の心の拠りどころはブルックフィールドにある。彼の人生の物語が形づくられてきた場所だ。牧師であったマークの父は、各地を転々とした末、町の教会を再生させるという使命のもと、家族の定住の地としてブルックフィールドを選んだ。

こうしてブルックフィールドにやってきたマーク少年は、ここに根を下ろすことになる。小さな町ならではの温かさと豊かな自然は、腰を据えるのに理想的な環境だった。また、互いに助け合うコミュニティ精神が肌に合った。「コミュニティと奉仕は、自分にとっては呼吸する空気のようなものでした」とライオンは振り返る。

やがて彼は家庭を築き、ブルックフィールドにおけるルーツはさらに深まる。幼い頃からの友達だったリンと結婚し、二人は互いを支え合う最高のサポーターとなった。そして中国から3人の娘を養子として迎えると、夫婦は新たな「コミュニティ」を自ら発足した。娘たちが同じ文化的背景を持つ子どもたちとつながれるよう、養子縁組家庭のための支援グループを立ち上げたのだ。

「自分たちのルーツはここブルックフィールドにあります。心はグローバルです」

家族と地域社会にこれほど深く根を下ろしながら、ライオンの人生は、なおも枝葉を広げていった。



———
コミュニティと
奉仕は、
自分にとっては
呼吸する空気の
ようなものでした。

———

奉仕に根ざして、 目的に導かれて

ウォール街で鍛えられ、企業法務の世界で磨かれた若き日のキャリアを通じて、ライオンは任された仕事に対する責任感と、常に最高の結果を出す姿勢を身につけた。中でも敬愛する上司の一人、ルーから学んだ教えは、今でも人生の指針となっている。「上司が自分の名義で世に出すことをためらうような仕事はするな」

ライオンはまた、より大きな変化を起こそうと地方政治にも関わるようになった。仕事も私生活も順風満帆だったはずの彼だが、1996年、昔の同級生とゴルフをしている時に、何かが足りないことに気づく。

ブルックフィールド・ライオンズクラブの新任クラブ会長とラウンドを回る中で、ライオンズクラブという団体への関心が芽生えた。後日クラブの例会をのそくと、あることに気づいた。部屋にいるほぼ全員が、地方行政の時代からの顔見知りだったのだ。



———
 ルーツは大切。
 同時にどう成長して
 いくのかも重要です。
 ———

「でも誰も政治の話なんてしていなかった」と彼は振り返る。「そこでは皆、クラブの活動について話し合う普通のライオンズでした。耳を傾けながら、思いました。『ここが私のいるべき場所だ』と。それで、すぐに入会したんです」。これはライオンが好んで語るエピソードであり、30年に及ぶ彼の奉仕の歩みの始まりを告げる瞬間でもあった。

ライオンにとって奉仕とは、ライオンズという国際的組織の礎であり、規模の大小は関係ない。「ネブラスカ州で缶詰を集める事業も、インドで病院を建設する事業も、同じように重要です」と彼は言う。「大きすぎる奉仕事業も、小さすぎる奉仕事業もありません」

国際会長の立場になっても、マーク・ライオンは故郷とのつながりを失っていない。今も伝統に敬意を払い、信念と楽観主義に立っている。そしてすばらしい「物語」を大切にしている。物語には教訓だけでなく、人を動かす力があるからだ。

彼がコネチカット州の「チャーター・オーク」を愛してやまない理由がここにある。1687年、入植者たちは自治の権利を守るため、コネチカットの勅許状（チャーター）をオークの巨樹の中に隠した。それ以来、チャーター・オークは自由の象徴となった。大木は1856年に倒れたが、忍耐と不屈の精神のシンボルとして、今も人々の心に残り続けている。

「チャーター・オークは、ルーツが大事であること、それと同時に、これからどう成長していくかも同じくらい重要であることを私たちに教えてくれます」とライオンは語る。この象徴的な木が、私たちが何者であり、なぜ世界にとってのシンボルであるのかを物語っている — そうライオンは信じている。

ライオンズのルーツは深く根ざしている。そして私たちが奉仕する世界に多くを与え、同時に、この世界と深く結びついている。ライオンは、私たちが奉仕に根ざし続けることで、世界をより良い場所にできると信じている。



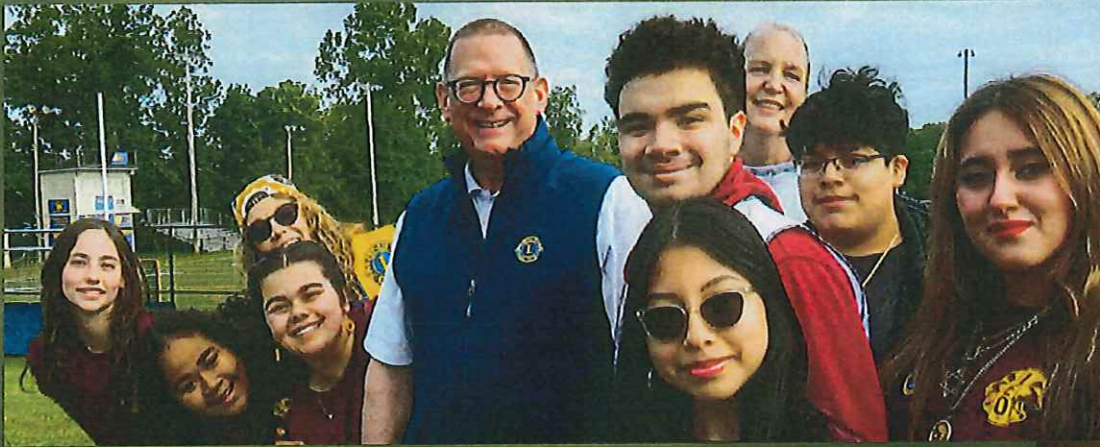
奉仕に根ざして

堂々とそびえ立つオークの木。それは強さと不屈のシンボルです。何事にも動じず、何世代にもわたり人々に勇気を与える揺るぎない象徴として、圧倒的な存在感を放ちます。目的と奉仕に根ざすライオンズは、まさにその大樹のようです。私たちの強さの源は、ただ気高くそびえることにあるのではなく、むしろ、私たちが周囲の世界にもたらず憩いと、恵みと、いのちにあります。

ライオンズクラブは100年以上にわたり、私たちの地域社会とまちを支え、力づけ、奉仕してきました。困難なときに支援を、絶望のときに希望を、最も必要なときに思いやりを届けてきました。奉仕こそが、私たちの組織を育てる土壌です。私たちが寄り添う人生、私たちが変える地域社会、私たちがもたらす影響は、すべてこの土壌の上に実ります。

団結した人たちの底力の象徴となったチャーター・オークのように、今、ライオンズがその真理を体現します。今日もライオンズが誰かに食事を手渡し、どこかで病院を建て、子どもに手を差し伸べています。その一つひとつが、私たちの奉仕が大地に深く、力強く根ざし、未永く続いていくことの証なのです。







— (—
アドボカシーとは、
政策改革だけでなく、
存在感のアピールでもあります。
私たちの活動を
広く知ってもらわねばなりません。
—) —

奉仕で ともに 成長する



奉仕する一瞬一瞬が、私たちのクラブとコミュニティの土台を確かなものにしてくれます。私たちがともに成長し、力を合わせて進んでいくための方法をご紹介します。

ルーツに立ち返る。

奉仕への決意こそが、私たちのアイデンティティです。大小さまざまな奉仕活動に目を向けることで、私たちはコミュニティを、クラブを、そして私たちが共有する絆を強めることができます。奉仕の喜びと、そこから得られる生きがい満喫しましょう。

種を蒔く。

ライオンは誰でも、自分のクラブを成長させる力を持っています。新しい仲間が増えるたびに、奉仕の幅も、影響力も、可能性も広がります。より多くのことを実現し、地域のためにより大きな力となれるのです。新しいメンバーを招待し、成長の種を蒔きましょう。

リーダーシップを発揮する。

私たちは、奉仕事業を通じてだけでなく、私たちが取り組む問題や当事者のためのアドボカシー活動を通じて、誰かの人生を変えています。思いを共有する地域社会のキーパーソンやパートナーたちと手を取り合うことで、私たちはリーチを広げることができます。今こそ、大きな対話を始め、さらに大きな変化を生み出しましょう。

国際財団と助け合う。

ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は単に資金を提供する機関ではなく、思いやりと希望のライフラインです。ライオンズとLCIFの、人生を変える活動を可能にするのはあなた。LCIFを支援し、LCIFの支援を受けましょう。

成功を目指して

地域社会と世界に奉仕するために私たちが団結すれば、独力よりもずっと大きなことを成し遂げられます。成功のカギをいくつかご紹介します。

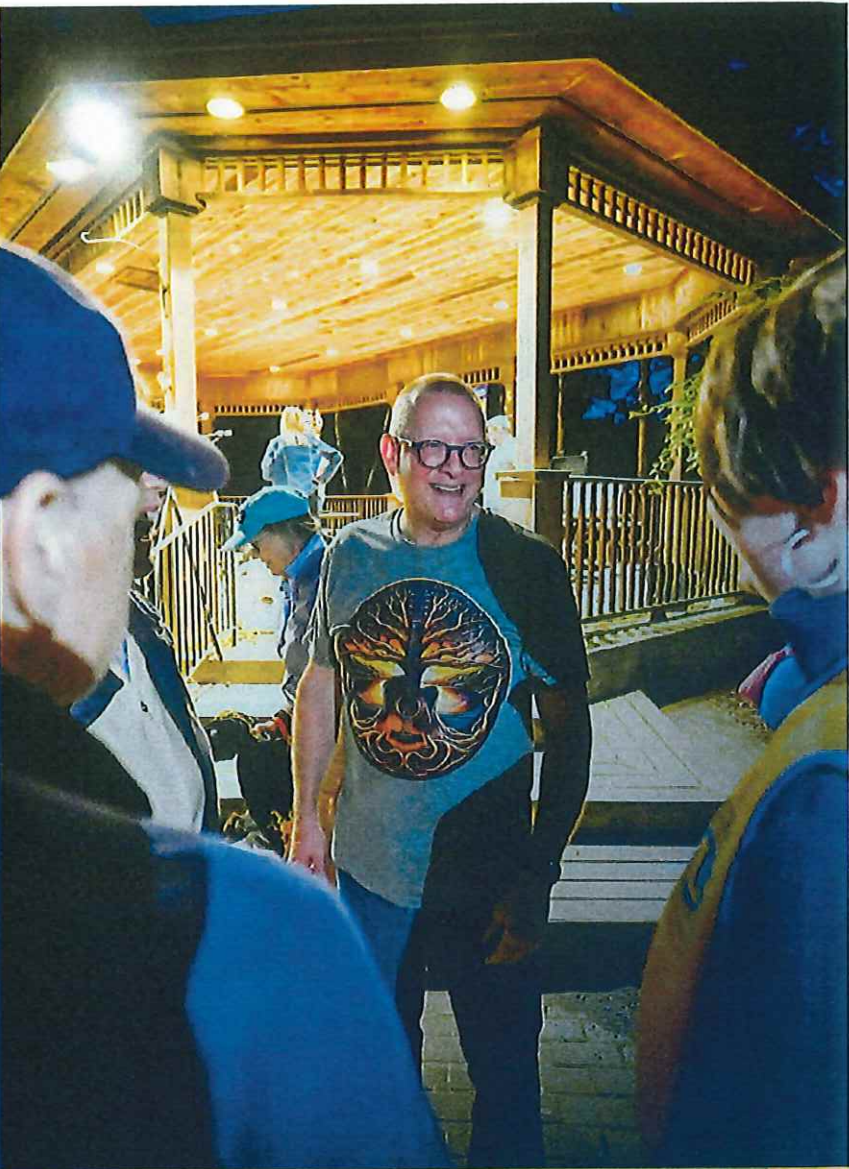
波紋になろう。

クラブには、地域社会のすみずみにまで広がる変化を生み出す力があります。そのすべては、使命に目覚める一瞬、思いやりの行動一つから始まります。起点は、あなたです。どこまでも広く伝わり、その途上で出会う人の人生を変えていく。そんな波紋になりましょう。



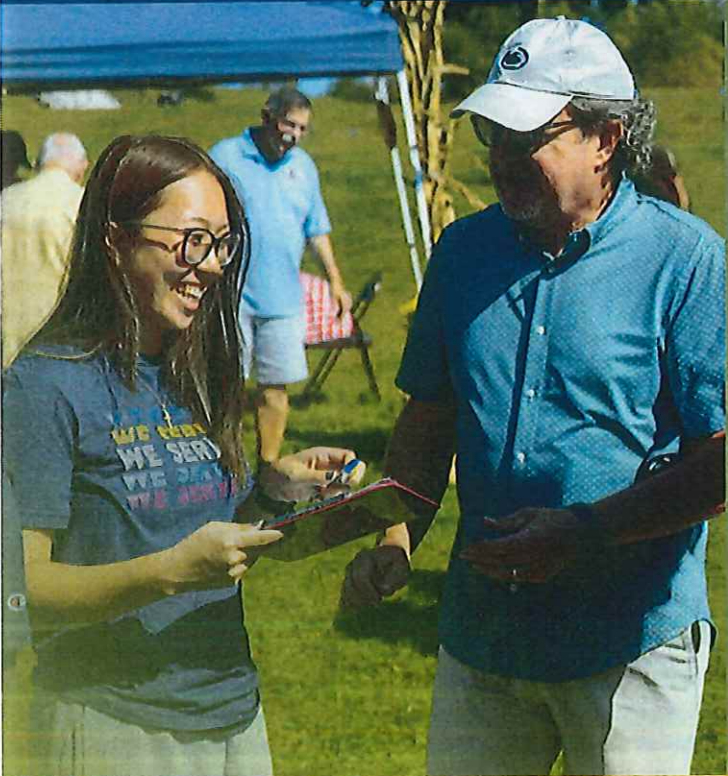
長く続くものを築こう。

よいクラブや、皆が助け合う地域社会は、おのずと生まれるものではありません。そこに心血を注ぐ人々によって、築かれるものです。ですから、精一杯取り組んで、誰もが輝けるクラブや地域社会を築き上げましょう。



つながり続けよう。

ライオンズにおける「つながり」とは、人と人との結びつきです。奉仕する人とも、される人とも。ライオンズでの活動を通じて生まれるつながりを大切にし、明るく、楽しく、感謝し合う文化を育みましょう。



枝を広げよう。

私たちの奉仕の使命の担い手として、次世代の仲間を迎え入れることで、組織はよいものになり、その未来はさらに明るくなります。若い世代は、社会に奉仕し、リーダーシップを発揮する準備ができています。それをライオンズやレオとして実現できる機会を与えてください。



We Serve

奉仕に根ざして

そのルーツを、さらにゆるぎないものに。

337-A地区 運営方針
2026~2027 Lions Clubs International District 337-A

地区ガバナー 別府 壽信

ガバナー提言 「未来に花を咲かせる獅子となれ」

スローガン ライオンズのプライド

この度、ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区 2026~2027 年度地区ガバナーを務めさせていただくことになりました別府 壽信です。所属クラブは、4R3Z 福岡博多ライオンズクラブです。私は耳を大きく口は小さくして、ライオンの皆さんとの信頼関係を重視して、サーバントリーダーシップを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

懇談会等で以下のようなご意見をライオンの皆様から頂いています。

若い人が入会しやすく、活動できるように委員会・会議・研修会・懇親会・日程の在り方を考慮出来ないか。環境保全活動について。LCIF の交付金についてもっと知りたい。ライオンズの活動が地域社会に伝わっていない等、様々なご意見がございます。

説明が行き届かず、誤解が生じていることも多々あるように思いますが、皆様からお預かりした貴重な浄財を使って、奉仕や運営をしていくのですから当たり前と言えば当たり前なのですが、ライオンの皆様にご理解いただけるよう謙虚に受け止め、丁寧に説明責任を果たし、可能な範囲でキャビネット運営に反映していく所存です。

キャビネット運営の基本姿勢は、単に踏襲するのではなくて必要なところは更新し、常にブラッシュアップして臨みたいと考えます。委員会等においても同様です。

情報手段も SNS 等を併用させていただきながら、環境保全に配慮してペーパーレス化を推進し、合同研修会や Web 会議等を活用するなど効率的運営を心掛けてまいります。

同時に一般社会に向けた PR 活動も積極的に行っていきます。

ご承知の通り、ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体です。サロンや異業種交流会ではありません。それぞれの地域や世界で困った人たちに寄り添い、思いやりのある奉仕の種を播いてより良い社会づくりを目指します。

見返りを求めず、当たり前のこととして、人にやさしく思いやりを持って奉仕することが大切なことだと考えます。

奉仕する者には、徳を積むことを与えられるのではないのでしょうか。

私たちの奉仕で、「人と地球の未来に花を咲かせること」これこそが「ライオンズのプライド」だと考えます。～We Serve

提言旗



トータルイメージカラー「ブルー」

古から大陸と文化交流拠点だった博多港(那の津)の青い海を表現

キャビネットピン



志を形に

バナー



古から大陸と文化交流拠点であった博多港(那の津)

日本の未来を築くために、大陸と文化交流に命を懸けた

使節団 遣唐使 遣隋使を表現

先人たちが築いてきた歴史の蓄積に私たちは今を生かされている

未来を展望するとき歴史を知らずして未来図は描けない

2026~2027 年度 337-A 地区重点項目

4 つのミッション

1. 奉仕のインパクト《会員拡大で奉仕を強化》

地域社会並びに国際社会においても、ライオンズの支援はますます必要とされています。これからの変化に適切に対応し、地域に必要とされる価値ある奉仕活動を共に広げていきたいと思えます。

しかしながら、現在の状況は会員減少によって、奉仕の危機を迎えていると言っても過言ではありません。奉仕の輪を広げ強化していくには共鳴する仲間づくりが必要です。仲間が増えることによって大きな奉仕のインパクトとなることを確信します。引き続きミッション 1.5 の重要性を認識し、若い人たちが入会しやすい組織運営を心掛けてまいります。

2. グローカルなアクション《LCIF は私たちの地域や世界を護る》

私たちは、地域に所属する LC を通して世界と繋がっています。

「グローバル」とは造語ですが、「地域をしっかりと見据え地球規模で考える」を基本に据えて行動したいと考えます。

世界各地で起こる地震や災害、そして、戦争や紛争で祖国を追われた世界の難民は今や 1 億人を超えると言われます。

皆様の心のこもった LCIF の浄財は私たちの地域や世界に貢献しています。

単一クラブだけでは対応できない 8 つ（人道支援・災害援助・視力保護・青少年支援・糖尿病・小児がん・食糧支援・環境保全）のグローバル重点分野に交付金として活用されています。

引き続き LCIF に関する事を正しくご理解いただけるよう、さらに強化して説明責任をしっかりと果たしていきます。

3. 地球環境を守りたい《持続可能な社会づくり》

LC 環境憲章にありますように、子孫への未来を継続するよう「環境保全活動」に特に力を傾注していきたいと考えます。

今や地球環境は危機的状況にあると言えます。アジアは 2 倍の速さで温暖化が進んでいると言われています。現代世代は未来に責任を取れるのでしょうか。

温暖化の進行を止めなければ、日本は世界で最も住みにくい国になっていくでし

よう。

福岡市では、都心の森1万本プロジェクトがスタートしました。緑豊かなまちづくりを推進するため、市民や企業と協働し、都心部をはじめとして全市域に植樹運動を展開しています。樹木は気候変動に対する最もシンプルで明快な解決策の一つです。樹木の主な効用として「二酸化炭素を吸収する」「蒸散作用で温度を下げる」「日射を遮り地表面の温度上昇を抑える」「雨水を蓄えて浸水被害を軽減する」などがあります。

337-A地区は地球市民として、CO2削減に向けて行政や他団体と連携し、地球環境にやさしい運動を、地区全域で環境保全奉仕活動（一人一木運動）を実施します。

会議資料等についてもペーパーレス化を推進します。

ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、持続可能な社会を築くために何卒ご支援ご協力を切にお願いいたします。

地球環境保全は私たちライオンズに課せられた使命です。

4. 若者は一番大きな財産《日本の将来は若者たちにかかっている》

「国の持っている財産の中で、一番大きな財産は若者である」

ライオンズクラブには青少年を導くプログラムが準備されています。

○ライオンズクエストプログラム（幼稚園から高校生までの子供向けの学校を基盤としたライフスキル・プログラム・薬物乱用防止）、○レオクラブプログラム（指導力を養い経験および機会を与える）、○YCEプログラム（16歳から21歳の青少年の海外の派遣・受け入れ）先輩ライオンが大切に育て見守ってきたミッションです。そのタスキを引き継ぎ未来に向けて磨き上げていきたいと思います。

自立と奉仕の精神を培い、新たな価値を創造出来る人材に成長するよう見守っていきます。

ロバート議事規則(議事法)について

*ロバート議事規則議事法は、その名の通り、米国陸軍少佐ヘンリーマーティンロバートによって、1876年に「ロバートルールズオブオーダー」というアメリカ議会の議事規則を元に、もっと普通一般の会議でも用いることができるように簡略化して考案した議事進行規則です。ロバート議事規則は多くの密なルールによって、会議運営を行う手法になります。特に大事なポイントは、3つの権利と4つの原則です。

1)3つの権利

1. 多数者の権利 過半数の賛成
2. 少数者の権利 少数意見の尊重2名以上で動議を取り上げる
3. 個人の権利 プライバシーの擁護 個人は1人一票の同じ権利を持つ

2) 4つの原則

- 1.一事一件の原則 1度に1つの議題だけを討論し決議する複数の議案を同時に話し合わない
- 2.一事不再議の原則 決定した議案は、再度掘り起こさない
- 3.多数決の原則 議案に対し定足数の1/2の賛成がないと承認されない
- 4.定足数の原則 会議開催、決議のための出席数が決められている

3)ルールの一部紹介

1. 1つの議題で同じ内容の発言はしない。
2. 議案の提案者は、提案理由を説明する。
3. 1回の発言は、5分以内とする。(現実的には3分程度)
4. 発言するときは先に、意見であるのか質問であるか動議であるかを言う。
5. 賛否は多数決で、過半数を採決とする。

但し、前に採決されたものを修正する場合には2/3の賛成が必要。

6. 賛否同数は議長採決。

2026～2027 年度 337－A地区委員会重点施策

地区運営委員会 常任委員会

1.GLT 委員会 指導力育成委員会

行動計画を作成し実行する

①新会員研修会開催及びプログラム作成

- ・2回開催 前期後期

②指導力育成に関する研修会の企画・開催・支援

③大会参加推進

- ・地区年次大会・複合年次大会・オセアルフォーラム・国際大会の参加要請を行い、ライオンズクラブの意識の高揚を促進

④会則、プロトコール理解促進

- ・国際会則の理解、ロバート議事法による会議進行の徹底
- ・公式会議、例会、周年等での運営や席次等での公認プロトコールを遵守する

2.GMT 委員会 会員拡大委員会

行動計画を作成し実行する

①ミッション 1.5 の強化推進

- ・会員拡大、新クラブ結成、満足度向上、退会防止の実施、検証
- ・エクステンション
- ・国際関係・学生支部結成委員会と協同で、キャンパスクラブ、学生支部の結成支援
- ・会員拡大に関する成功事例を公開し、研修会等を開催する

3.WYPT 委員会

行動計画を作成し実行する

①女性会員、若いメンバー発掘、促進

- ・シンポジウムの企画、実施
- ・新クラブ、支部結成を視野に入れる

②小児がん支援、ヘアドネーション、子供ホスピスへの推進活動

4.マーケティング・ICT 委員会

行動計画を作成し実行する

- ①会議・委員会等 IT 化を促す ペーパーレス化を推進
- ②IT 技術を活用し、全ての会員へ情報伝達をより早く、より正確に伝達できるよう SNS 等を使って情報発信を行う
- ③地域社会へ情報発信し、PR をより一層推進する
- ④Lion portal により国際協会へのアクティビティ報告 100%を目指す
- ⑤電子版ザラタの編集と発行

地区事業委員会 GST 委員会

5.YCE 委員会

行動計画を作成し実行する

- ①諸外国への派遣を推進する
- ②来日生 ホストファミリー ホストクラブの募集
- ③YCE 派遣生オリエンテーション、帰国報告会を開催
- ④MD337 YCE キャンプに参加する

6.青少年育成・レオ委員会

行動計画を作成し実施する

- ①355C 地区交流会の実施
- ②レオクラブの新規結成・推進
- ③交流会の実施

7.ライオンズクエスト委員会

行動計画を作成し実行する

- ①ライオンズクエスト事業の推進と会員への啓発並びにセミナー参加促進
- ②薬物乱用防止教育認定講師養成講座等の実施
- ③認定講師による研修会の実施

8.社会福祉委員会

行動計画を作成し実行する

- ①県内の高等学校、大学、専門学校や商業施設とのマッチングや献血場所の工夫による献血活動の大いなる推進を図る
- ②献眼・献腎・献体実績増加、促進
- ③糖尿病予防、WYPT 委員会と連携し食糧支援を推進する
- ④セミナーの開催
- ⑤その他社会福祉に関する推進・支援

9.LCIF・アラート委員会

行動計画を作成し実行する

- ①LCIF の活用方法について、正しく理解していただくために説明責任をしっかりと果たしていくため、セミナー開催を適宜実施する
- ②1,000 \$、100 \$ 寄付の促進
- ③企業・団体寄付の促進
- ④災害発生時にはキャビネットに対策本部を設置し早急に対応
- ⑤社会福祉協議会他団体との連携強化
- ⑥事前に災害対応の準備を図り迅速に対応する

特別委員会

1.国際関係・学生支部結成委員会

行動計画を作成し実行する

- ①国際交流地区（355C 地区）との親睦を深め情報交換を行う
- ②青少年育成事業において、相互訪問を基軸に意見交換を行う
- ③キャンパスクラブ、学生支部の結成支援、連絡協議会の開催

2.地区年次大会委員会

行動計画を作成し実行する

- ① 地区最大のイベントである年次大会の成功に向け一致団結する

3.環境保全委員会

行動計画を作成し実行する

- ①危機的な地球温暖化の状況を是正するために、環境保全をテーマに行政や団体と連携し、環境保全研修会・環境保全奉仕活動を実施する。

1人1木運動の推進

4.コンプライアンス委員会

行動計画を作成し実行する

- ①（一社）日本ライオンズコンプライアンス委員会規定を順守する
- ②高い倫理観を持って組織運営を行う
- ③奉仕団体としての社会的信用を保護し、価値向上に貢献する

5.公益財団法人日本ライオンズ委員会

行動計画を作成し実施する

- ①（公財）日本ライオンズに関する広報活動及び支援活動

6.事務運営支援委員会

行動計画を作成し実行する

- ①地区と複合地区との連携運営をサポート
- ②キャビネット内外の連携及び情報の共有化
- ③各クラブとキャビネットのネットワーク推進

2026～2027年度
地区ガバナー諮問委員会基本指針

ライオンズクラブ国際協会337-A地区
地区ガバナー 別府 壽信

1. 地区ガバナー諮問委員会は、ゾーンチェアパーソンを議長とし、ゾーン内会長、第一副会長ならびに幹事で構成される地区ガバナーの諮問機関です。
2. 会議は「ゾーン内のクラブが協調を保ちつつ、ライオニズムを高揚するための方法を協議する」討論の場とし、ライオンズクラブのメンバーとして絆を強め、個々のモットーの再認識とライオンズ魂の発揚を所期の目標にさせていただきます。
3. ゾーンチェアパーソンは議長として、その任務を責任を持って果たしていただきたく存じます。
その為には個々の持たれる経験や知識を役立て有意義で内容の濃い議論の場へとして下さい。
4. また、各クラブ出席者にとりましても、ゾーン内の情報交換・交流を図る有益な場となるために資料を整え、クラブの意見を持って出席いただきますようお願いいたします。
5. 諮問委員会で議題にしていきたい質問書は各クラブへ事前送信しますので、期日までにクラブの承認を得た上で、キャビネット事務局へメールにて回答を提出して下さい。
取り纏めたデータを会議開催前に各クラブ・RC・ZCに配布いたします。
6. 貴重な時間を使って、地区ガバナー諮問委員会会議を開催するのですから、ライオンズクラブ活性化の為、各員発言が主と成る形式にしていただきたく存じます。その為には、事前に配布する諮問資料は貴重な資料と成る為、詳細に記載して頂く様、心がけて下さい。
7. 会議終了後の懇親会は、コミュニケーションの場だと考えますが、経費節減の為、ティーパーティー(ドリンクとおつまみ)形式にて実施して頂いて構いません。
但し、各ゾーンチェアパーソンの責務に於いて実施して下さい。
8. 諮問委員会終了後、5日以内に議事録を各クラブ・RC・キャビネットへご提出ください。
また報告書も併せてキャビネットへご提出下さい。

第 1 回 諮問委員会報告書

337-A地区

R

Z

会議開催場所		開会時間	
開催年月日		閉会時間	
次回開催予定日		次回ホストクラブ	

◇出席クラブ名及び役職

※出席者には✓を記入ください

クラブ名	会長	幹事	第一 副会長		

第1回 諮問委員会報告書

◇報 告

※別紙での提出も可能です

報告日

署名

L

R

Z

ゾーンチェアパーソン

地区委員会名

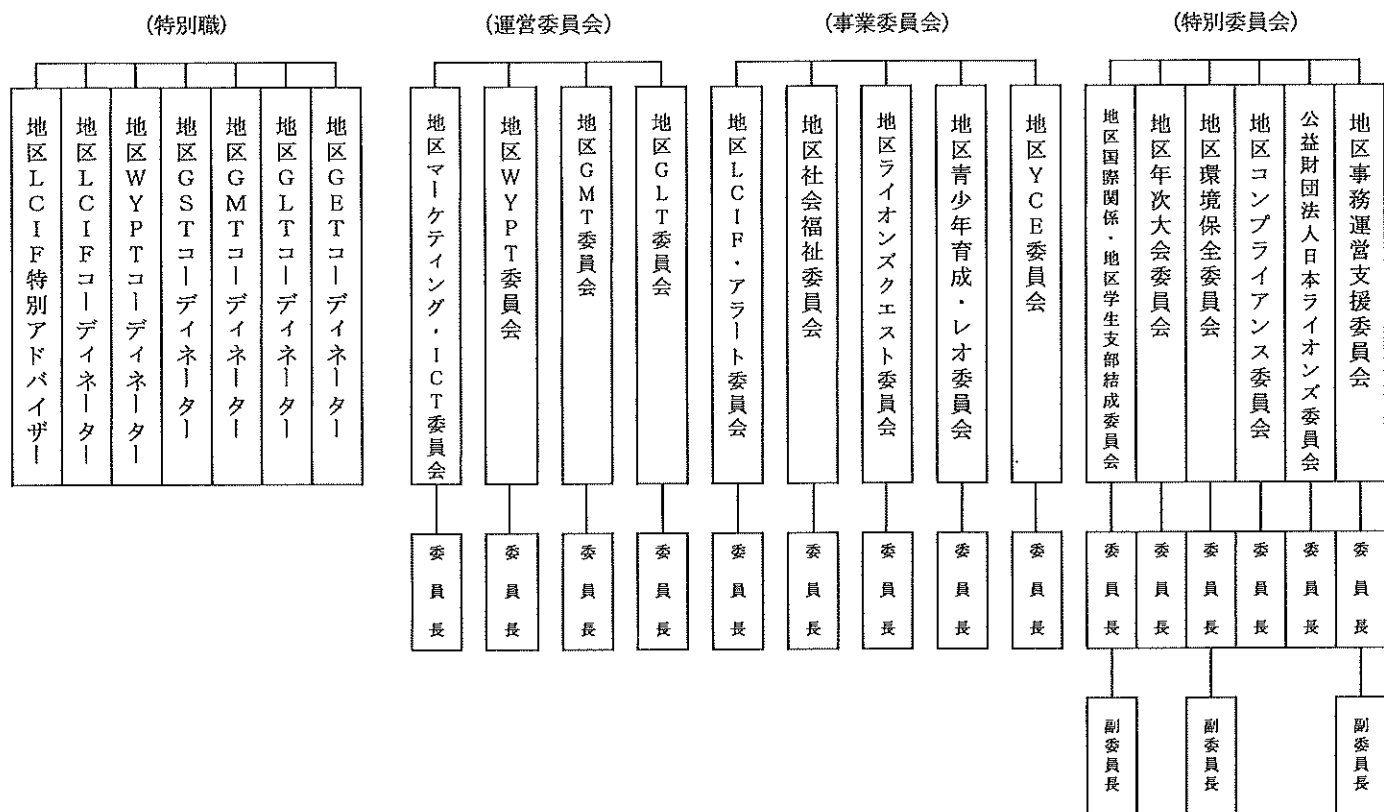
常任委員会

	地区委員会名	地区委員長	所属クラブ	担当副幹事
1	地区GLT委員会	L. かくら なおひろ 加倉 直浩	福岡南	L. なかはら ちから 中原 主税
2	地区GMT委員会	L. もり たけみ 森 匠	福岡玄海	L. ふるかわ やすし 古川 靖
3	地区WYPT委員会	L. やました けんいち 山下 健一	久留米有馬	L. もみい ふみえ 糸井 文江
4	地区マーケティング・ICT委員会	L. なかむら じしゅう 中村 慈秀	上田川	L. しらishi たけひこ 白石 健彦
5	地区YCE委員会	L. かやしま とむひこ 萱嶋 智彦	福岡くしだ	L. なかはら ちから 中原 主税
6	地区青少年育成・レオ委員会	L. まつかわ いえみち 松川 家通	浮羽みのう	L. まえだ しんいち 前田 眞一
7	地区ライオンズクエスト委員会	L. おぼた ようこ 小畑 容子	庄内	L. もろなが ふみとし 諸永 文敏
8	地区社会福祉委員会	L. おおまがり てるあき 大曲 輝明	福岡文化平和	L. もりた ゆうすけ 森田 雄介
9	地区LCIF・アラート委員会	L. なんだて はなこ 南立 華子	北九州紫水	L. いわもと まさみつ 岩本 正光

特別委員会

	地区委員会名	地区委員長	所属クラブ
1	地区国際関係 地区学生支部結成委員会	L. おおば けんじ 大庭 健次	かすや南
2	地区年次大会委員会	L. つむら よういちろう 津村 洋一郎	大川中央
3	地区環境保全委員会	L. いわもと まさみつ 岩本 正光	福岡博多
4	地区コンプライアンス委員会	L. やまぐち ともたろう 山口 智太郎	福岡玄海
5	公益財団法人日本ライオンズ委員会	L. いけがみ まこと 池上 信	糸島
6	地区事務運営支援委員会	L. わたなべ りゅうじ 渡辺 隆児	福岡玄海

2026～2027年度
地区委員会構成(案)



《参 考》 地区役員数の比較

	名誉顧問	キャビネット構成員					監査・キ副	(R)委員	総計
		三役・JPDG 副GOV	コーディネーター	RC	ZC	委員長			
2015～2016	18	6		5	20	9	9	35	102
2016～2017	18	6		5	20	12	10	35	106
2017～2018	15	6		5	20	10	12	46	114
2018～2019	14	6		5	19	8	10	40	102
2019～2020	15	6		5	21	8(10)	9	40	106
2020～2021	16	6		5	21	9(12)	9	40	109
2021～2022	15	6	(7)	5	21	9(11)	11	45	121
2022～2023	15	6	(6)	6	22	8(11)	10	48	124
2023～2024	15	6	(8)	6	22	9(11)	10	54	132
2024～2025	0	6	8	6	22	9(13)	10	54	135
2025～2026	0	6	9	6	21	9(15)	10	54	121
2026～2027	14	6	7	6	19	15	10	54	131



2026～2027年度
ライオンズクラブ国際協会 337-A地区



第1回キャビネット会議

【提出議案】

会員が負担する会費及び拠出金(2026～2027年度)(案)

項 目		半期金額	年額	納付期限	送金先	見込金額 (会員数3,600人)	
国際本部	入会金		\$35.00	入会の翌々月請求			
	国際会費	\$25.00	\$50.00	年2回請求 (終身会員は無料)			
	合 計	\$25.00	\$50.00				
複合地区	複合地区費 (日本ライオンズ会費 (160円/月含む))	1,740	3,480	期首(7月)と下半期期首(1月)の会員数を基 数として請求し、上半 期の納付期限は2026 年9月10日、下半期の 納付期限は2027年3 月10日とします	福岡銀行 飯塚支店 普通預金 No. 3286474 ライオンズクラブ'国際協会337-A地区 キャビネット会計 荒瀬 良治 (あらせ よしはる)	12,528,000	
	複合地区大会費	300	600			2,160,000	
	合 計	2,040	4,080			14,688,000	
地区費	地区会費	3,795	7,590			* 福岡銀行の専用用紙で福岡銀行 窓口から振込すると、振込手数料が	27,324,000
	地区大会費	750	1,500				5,400,000
	広報活動費	150	300				1,080,000
小 計	4,695	9,390	33,804,000				
事業委員会	YCE事業資金	300	600		2,160,000		
	レオ事業資金	300	600		2,160,000		
	クエスト事業資金	300	600		2,160,000		
	社会福祉事業資金	0	100		360,000		
小 計	900	1,900	6,840,000				
特別会計	国際協調資金	0	200	2026年9月10日を 納付期限とします	免除されていましたが、2025年 7月1日より免除されなくなりました。	720,000	
	緊急援助金積立	0	500			1,800,000	
	小 計	0	700			2,520,000	
合 計		5,595	11,990			43,164,000	

2026～2027年度 地区財政運営の基本方針(案)

第2号議案

1. 基本原則

過去の予算と決算を精査し、会員の増減と現在の経済状況等を勘案し、より現実的な予算編成として基数会員数を3,600名としました。

2. 基数会員数に対する考え方

令和8年4月末の会員数から考慮し、基数会員を3,600名として予算編成に取り組みました。

3. 地区運営費予算について

世界の情勢や経済・為替レート等様々な要因で物価や人件費などの上昇圧力が負担となる中、会員の皆様には国際協会や地区の運営にご協力をいただいております。
会員数の減少により予算編成も窮屈ではありますが、会員各位からお預かりした会費は無駄のないよう熟慮して予算配分を致しました。

※適正な地区運営について

(1) 会員拡大のお願い

ミッション1.5のラストイヤーの年となります。

奉仕活動強化のため会員拡大に努めてください

(2) 運営費支出について

国際会費および地区会費の増加に伴う会員の負担増も考慮し経費支出の詳細をチェックし、無駄のない予算を組み支出超過が発生しないよう運営努力します。

4. キャビネット構成員及び地区委員費

(1) 使用目的

以下のキャビネット構成員及び地区委員の活動費用として支給します。

RC	(6名)	各一人当	半期	3,000円	36,000 円
ZC	(19名)	各一人当	半期	3,000円	114,000 円
コーディネーター	7名(6名)	各一人当	半期	3,000円	36,000 円
地区委員長・副委員長	18名(15名)	各一人当	半期	3,000円	90,000 円
地区委員	(54名)	各一人当	半期	3,000円	324,000 円
監査委員	(2名)	各一人当	半期	3,000円	12,000 円
幹事・会計 副幹事	10名(9名)	各一人当	半期	3,000円	54,000 円

総人数 116名(111名) 合計 666,000 円

()は活動費支給人数

5. 委員会活動予算について

(1) 事業委員会会計については、次の会計に分類します。

- ①地区YCE委員会費
- ②地区青少年育成・レオ委員会費
- ③地区ライオンズクエスト委員会費
- ④地区社会福祉委員会費

(2) 地区運営費委員会会計については、次の会計に分類します。

- ①地区GLT委員会費
- ②地区GMT委員会費
- ③地区WYPT委員会費
- ④地区マーケティング・ICT委員会費
- ⑤地区LCIF・アラート委員会費(啓発活動費)
- ⑥地区環境保全委員会費

6. キャビネット幹事・会計財務執行保障の件

職務執行の保障として担保提供は、必要としない。

7. 取引銀行の件

福岡銀行 飯塚支店 普通 3286474
ライオンズクラブ国際協会337-A地区
キャビネット会計 荒瀬 良治(あらせ よしはる)

歴代三役の予算編成基数会員数

事業年度	ガバナー	幹 事	会 計	基数会員
07年6月期	不老 安正	井實 幹夫	城後 一樹	5,200
08年6月期	瀧 榮司	中村 洋人	小松 至誠	5,100
09年6月期	原 吉徳	小金丸 滋勝	竹志田 勝	5,000
10年6月期	山本 正廣	古賀 豊美	古賀 信義	4,900
11年6月期	吉田 勲	泉 義隆	三浦 祐亀	4,745
12年6月期	井上 勉	財津 重美	関屋 重行	4,500
13年6月期	松井 和子	末松 久子	三野原 和光	4,500
14年6月期	浅野 貞三	白石 栄治	荒牧 政紀	4,500
15年6月期	桑田 貞治	井上 正幸	泉 元	4,500
16年6月期	藤井 勝彦	古川 隆	力丸 安博	4,400
17年6月期	田中 孝文	松井 四郎	池田 幹友	4,400
18年6月期	向井 健次	二場 安之	新谷 樹男	4,300
19年6月期	林田 俊一	小田 賢司	中村 巧	4,200
20年6月期	津村 洋一郎	内藤 肇蔵	井上 和憲	4,200
21年6月期	柴田 賀江	松村 誠	岸原 庸夫	4,100
22年6月期	古川 隆	井野 貴之	大石 直美	3,900
23年6月期	二場 安之	渡辺 隆児	岩瀬 満知子	3,900
24年6月期	中村 巧	井上 彰	篠原 信明	3,800
25年6月期	矢野 進	萬矢 勝保	古賀 京子	3,600
26年6月期	松村 誠	瀬戸口 瑛智	多田 弘美	3,700
27年6月期	別府 壽信	阿部 慎太郎	荒瀬 良治	3,600

地区運営費予算の各年度比較(案)

勘定科目等		別府 壽信	松村 誠	矢野 進 2025.6決算	中村 巧 2024.6 決算
収入の部	前 期 末 余 剰 金 よ り	6,200,000	1,800,000		
	前 期 繰 越 金			45,212,630	40,976,937
	地 区 費 収 入	27,324,000	28,083,000	27,532,725	27,135,980
	ガ バ ナ ー 活 動 費 収 入	150,000	150,000	115,646	83,054
	広 告 活 動 費 収 入	1,080,000	1,110,000	1,088,250	1,109,100
	雑 収 入	1,000	1,000	1,745	1,451
	受 取 利 息	500	500	44,034	714
	ド ネ ー シ ョ ン			125,000	168,000
	合 計	34,755,500	31,144,500	74,120,030	69,475,236
支出の部	人 件 費	9,700,000	9,700,000	9,671,536	9,707,784
	福 利 厚 生 費	1,200,000	1,100,000	1,185,601	1,279,679
	旅 費 交 通 費	1,340,000	1,340,000	737,472	683,468
	通 信 費	500,000	500,000	413,764	568,629
	図 書 印 刷 費	1,100,000	1,300,000	1,448,458	1,366,290
	会 議 費	2,500,000	2,200,000	716,104	775,146
	研 修 会 費	800,000	800,000	506,238	621,442
	ガ バ ナ ー 公 式 訪 問 費	900,000	800,000	681,350	644,885
	離 島 ク ラ ブ 助 成 金	200,000	160,000	160,000	160,000
	マーケティング・ICT委員会費	1,500,000	1,500,000	1,273,305	1,473,415
	L C I F ・ ア ラ ー ト 委 員 会 費	300,000	200,000	81,370	162,892
	W Y P T 委 員 会 費	400,000	600,000	329,223	300,000
	G E T 委 員 会 費		200,000		
	G L T 委 員 会 費	400,000	500,000	198,602	87,986
	G M T 委 員 会 費	400,000	400,000	69,688	91,662
	環 境 保 全 委 員 会 費	2,000,000			
	次世代リーダー育成交流委員会費		400,000		
	キャンパスクラブ支部会費補助費	200,000			
	新 ク ラ ブ 結 成 費	1,200,000	1,600,000	700,000	250,000
	キャビネット構成員費	666,000	612,000	588,000	1,000,000
	備 品 費	460,000	500,000	401,451	101,514
	造 作 設 備 費	50,000	50,000	16,509	21,504
	賃 借 料	250,000	250,000	146,541	144,457
	事 務 用 消 耗 品 費	400,000	500,000	555,403	421,822
	家 賃	1,320,000	1,320,000	1,200,000	1,200,000
	水 道 光 熱 費	0	0	0	0
	クラブ周年キャビネット登録料費	1,200,000	1,500,000	626,000	799,000
	贈 呈 品 費	2,900,000	2,700,000	2,273,150	2,194,950
	慶 弔 費	150,000	150,000	22,605	116,871
	雑 費	100,000	100,000	89,420	89,210
	特 別 会 計 振 替	2,500,000			
	予 備 費	119,500	162,500		
	小 計	34,755,500	31,144,500	24,091,790	24,262,606
	次 期 繰 越 金			50,028,240	45,212,630
	合 計	34,755,500	31,144,500	74,120,030	69,475,236

地区運営費予算科目明細(案)

科 目			
収入の部	前 期 末 余 剰 金 より	6,200,000	
	地 区 費 収 入	27,324,000	7,590円×3,600
	ガ バ ナ ー 活 動 費 収 入	150,000	国際協会本部より交付
	広 告 活 動 費 収 入	1,080,000	300円×3,600
	雑 収 入	1,000	
	受 取 利 息	500	
	合 計	34,755,500	
支出の部	人 件 費	9,700,000	事務局員給与等
	福 利 厚 生 費	1,200,000	法定福利費・社会保険料など
	旅 費 交 通 費	1,340,000	構成員旅費及び事務局交通費
	通 信 費	500,000	電話・ファックス・郵送料・公式LINEなど
	図 書 印 刷 費	1,100,000	名刺・住所録・封筒・印刷カウンター料など
	会 議 費	2,500,000	キャビネット会議など
	研 修 会 費	800,000	研修会費など
	ガ バ ナ ー 公 式 訪 問 費	900,000	ガバナー公式訪問例会
	離 島 ク ラ ブ 助 成 金	200,000	奄岐・対馬のクラブ
	マーケティング・ICT委員会費	1,500,000	ホームページ管理・ザラタ配信データ作成など
	L C I F ・ ア ラ ー ト 委 員 会 費	300,000	
	W Y P T 委 員 会	400,000	
	G L T 委 員 会 費	400,000	新会員研修会2回開催
	G M T 委 員 会 費	400,000	
	環 境 保 全 委 員 会 費	2,000,000	
	新 ク ラ ブ 結 成 費	1,200,000	クラブ・クラブ支部・スペシャルティクラブ・レオクラブ・スペシャルディクラブ支部結成費
	キャンパスクラブ支部会費補助費	200,000	
	キャビネット構成員費	666,000	キャビネット構成員活動費
	備 品 費	460,000	
	造 作 設 備 費	50,000	キャビネット事務局内で使用する用品
	賃 借 料	250,000	コピー機
	事 務 用 消 耗 品 費	400,000	キャビネット事務局内で使用する用品
	家 賃	1,320,000	キャビネット事務局家賃(110,000×12)
	水 道 光 熱 費	0	キャビネット事務局家賃に含む
	クラブ周年キャビネット登録料費	1,200,000	周年記念キャビネット三役登録料・祝儀
	贈 呈 品 費	2,900,000	バナー・ピン・提言旗・名札など
	慶 弔 費	150,000	慶弔規程による支出
	雑 費	100,000	
	特 別 会 計 振 替	2,500,000	
	予 備 費	119,500	
	小 計	34,755,500	
	次 期 繰 越 金	0	
	合 計	34,755,500	

事業委員会活動予算(案)

勘定科目等		別府 壽信	松村 誠	矢野 進
収入の部	Y C E 事業資金	2,160,000	3,700,000	3,600,000
	社会福祉委員会資金 (アイバンク資金)	360,000	370,000	360,000
	レオ事業資金	2,160,000	1,480,000	1,440,000
	クエスト事業資金	2,160,000	1,480,000	1,440,000
	・	6,840,000	7,030,000	6,840,000
支出の部	地区 Y C E 委員会	2,160,000	3,700,000	3,600,000
	地区社会福祉委員会	360,000	370,000	360,000
	地区青少年育成・ レオ委員会	2,160,000	1,480,000	1,440,000
	地区ライオンズクエスト委員会	2,160,000	1,480,000	1,440,000
	合 計	6,840,000	7,030,000	6,840,000

特別会計予算概要(案)

	収入科目 / 名目	OSEAL レオフォーラム 派遣資金	環境保全委員会 活動
収入の部	運営費会計より		2,000,000
	LCIF地区シェアリングより		5,000,000
	青少年育成・レオ事業資金より	1,000,000	
	寄付金(福岡ふようLC)		2,800,000
	一般寄付金及び募金活動など		2,000,000
	合 計	1,000,000	11,800,000

2026～2027年度

地区アワード基準、地区大会アワード一覧表(案)

〔地区アワード基準〕

★ グッドスタンディング地区コンクール賞

基 準 内 容			点数
①	大会参加	世界大会	15
		OSEAL	10
		年次大会(地区、複合)	5
②	三役研修会に会長・幹事・会計が出席した時	出席(本人1名につき) ※ 代理可	10
		欠席(1名につき)	-10
③	ガバナー諮問委員会にクラブ会長・幹事・第一副会長が出席した時	出席(1回毎 1名につき) ※ 第1副会長は代理可	10
		欠席(1回毎 1名につき)	-10
④	会員増強1名につき	全ての会員含む	30
⑤	退会会員1名につき 物故会員含まない	全ての会員含む	-15
⑥	再入会員1名につき	全ての会員含む	5
⑦	転入・転出・交代会員		0

※期間中の新クラブの会員増強は対象外とします。

[地区大会アワード一覧表] (令和8年3月1日～令和9年2月28日)

① クッドスタンディング地区コンクール賞	申請不要	1位～5位
② 会員増強クラブ賞		正会員5名以上純増 (家族会員・学生会員含まない)
③ エクステンションクラブ賞 (レオクラブも含む)	クラブエントリー (キャビネット宛)	新クラブをスポンサーしたクラブ
④ 退会ゼロクラブ賞		物故会員は含まない
⑤ 献眼及び献体賞		
⑥ ガバナー特別クラブ賞	クラブエントリー (クラブ→ZC→ キャビネット宛)	環境保全事業を実施したクラブ
⑦ アクティビティ優秀賞		
⑧ アクティビティ資金獲得優秀賞		
⑨ 国際親善貢献クラブ賞		
⑩ 献血活動優秀クラブ賞	申請不要	献血者数1位～10位
⑪ PR賞		
⑫ YCE貢献賞		HFC、SPC、バナー広告協賛クラブ
⑬ クエスト貢献賞		
⑭ WYPT貢献賞	クラブエントリー (クラブ→委員長 →キャビネット宛)	・労力アクティビティ レモネード'スタント'開催時間×参加人数 ヘア'ネーション2H×個数 ・金銭アクティビティ レモネード'スタント' ちょきんDE募金 31センチの約束本促進
⑮ 優秀レオクラブ賞 (レオに対する支援を含む)		
⑯ 大会特別賞 功労賞 ガバナー感謝状 LCIF賞(個人賞) LCIF賞(クラブ賞) LCIF寄付100\$ 達成賞 企業寄付 100%クラブ幹事賞 その他	申請不要	前年度クラブ優秀賞を受賞したクラブの幹事に贈る
皆勤賞 大会記念式典出席賞	クラブエントリー (キャビネット宛)	
⑰ 85歳以上会員賞		令和9年2月28日で85歳以上

2026～2027年度 労力奉仕の基準

労力奉仕の基準、限度等については、以下のように定める。

1. 労力奉仕とは、労力の提供を目的として、クラブが承認した労力奉仕であること。
2. 下記の算式により計算された労力奉仕を1件の労力奉仕とみなす。
* 1件の労力奉仕＝(参加人員×時間＝延人数) $\geq$ (クラブ会員数×1/2)
前項の算式により算出された数値が基準を満たしていないときにあっても、特に効果が著しかった労力奉仕については報告されたい。
3. アワードの選考に当たっては、上記の基準を適用する。但し、下記の事項も適用する。
 - ① 件数が少なくても、延べ人数の総数が大きいクラブ
 - ② ガバナーが、効果が著しいとして認めた労力奉仕
4. 労力奉仕については、事例が多岐のわたり、その対象奉仕であるか否かについて論議を呼ぶところである。
具体的な事業については、事業別に今後、基準に照らして統一見解を纏めていく必要があるものと認識するが、マンスリー報告に記載する際の判断基準としては下記の文章を参考とされたい。

参考文章 ⇒ YCE生の送迎のため、東京・成田往復で1人48時間で会員数の1/2を超えるからと報告するクラブもあるが、前1項の「労力の提供を目的…」に沿っているとは言いがたい。(運営要項の「労力アクティビティに関する見解」より抜粋)

任務の代行について(案)

1. 地区ガバナー欠席の場合の任務代行は次のとおりとする。

- | | |
|-------------------|----------|
| (1) 第一副地区ガバナー | L.樋口 敏和 |
| (2) 第二副地区ガバナー | L.辛島 幸司 |
| (3) キャビネット幹事 | L.阿部 慎太郎 |
| (4) キャビネット会計 | L.荒瀬 良治 |
| (5) 各リジョン・チェアパーソン | |

2. リジョン・チェアパーソン欠席の場合の任務代行は次のとおりとする。

- (1) リジョン内のゾーン・チェアパーソン会議で決定する。

3. ゾーン・チェアパーソン欠席の場合の任務代行は次のとおりとする。

- (1) ゾーン・チェアパーソンの所属するクラブ会長とリジョン・チェアパーソンが協議の上決定する。

337-A地区 指名選挙委員会規則 付則(案)

(目的)

第1条 本付則は、337-A地区における第二副地区ガバナー候補者の推薦及び選挙に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(候補者資格)

第2条 第二副地区ガバナー候補者は、ライオンズクラブ国際協会国際会則及び付則に定める資格要件を満たす者でなければならない。

(立候補)

第3条 第二副地区ガバナーに立候補しようとする者は、所属クラブの推薦を受け、指名選挙委員会が定める書類を立候補する年度の12月25日までに提出しなければならない。

1 提出書類に不備又は不足がある場合は、指名選挙委員会は補正を求めることができる。

2 前項の補正期限は翌年1月15日とする。

(資格審査及び面談)

第4条 指名選挙委員会は、提出された書類及び国際会則及び付則に基づき候補者資格の審査を行う。

指名選挙委員会は、候補者資格の確認を目的として候補者との面談を行うものとし、その結果を地区ガバナーに報告する。

(候補者の公表)

第5条 地区ガバナーは、資格要件を満たす候補者を決定し、第3回キャビネット会議において候補者の公表を行うものとする。

(選挙)

第6条 候補者が1名の場合は信任投票とし、候補者が複数の場合は地区年次大会代議員大会において代議員による選挙を行う。

(選挙活動期間)

第7条 選挙活動期間は、第3回キャビネット会議閉会後から地区年次大会代議員大会の前日までとする。

(選挙活動)

第8条 候補者及び会員は、ライオンズの誓い及びライオンズ道徳綱領の精神に基づき、相互の人格を尊重し、公正かつ節度ある選挙活動を行わなければならない。

選挙活動に関する事項については、本付則のほか、地区コンプライアンス委員会規約及び関係規則の趣旨を尊重するものとする。

(選挙の公正を害する行為の禁止)

第9条 候補者、選挙関係者及び会員は、選挙に関し次の各号に掲げる行為を行ってはならない。

(1) 投票の獲得又は特定候補者への支持を得ることを目的として、金品その他の利益を供与し、又は供与を申し込む行為

- (2) 社会通念上相当な範囲を超えるドネーションその他の利益供与により、選挙の公正性に疑念を生じさせる行為
- (3) 候補者、選挙関係者は有権者に対し、投票若しくは支持の見返りとして、ドネーション、金品その他の利益供与を要求し、又は示唆する行為
- (4) 虚偽の事実を流布する行為
- (5) 他の候補者又は会員を誹謗中傷する行為
- (6) 選挙の公正を著しく損なう行為
- (7) ライオンズクラブ国際協会の会則、付則、規則又は地区コンプライアンス委員会規約に違反する行為

前項第1号及び第2号の規定は、クラブ間の友好、奉仕活動支援、記念行事への協力その他ライオンズクラブの慣例として社会通念上相当と認められるドネーションを妨げるものではない。

(違反行為への対応)

第10条 指名選挙委員会は、本付則に違反する行為が認められた場合は、関係者に対し注意又は警告を行うことができる。

1 重大な違反行為が認められた場合は、指名選挙委員会は候補者に弁明の機会を与えた上で、その内容を地区内に公表することができる。

2 違反行為が地区コンプライアンス委員会規約に抵触すると認められる場合は、指名選挙委員会は当該事案をコンプライアンス委員会へ付託することができる。

(適用範囲)

第11条 本付則は、地区内で実施されるその他の選挙について準用することができる。

(施行期日)

本付則は2026年7月27日より施行する。

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区
コンプライアンス委員会規約(案)

第1条（目的）

本規約は、ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区（以下「地区」という。）に所属する地区内各クラブ（以下「各クラブ」という。）及び各ライオンズクラブの会員（以下「会員」という。）が、ライオンズクラブの道德綱領を尊重し、これに準ずる行動をとるとともに、それぞれの地位に基づいてライオンズクラブの活動及び運営に携わるに際し、法令遵守、個人情報保護、機密情報管理及び適正な情報発信を推進し、不正行為、情報漏えいその他のコンプライアンス違反（以下「不適切行為」という。）を未然に防止し、倫理意識の確立を図ることにより、会員相互の信頼及び組織の健全な発展を確保するため、地区コンプライアンス委員会（以下「地区委員会」という。）の設置及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2条（地区委員会の設置）

- 1 地区は、前条の目的を達するため、調査・支援・助言・提言等を行う地区委員会を設置する。
- 2 地区委員会は、地区ガバナー・地区キャビネット・各クラブから独立して権限を行使する。
- 3 地区ガバナー・地区キャビネット・各クラブ及び会員は、地区委員会が行う前項の権限行使に対し、不当な影響を与えてはならない。

第3条（地区委員会の構成）

- 1 地区委員会は、地区の各リジョンのリジョン・チェアパーソン6名を委員として構成する。ただし、第10条第2項及び第3項の規定により、各リジョン・チェアパーソン以外の地区内の会員の中から指名された委員長が委員に就任した場合、当該委員長を含め7名をもって構成する。
- 2 委員長は、地区委員会を代表し、その会務を総理する。
- 3 地区委員会は、必要に応じて副委員長1名を置くことができる。副委員長を置く場合は、委員長を除く委員の互選により選出する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代行する。副委員長を置かない場合における委員長の職務代行者は、委員長を除く委員の互選により定める。
- 5 委員長が辞任、解任、死亡その他の事由により任期途中で退任した場合、地区ガバナーは、第2項の規定に基づき、新たな委員長を指名する。
- 6 地区委員会の構成員のうち1名は、弁護士又は司法書士の職にある者であることが望ましい。
- 7 キャビネット幹事は、地区委員会にオブザーバーとして参加する。

第4条（地区委員会の所掌事項）

- 1 地区委員会は次の各号に規定する事項を所掌する。
 - (1) コンプライアンスに関する方針の見直し
 - (2) 各クラブにおける倫理・法令順守体制の推進と支援

- (3) 不正行為・不適切行為の未然防止策に関する立案および助言
 - (4) GLT 委員会が行う地区役員・クラブ役員に関するコンプライアンス研修の実施協力
 - (5) 会員からの通報・相談の受付、調査及び支援・助言、地区ガバナーへの提言
 - (6) 各クラブ内での対応が困難な不祥事案件の調査および対応策の検討
 - (7) 地区ガバナー及びキャビネットへの調査・対応策検討結果の報告・改善提言
 - (8) SNS、電子メール、メッセージアプリその他電子媒体を利用した不適切行為の防止及び啓発
 - (9) 利益相反の防止及びコンプライアンス意識向上に関する施策の提言
- 2 各クラブ・会員への是正勧告は、地区ガバナーの専権とする。ただし、勧告を実施するには、地区委員会の提言に基づくことを要する。

第5条（地区委員会の開催手続）

- 1 地区委員会は、第8条の通報を受理したとき、その他委員長が必要と認めたとき、または委員の半数以上が必要と認めたときに開催する。
- 2 地区委員会の定足数は、委員の過半数とする。
- 3 委員会における決議は、出席委員の過半数をもって決するものとし、可否同数の場合は委員長が決する。
- 4 地区委員会は、議事録を作成し、キャビネットが保管する。
- 5 議事録及び議事内容は委員会・地区ガバナー及びキャビネットが共有し、外部への開示を行わない。ただし、キャビネットが開示を必要とし、委員会の事前の承認を得た事項については、外部へ開示することができる。

第6条（地区委員会の審議事項）

地区委員会は、第8条の通報を受理した事案については、次の各号の要件を充たす場合、調査の対象とし、助言・提言等のための審議・議決をすることができる。

- (1) 会員、各クラブ及びキャビネット・合同事務局の職員による、(SNS 発信の方法などの方法を含みその方法の如何を問わない) パワーハラスメント・セクシュアルハラスメント・モラルハラスメント・誹謗中傷・暴力行為・会計不正・利益相反・個人情報漏洩など一切の不適切行為の存在が疑われること
- (2) ライオンズにおける活動に関係のない個人間のトラブルに関する事案ではないこと
- (3) 当該事案に関し、訴訟・調停等の裁判手続きの係属中ではないこと

第7条（調査等における手続原則）

- 1 地区委員会の調査にあたっては、通報者・調査対象者及びその他の関係者の人権が害されてはならない。特に通報者の匿名性に対する配慮、通報者・調査対象者・その他の関係者の名誉・信用・プライバシーその他の人権が害されることのないよう配慮することを要する。
- 2 地区委員会が、事実関係の調査をする場合には、調査対象者に説明及び弁明の機会を与えなければならない。
- 3 委員による聴取その他関係者への接触は、必ず地区委員会の正式な手続きに基づき、複数の委員が

同席する場において行わなければならない。

- 4 委員は、通報された事案の調査に関して、地区委員会の事前の了承なしに、通報者または調査対象者その他の利害関係人と、個別に接触してはならない。
- 5 委員が、自己又は所属クラブその他利害関係者との間で、利益相反の生じるおそれがある場合、当該委員は、その事案について調査及び審議に加わることができない。
- 6 委員長は利益相反が認められる委員を当該事案の調査・審議・議決から除外する。

第8条（通報制度）

- 1 会員は、クラブまたは地区におけるコンプライアンス違反などの不適切行為を知覚した場合、キャビネットの担当部署を通じて地区委員会に通報することにより、事実関係の調査・地区ガバナーによる対象事案への改善勧告の提言など適切な対応を求めることができる。
- 2 何人も、地区委員会に対し、不適切行為に関する通報をしたことを理由に、報復、差別、不利益取扱いをされてはならない。
- 3 キャビネット担当部署及び地区委員会は、通報者の匿名性を尊重し、通報を理由とする不利益取扱いを受けることの無いよう配慮することを要する。
- 4 地区委員会は通報を受理した場合、速やかに調査を開始し、必要に応じてその経過を地区ガバナー及びキャビネットに報告する。
- 5 地区委員会は、事案に照らし、通報者の匿名性を維持したままでは調査・適切な対応が困難な場合、通報者から匿名性維持に関する意見聴取のうえ、通報に基づく調査・対応の中止の決定をすることができる。
- 6 地区委員会は、通報の内容が明らかに事実と反する場合、事実であっても明らかに不適切行為に該当しないと認めた場合、調査・審議を中止することができる。この場合、通報者に対しその旨を通知するとともに、通報者等に対し必要な措置をとるようガバナーに提言することができる。

第9条（地区委員会の調査権限等）

- 1 地区委員会は、第8条による通報を受理した場合その他必要と認める場合、各クラブおよびライオンズクラブ関係者に対し関係資料の提出を求め、関係者から事情を聴取することができる。ただし、調査の実施にあたっては、各クラブの自律性を尊重し、過度に介入してはならない。
- 2 地区委員会は、調査結果を地区ガバナー・キャビネット及び当該クラブに報告する。この場合、地区委員会は当該クラブに対して助言を行うことができる。ただし、是正勧告は、地区委員会の是正提言に基づき地区ガバナーが行う。
- 3 是正勧告を受けたクラブは、速やかに対応方針を策定し、地区委員会に報告しなければならない。

第10条（委員の就任及び委員長の選任）

- 1 各リジョンのリジョン・チェアパーソンは、その就任と同時に地区委員会の委員に就任する。
- 2 委員長は1名とし、地区ガバナーが、前項の委員又は地区内のその他の会員の中から指名する。
- 3 前項の規定により、第1項の委員以外の会員が委員長に指名された場合は、委員長への就任と同時に地区委員会の委員に就任する。

- 4 リジョン・チェアパーソンである委員の任期は、そのリジョン・チェアパーソンとしての任期と同一とする。
- 5 リジョン・チェアパーソン以外から指名された委員長の任期は1年とし再任を妨げない。
- 6 地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー及び元地区ガバナーは、委員となることができない。

第11条（委員の退任と委員の補充）

- 1 地区ガバナーは、委員が次の各号のいずれかに該当する場合、キャビネット会議の承認を経たうえで、当該委員を解任することができる。
 - (1) 職務を怠ったとき
 - (2) 職務遂行に著しい支障を生じさせたとき
 - (3) コンプライアンスに反する行為を行ったとき
 - (4) その他、本規約に反し、委員として不適格と認められるとき
- 2 各リジョンのリジョン・チェアパーソンである委員が、辞任、死亡、解任その他の事由により退任した場合は、当該リジョン・チェアパーソンの後任者又はその職務を代行する者が、地区委員会の委員となる。委員長が退任した場合は、第3条第5項の規定により、地区ガバナーが新たな委員長を指名する。

第12条（委員の守秘義務）

- 1 委員は、その任期中・任期後にかかわらず、法律上の開示義務がある場合など正当な理由なく、職務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- 2 委員は、調査又は審議に関する情報をSNS、電子メール、メッセージアプリその他の媒体により外部へ発信してはならない。

附則

- 1 この規約は、令和8年7月28日から施行する。

OSEAL レオフォーラム参加レオ会員への補助に伴う

特別会計設置に関する承認のお願い（案）

2026～2027 年度に開催される OSEAL レオフォーラム（OSEAL Leo Forum）への参加を予定するレオ会員の積極的な支援を目的として、登録料および交通費の一部補助を提案いたします。

これに伴い、地区一般会計とは別に、本補助の支出および管理を明確化するための「オセアルレオフォーラム 2026 派遣資金特別会計」を新たに設置し、以下の通り運用することを提案いたします。

1. 特別会計の名称

オセアルレオフォーラム派遣資金特別会計

2. 目的

オセアルレオフォーラムに参加する 337-A 地区所属のレオ会員に対し、登録料および交通費の一部を補助し、レオ活動の促進と国際交流の機会を支援すること。

3. 財源

- 地区青少年育成レオ委員会事業費繰越金からの繰入金
- レオ会員による募金活動、支援金・寄付金などの受け入れを含む

4. 会計管理

- 本特別会計は地区キャビネット幹事・会計および青少年育成レオ委員会により管理され、監査報告を含む会計報告を行う。

上記の通り、「オセアルレオフォーラム派遣資金特別会計」の設置および予算措置について承認を求めます。

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区

OSEAL レオフォーラム 派遣資金計上について（案）

本年 11 月にマレーシア・ペナン島において開催予定の OSEAL レオフォーラムへのレオ会員派遣を支援するため、地区青少年育成レオ委員会事業費繰越金より 1,000,000 円、及びレオ会員による募金活動による資金を活用することとし、1,000,000 円を予算として計上することを提案いたします。

【提案の背景と目的】

OSEAL レオフォーラムは、アジア地域におけるレオクラブメンバーの国際交流、リーダーシップ育成、奉仕活動の国際的理解促進を目的として毎年開催されており、今年はマレーシア・ペナン島にて開催される貴重な機会となります。

当地区からのレオ派遣を積極的に支援し、次世代育成・国際理解促進・地域代表としての役割を果たすためにも、経済的負担軽減を目的に地区としての派遣支援資金の予算化を図るものです。

【予算概要（案）】

項目	金額（円）
OSEAL レオフォーラム派遣支援金	1,000,000

（対象：レオクラブ会員複数名予定） 備考：旅費・宿泊費・登録料等に充当

- 支援対象者：337-A 地区内の登録レオ会員（選考基準は別途定める）
- 支給方式：一部補助（旅費・登録料・宿泊費 等）
- 会計管理：キャビネット幹事・会計および青少年育成レオ委員会により管理
- 実施後、会計報告および支出明細を地区に提出する。

337-A 地区として、2026 年 11 月開催予定の OSEAL レオフォーラム派遣支援を目的として、青少年育成レオ委員会事業費繰越金より 1,000,000 円、ならびにレオ会員による募金活動により資金を調達し、1,000,000 円を予算とする案について承認いただきたく、ここに提案いたします。

以上、次世代リーダー育成と国際的視野の拡大のため、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2026~2027 年度 環境保全活動に伴う
特別会計設置に関する承認のお願い（案）

危機的な気候変動の状況を緩和するために、環境保全をテーマに市民・行政・大学・他団体と連携し環境保全活動を実施することといたしました。

この環境保全活動に伴い、一般会計とは別に、本資金の支出及び管理をより明確にするための「環境保全活動資金特別会計」を新たに設置し、以下の通り運用することを提案いたします。

1. 特別会計の名称

環境保全活動資金特別会計

2. 目的

環境保全活動を通して、ライオンズ内外の人たちと関わり合い、防災・雨水貯留・豪雨災害の備え・水源涵養・森林保全・環境美化・CO²削減・環境教育・人材育成・会員拡大等に寄与する。

3. 財源

- ・地区運営費繰越金からの繰入金
- ・地区シェアリング交付金
- ・その他、寄付金・支援金

4. 会計管理

本特別会計は地区キャビネット幹事・会計により管理され、監査報告を含む会計報告を行う。

上記の通り、「環境保全活動資金特別会計」の設置および予算措置について承認を求めます。

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区

2026～2027 年度 環境保全活動予算案について（案）

【事業概要】

本事業は、市民、大学、行政、他団体及びライオンズクラブが、それぞれの知見、人材及び活動基盤を持ち寄り、地域の緑を活かした環境保全、防災、環境教育及び既存資産の再活性化を一体的に進めるものです。2026～2027 年度の全体事業規模を 11,800,000 円とし、各財源の目的に対応する事業へ明確に充当します。

財源は、地区事業費 2,000,000 円及び LCIF 地区シェアリング交付金 5,000,000 円を雨庭防災事業へ、地区事業支援寄付金 2,800,000 円（福岡ふようライオンズクラブ）をライオンズの森整備事業へ充当します。一般寄付金 2,000,000 円は募金活動等により確保し、福岡城跡舞鶴公園梅園活性化事業、一人一木・水源地植林支援事業、共創・広報・記録・展示発信費及び予備費に充当します。地区会計は 9,000,000 円とし、地区事業支援寄付金 2,800,000 円は区分して管理します。

「雨庭防災事業」LC×九州大学×福岡市（住宅都市みどり局）では、九州大学の設計・監修のもと、福岡市植物園内「庭木園」（約 100 m²）に、雨水の貯留・浸透機能を備えた雨庭を整備します。予算は、透水性舗装・土木工事、意匠設計施工、植栽及び施工に必要な重機等の直接整備費に充当し、都市型水害へ備えます。

「ライオンズの森整備事業」LC×福岡市（住宅都市みどり局）は、過去にライオンズクラブが関わった緑地資産について、樹木・林床環境の整備及び必要箇所の補植等を行い、市民や青少年が継続的に参加できる奉仕活動の基盤を整えるものです。事業費 2,800,000 円には、地区事業支援寄付金（福岡ふようライオンズクラブ）を充当します。

「一人一木・水源地植林支援事業」LC×福岡市（福岡市水道局）では、水源地に適した苗木及び防獣・植栽資材を整え、植林活動を支援します。水源涵養、森林保全及び災害予防に資する活動として、実施場所及び時期は福岡市水道局との協議により確定します。

「福岡城跡舞鶴公園梅園活性化事業」LC×福岡市（福岡市緑のまちづくり協会）では、剪定、樹勢回復、補植及び環境整備を、市民や関係団体と協働して実施します。また、共創・広報・記録・展示発信費により、各事業の目的、実施状況及び成果を記録・可視化し、関係機関及び各クラブへの報告と市民への発信に活用します。

【実施体制】

- ・実施責任：環境保全委員会
- ・会計管理：地区会計 9,000,000 円はキャビネット幹事・会計が管理し、地区事業支援寄付金 2,800,000 円（福岡ふようライオンズクラブ）は区分して収支を確認
- ・事業報告：事業終了後、事業別の予算額、執行額及び差異理由を収支報告書・事業報告書に記載し、キャビネット会議に提出

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区

環境保全活動予算計画書（案）

2026 年 7 月 27 日時点

事業期間：2026 年 7 月～2027 年 6 月（予定）

【財源と支出内訳】

収入・財源の部		支出・充当事業の部		
費目	金額（円）	充当事業	中項目別内訳（概算）	金額（円）
地区事業費	2,000,000	雨庭防災事業	雨庭制作費 透水性舗装・土木工事：3,300,000 円 意匠設計施工：2,100,000 円 樹木・植栽：1,000,000 円 重機・場内小運搬：600,000 円	7,000,000
LCIF 地区シェアリング 交付金	5,000,000			
地区事業支援寄付金 （福岡ふよう LC からの寄付）	2,800,000	ライオンズの森 整備事業	樹木・林床環境整備：1,800,000 円 補植・活動環境整備：1,000,000 円	2,800,000
一般寄付金 （募金活動等）	2,000,000	福岡城跡舞鶴公園 梅園活性化事業	剪定・樹勢回復：300,000 円 補植・環境整備：200,000 円	500,000
		一人一木・ 水源地植林 支援事業	苗木・防獣・植栽資材：350,000 円 搬入・植林活動支援：150,000 円	500,000
		共創・広報・記録・ 展示発信費	市民向け説明・展示資料：200,000 円 事業記録・報告資料：150,000 円 成果展示・発信：150,000 円	500,000
		予備費	資材価格変動・追加安全対策等：500,000 円	500,000
全体事業財源	11,800,000	全体事業費		11,800,000

雨庭とは何か

1. はじめに

昨今、線状降水帯や局地的な豪雨による水害が、毎年のように発生しています。災害が起きた際の救援、物資支援、復旧活動は欠かせません。しかし、被害を少しでも小さくするためには、災害が起きた後の対応だけでなく、平時からの防災にも取り組む必要があります。

河川改修や下水道整備などの大規模な治水対策は、行政が中心となって進めるものです。一方、地域や市民にもできる防災があります。降った雨をすぐに下水道へ流さず、その場でいったん受け止め、ゆっくり地中へ浸透させる方法です。それが「雨庭」です。

2. 雨庭の仕組み

雨庭とは、屋根や道路、園路、広場などから流れてくる雨水を、周囲より少し低くした植栽地へ導き、一時的にためた後、土や碎石の層を通して地中へ浸透させる庭です。大雨で受け止めきれない水は、越流口から側溝などへ安全に排水します。

雨庭の断面図（イメージ）

雨水を一時的に溜め、
ゆっくりと地中に浸透させる庭

- ・庭や建物の雨どいからの雨水を受ける
- ・水はけのよい土と砂利の層で浸透を促す
- ・植物が水を吸収し、景観も楽しめる

※地域や敷地条件に合わせて設計します。

表層（マルチング）

腐葉土やバークチップなど
土の乾燥を防ぎ、植物の育成を助ける

植栽層（雨庭の土）

腐葉土・腐葉土・堆肥など
水はけと保水性を両立

透水層（砂利・碎石）

水を素早く下へ浸透させる

貯留・浸透層（粗砂利・卵石）

一時的に雨水を貯留し、ゆっくり浸透

地盤（既存の土）

自然の地盤に浸透

建物側

雨どいからの雨水

一時的に水が溜まる水位（目安）

園路・テラスなど

縁取り（自然石など）

土の流出を防ぎ、景観を整える

オーバーフロー（溢流）

大雨時に水が溢れすぎないように
排水口や側溝へつなぐ

排水管・側溝へ

平面イメージ

雨水が地中へ浸透

見た目は花壇に近いものの、雨水の流入口、雨水をためる深さ、地中へ浸透させる土壌、あふれた水の排水先まで、雨水を受け止めることを前提に設計されている点が異なります。植物と土の働きを利用して雨水の流れを緩やかにする、身近なグリーンインフラです。

3. なぜ雨庭が必要なのか

都市部では、アスファルトやコンクリートで覆われた場所が多く、雨水が地中へしみ込みにくくなっています。短時間に強い雨が降ると、雨水が側溝や下水道へ一気に集まり、処理しきれない水が道路や低い土地へあふれ、道路冠水や浸水被害につながります。

雨庭は、下水道へ流れ込む前に雨水の一部を受け止め、流れ込む量を減らすとともに、その時間を遅らせます。雨庭一か所だけで大規模な水害を防ぐものではありませんが、河川、下水道、調整池などの治水対策を補い、公共施設、学校、事業所、住宅などに少しずつ広がることで、地域全体で雨水を分散して受け止めることができます。

4. 雨庭は造って終わりではない

雨庭は、敷地の広さや地形、土質、流れ込む雨水の量に合わせて設計します。整備後は、流入口に落ち葉や土が詰まっていないか、越流口が機能しているか、植栽や土壌の状態に問題がないかを確認し、清掃、除草、植栽管理を続ける必要があります。

この維持管理に地域が関わることで、雨庭の機能を保つだけでなく、防災を日常の活動として続けることができます。平常時には緑地として、景観の向上、暑さの緩和、生き物のすみかづくり、環境学習にも活用できます。

雨庭は、特別な施設の中だけに設けるものではありません。公共施設の一角、学校、事業所、住宅など、雨が降った場所の近くから始められる防災です。

5. ライオンズクラブが取り組む理由

ライオンズクラブは、災害時の募金、物資支援、復旧活動に取り組んできました。こうした支援に加え、災害が起きる前に被害を減らす活動にも目を向ける必要があります。雨庭は、会員が整備や維持管理に直接関わることができる、具体的な事前防災です。

整備や手入れを通じて、防災、環境保全、青少年の学習、市民参加を一つの活動として進めることができます。継続して管理することで、単年度で終わらず、地域に残る奉仕活動になります。

豪雨災害が繰り返される現在、災害が起きてから支えるだけでなく、災害が起きる前から被害を減らす取組が必要です。雨庭は、私たちにも実行できる身近な防災であり、奉仕団体であるライオンズクラブが取り組むべき喫緊の課題です。

参考動画

雨庭の仕組みや、各地の取組を紹介する動画です。QRコードまたはURLからご覧いただけます。

1 専門解説 | 九州産業大学 公式

「雨庭は都市グリーンインフラの切り札」

雨庭の仕組みと、都市型水害対策としての役割を専門家が解説しています。
<https://www.youtube.com/watch?v=s8-AHAIc0ns>



2 行政による取組 | 世田谷区 公式

「グリーンインフラの取組みをはじめませんか」

自治体が進める雨水対策と、身近なグリーンインフラの取組を紹介しています。
<https://www.youtube.com/watch?v=zRsf3DjNjg>



3 事例紹介 | TBS NEWS DIG

「自宅でも簡単！水害対策に“雨庭”【SUN トビ】」

雨庭の考え方と、身近な場所での取組を紹介しています。
<https://www.youtube.com/watch?v=HyuEaWp07IM>



地区年次大会収支特別会計への繰入れについて(案)

【目 的】

地区年次大会の円滑かつ安定的な運営を将来にわたり確保するため、開催地による経費の変動及び昨今の物価高騰に対応し、必要な財政基盤を整備することを目的とする。

【提案理由】

地区年次大会は、地区運営における重要な事業であり、その開催にあたっては会場費、設営費、印刷費等、多額の経費を要する。

近年は物価高騰及び円安の影響により各種経費が上昇しているほか、開催地によって会場使用料等に大きな差異が生じている状況である。

そのため、年次大会の円滑かつ安定した運営を継続するためには、一定の財政的余裕を確保しておく必要がある。

よって、地区運営費繰越金の一部を地区年次大会収支特別会計へ繰り入れ、将来の年次大会運営に備えるものである。

【議 案】

地区運営費繰越金より 2,000,000 円を地区年次大会収支特別会計へ繰り入れることを承認願いたい。

1. 繰入金額

2,000,000 円

2. 財源

地区運営費繰越金

3. 繰入後の取扱い

地区年次大会収支特別会計に計上し、今後の地区年次大会運営費の財源として管理する。

年次大会費用の推移

キャビネット名	平均正会員数	収入の部 (地区大会費1200円/年)	支出の部	支出@円/人	備考
2015年～2016年 藤井キャビネット	4,424	前期繰越金 地区大会費より 剰余金(晩餐会) 3,148,097 5,308,500 443,132	支出 次期繰越金 6,307,835 2,591,894	1,426	
2016年～2017年 田中キャビネット	4,333	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 2,591,894 5,199,900 30,000	支出 次期繰越金 6,276,582 1,545,212	1,448	
2017年～2018年 向井キャビネット	4,277	前期繰越金 地区大会費より 剰余金(晩餐会) 1,545,212 5,132,100 503,917	支出 次期繰越金 5,786,195 1,395,034	1,353	
2018年～2019年 林田キャビネット	4,219	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 1,395,034 5,062,500 10,000	支出 次期繰越金 3,739,256 2,728,278	886	
2019年～2020年 津村キャビネット	4,103	前期繰越金 地区大会費より 前期繰越金 2,728,278 4,923,000	支出 次期繰越金 3,216,162 4,435,116	784	コロナの為、大会の開催無 (選挙、アワード表彰など実施)
2020年～2021年 柴田キャビネット	3,885	前期繰越金 地区大会費より 前期繰越金 4,435,116 4,661,400	支出 次期繰越金 5,451,768 3,644,748	1,403	
2021年～2022年 古川キャビネット	3,762	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 3,644,748 4,513,800 10,000	支出 次期繰越金 4,097,817 4,070,731	1,089	記念誌有償等の経費節減策
2022年～2023年 二場キャビネット	3,732	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 4,070,731 4,478,400 10,000	支出 次期繰越金 4,971,198 3,587,933	1,332	
2023年～2024年 中村キャビネット	3,697	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 3,587,933 4,436,400 825,550	支出 次期繰越金 6,133,464 2,716,419	1,659	今までにない年次大会を実施。 ガバナンスのドネーションにより 経費の補填をしたとの事
2024年～2025年 矢野キャビネット	3,592	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 2,716,419 4,353,000 10,000	支出 次期繰越金 6,238,088 841,331	1,737	
2025年～2026年 松村キャビネット	3,595	前期繰越金 地区大会費より 雑収入 841,331 5,391,750	支出 次期繰越金 5,313,169 919,912	1,478	地区大会費1,500円に改正
藤井CAとの比較	-829 会員数減少	83,250 収入	-1,671,982 繰越金の減少		

地区年次大会晩餐会収支特別会計への繰入れについて(案)

【目 的】

地区年次大会晩餐会の円滑かつ安定的な運営を将来にわたり確保するため、参加者数の変動及び物価高騰による諸経費の上昇に対応し、必要な財政基盤を整備することを目的とする。

【提案理由】

地区年次大会晩餐会は、地区年次大会における重要な交流事業の一つであり、地区会員相互の親睦を深めるとともに、来賓及び国内外からの参加者を歓迎する場として重要な役割を担っている。

しかしながら、近年は物価高騰等の影響により飲食費、会場費その他関連経費が上昇しているほか、参加者数の変動による収支への影響も大きくなっている。

ついては、地区年次大会晩餐会の円滑かつ安定的な運営を将来にわたり確保するため、地区運営費繰越金の一部を地区年次大会晩餐会収支特別会計へ繰り入れるものである。

【議 案】

地区運営費繰越金より 500,000 円を地区年次大会晩餐会収支特別会計へ繰り入れることを承認願いたい。

【参考】

1. 繰入金額
500,000 円
2. 財源
地区運営費繰越金
3. 繰入後の取扱い

地区年次大会晩餐会収支特別会計に計上し、今後の地区年次大会晩餐会運営の財源として管理する。

年次大会晩餐会収支計算書

2023年7月1日～2024年6月30日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 議 費	32,350	前 期 繰 越 金	698,847
祝 宴 費	4,300,288	登 録 料 収 入	4,928,000
アトラクション費	605,000	ドネーション	10,000
雑 費	1,595		
小 計	4,939,233	小 計	5,636,847
繰越金	697,614		
合 計	5,636,847	合 計	5,636,847

地区年次大会晩餐会収支計算書

2024年7月1日～2025年6月30日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 議 費	29,887	前 期 繰 越 金	697,614
祝 宴 費	3,880,778	登 録 料 収 入	5,085,000
アトラクション費	190,000		
雑 費	2,420		
小 計	4,103,085	小 計	5,782,614
繰越金	1,679,529		
合 計	5,782,614	合 計	5,782,614

地区年次大会晩餐会収支計算書

2025年7月1日～2026年6月30日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
会 場 設 営	972,454	前 期 繰 越 金	1,679,529
備 品 消 耗 品 費	41,250	登 録 料	5,904,000
旅 費 交 通 費	44,000		
祝 宴 費	5,796,153		
アトラクション	165,000		
司 会	50,000		
雑 費	2,915		
小 計	7,071,772	小 計	7,583,529
繰越金	511,757		
合 計	7,583,529	合 計	7,583,529

第72回 地区年次大会代議員会

分科会審議結果報告・及び対応について

(1) 運営、財務、GLT、GMT、マーケティング・ICT分科会

提出案件 決議事項・要望事項・送り事項・ 研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【要望事項】 クラブ解散に係る事前報告 および支援機会確保に 関する要望	クラブ解散を決定するにあたり、当該クラブ理事会において解散承認を行う前の相応の期間をもって、地区キャビネット及びスポンサークラブへ事前報告を行うことを要望する。これにより、地区キャビネットおよび近隣クラブが当該クラブに対し、会員維持やクラブ存続に向けた助言・支援・協力を行う機会を確保できる体制の構築を求めるものである。 近年、会員減少を背景としてクラブ解散に至る事例が見受けられるが、多くの場合、クラブ理事会の決定のみをもって解散が進められ、地区や近隣クラブが支援や引き留めの働きかけを行う機会がないまま最終決定に至っているのが実情である。しかしながら、解散を望む会員が存在する一方で、本来は継続を希望する会員や支援があれば活動を続け得る会員が含まれている可能性も否定できない。会員減少が地区全体の重要課題となっている現在、たとえ一名であってでも在籍を守り、クラブ存続の可能性を探る努力は極めて重要である。よって、クラブ解散の最終決定に先立ち、地区キャビネット及びスポンサークラブ等へ事前報告を行う仕組みを設けることで、地区および近隣クラブが早期に状況を把握し、助言・人的支援・合同運営・再建支援等の手を差し伸べる機会を確保することを要望するものである。本要望は、クラブの自主性を尊重しつつも、地区全体で会員維持とクラブ存続に努める体制を強化し、「一人でも多くの会員を守る」という共通の使命を実現するために提出するものである。	地区GET副 コーディネーター L. 中尾 茂哲
【採決された結果】 審議の結果「研究事項」に変更され決議された		

(1) 運営、財務、GLT、GMT、マーケティング・ICT分科会

提出案件 決議事項・要望事項・申送り事項・研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【要望事項】 新会員研修用教材の統一化 および継続的整備・運用に ついて 新会員研修における参加型 研修手法および懇親会の継 続実施について	今期、地区GLT委員会では、新会員がライ オンズクラブへの理解を深め、安心して奉 仕活動に参加できるよう、地区および各ク ラブで共通して活用できる研修教材（動 画）を作成し、研修内容の均等化を図りま した。これにより、すべての新会員に対 して統一された研修を提供する体制が整い、 新会員の理解促進および早期の奉仕活動へ の参加に寄与しているものと考えられま す。 以上のことから、地区における統一・均等 化された研修教材につきまして、今後も媒 体や形式にとらわれることなく、内容の充 実・改善を図りながら、継続して運用して いくことを要望するものです。 今期の新会員研修会においては、参加型研 修の一手法として、テーマに沿ったワーク ショップ形式の研修を導入いたしました。 研修会後のアンケート結果では、参加者の 約8割以上が「他の会員との交流が深まっ た」と回答しており、参加型の研修手法が 高い評価を得ていることが確認されてお ります。 特に、ワークショップ形式の研修は、会員 同士の交流促進および主体性の醸成に大き く寄与するなど、参加型研修の有効性を実 証する結果となりました。 また、今期はこれまで実施されていなか った懇親会を、会員の費用負担により開催 したところ、新会員同士および地区役員と の交流が深まり、相互理解の促進につな がったとの評価が多く寄せられてお ります。 以上のことから、今後の新会員研修会に おいても、ワークショップ形式に限らず、参 加型の研修手法および懇親会を引き続き実 施し、会員同士の交流と理解を深める機会 として継続していくことを要望するもの です。	地区GLT委員長 L. 前川 友希
【採決された結果】 審議の結果提案通り採択		

(1) 運営、財務、GLT、GMT、マーケティング・ICT分科会

提出案件 決議事項・要望事項・送り事項・ 研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【要望事項】 地区会員の継続的成長を目的とした研修機会の整備について	地区では、新会員に対する研修会が実施されている一方、新会員研修会終了後の会員に対する、理解深化やスキルアップを目的とした地区主催の研修は、体系的には十分整備されていないのが現状です。各委員会においてセミナーやフォーラム等は開催されていますが、それらは委員会の事業に関する内容が中心であり、ライオンズクラブ会員として共通して必要な知識や考え方、クラブ運営等を学ぶ研修とは性格を異にしています。また、「Lion Portal」の学習センター(LLC)をはじめとするWeb研修等の仕組みが整備されているものの、地区として十分に活用・周知されているとは言い難い現状です。以上を踏まえ、地区として次の事項について検討・整理を行うことを提案します。 ①新会員研修会後も継続して学ぶことができる地区研修の方向性整理 ②「Lion Portal」の既存研修リソースを活用した研修手法の検討 ③若手・中堅会員の成長につながる研修機会のあり方の検討 本議案は、新たな負担を求めるものではなく、既存の仕組みを活用しながら、地区全体として人材育成の基盤を整える方向性について協議・検討を行っていただきたいと要望するものです。	地区次世代リーダー 育成交渉委員長 L山本 泰輔
【採決された結果】 審議の結果提案通り採択		

(2) WYPT、社会福祉、LCIF・アラート分科会

提出案件 決議事項・要望事項・申送り事項・ 研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【要望事項】 地区LCIF・アラート委員会の組織再編について	地区LCIF・アラート委員会の所掌には環境保全事業も含まれるが、近年は当該分野の位置づけが相対的に弱まってきたように見受けられる。環境保全事業は、国際協会が掲げる「8つのグローバル重点分野」の一つであり、継続して重点化を図るべき領域と捉える。 一方で、当委員会はLCIF寄付推進事業に加え、近年多発する災害支援対応など、重要かつ負荷の高い事業を複数担っており、委員会としての仕事量が過大となっている。この状況では、各事業の目的・範囲・役割分担の整理が進みにくくなり、成果の最大化や継続性に影響が及ぶおそれがある。 以上を踏まえ、主要三事業を実効性のある形で推進するため、当委員会の仕事量が過大となっている現状を踏まえ、事業内容（目的・対象・運営責任・成果の捉え方）を整理したうえで、必要に応じて分割・再編を含む組織編成を検討することを要望する。	地区LCIF・アラート委員長 L. 岩本 正光

 小児がん 私たちは、小児がんを患う子どもとその家族のニーズを満たすための支援を提供します。	 糖尿病 私たちは、糖尿病のまん延を抑えるとともに、糖尿病患者の生活の質向上に取り組みます。	 災害援助 私たちは、自然災害に見舞われた地域社会の緊急ニーズへの対応と、長期的な支援の提供に取り組みます。	 環境保全 私たちは、より健康な地域社会と、より持続可能な世界を実現するため、自然環境を守る方法を見出します。
 人道支援 私たちは、世界で最も切迫したニーズを特定し、最も必要とされる場所で人道支援を提供します。	 食料支援 私たちは、飢えを緩和するため、食料安全保障と栄養価の高い食料へのアクセス改善を目指します。	 視力 私たちは、目眩可能な失明を予防するとともに、目の不自由な人の生活の質向上を支援します。	 青少年 私たちは、若者がよい選択をし、健全で生産的な生活を送り、次世代の奉仕のリーダーになれるよう支援します。

【採決された結果】
審議の結果提案通り採択

(2) WYPT、社会福祉、LCIF・アラート分科会

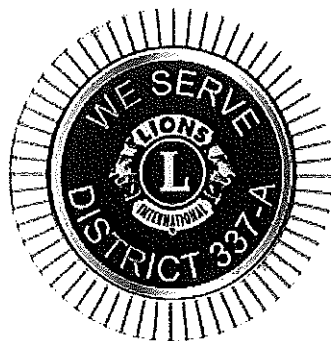
提出案件 決議事項・要望事項・送り事項・ 研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【要望事項】 地区社会福祉委員会 予算増額のお願い	平素より、地区社会福祉活動の推進に多大なるご理解とご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。 さて、現在、献血活動につきましては、各クラブにおいて長年にわたり継続的かつ献身的な取り組みが行われており、地域社会に大きく貢献していることに、社会福祉委員会として深く敬意を表する次第です。一方で、アイバンク及び骨髄バンクに関する活動につきましては、献血と比較すると周知・啓発の機会が十分とは言えない現状がございます。「知る機会が少ない」「関心はあるが仕組みが分からない」といった声も多く、正しい理解と関心を広げるための継続的な啓発が必要不可欠であると考えております。つきましては、下記の点について、キャビネットにおかれましてご高配を賜りたく、要望申し上げます。 記 1. アイバンク及び骨髄バンクの理解促進を目的とした講演会・セミナー・研修会等の開催に係る予算の拡充 2. 地区全体での啓発効果を高めるため、ライオンズフェスタ等の大規模イベントにおける社会福祉啓発ブース設置・広報活動に対する予算の増額 3. 献血活動と連動し、「命をつなぐ三本柱（献血・アイバンク・骨髄バンク）」として一体的に発信できる取り組みへの支援 アイバンクは「光をつなぐ活動」、骨髄バンクは「命のバトンをつなぐ活動」であり、いずれもライオンズクラブが長年掲げてきた社会奉仕の精神そのものです。これらの活動をより多くの方に知っていただくことは、未来の誰かの命を救うことに直結すると確信しております。何卒、本要望の趣旨をご理解いただき、前向きなご検討を賜りますようお願い申し上げます。	地区社会福祉委員長 L. 大村 秀三
【採決された結果】 審議の結果提案通り採択		

(3) YCE、青少年育成・レオ、ライオンズクエスト分科会

提出案件 決議事項・要望事項・送り事項・ 研究事項いずれかを記入して下さい	理由または説明	提出クラブ・委員会 (提出責任者の記入)
【決議事項】 YCE委員会と地区ライオンズクエスト委員会および地区青少年育成・レオ委員会に対する事業資金振り分けの変更について	現在、地区会費からYCE委員会が正会員1名あたり1,000円、地区ライオンズクエスト委員会が正会員1名あたり400円、地区青少年育成・レオ委員会が同400円、となっています。地区ライオンズクエスト委員会の事業はLCIF交付金の活用をしておりますが、ワークショップの受講者拡大など、また地区青少年育成・レオ委員会については、今後の夏期、冬期研修、地区年次大会などのすべての行事を行った場合などにより、予算不足が見込まれ事業に参加していただいている会員の皆さんからの登録料による負担増加が見込まれます。 上記の事情から委員会で検討した結果、青少年育成の負担金¥1,800を、YCE委員会、青少年育成・レオ委員会、地区ライオンズクエスト委員会ともに600円ずつの負担と変更させていただきたく、本議案を提出します。	地区ライオンズクエスト委員長 L. 難波 信二 地区青少年育成・レオ委員長 L. 土屋 洋介
【採決された結果】 審議の結果提案通り採択		



2026～2027年度
ライオンズクラブ国際協会 337-A地区



第1回キャビネット会議

【 運営及び行事関係資料 】

【 報 告 事 項 】

2026～2027年度 各 会 議 予 定 表

資料1

会 議 名	日 程	場 所
・次期RC・ZC研修会	2026年5月29日(金)～30(土) 受付13:30 会議14:00～17:00 懇親会17:30～	大観荘【二日市温泉】 092-922-3236 登録料5,000円
・準備キャビネット会議	2026年6月22日(月) 受付13:30 会議14:00～17:00	のがみプレジデントホテル 0948-22-3840
・地区常任委員会委員長会議	2026年6月25日(木) 受付14:30～ 会議15:00～17:00 懇親会17:30～19:00	アークホテルロイヤル福岡天神 092-724-2200 登録料7,000円
・キャビネット会議	第1回 2026年7月27日(月) 受付13:30 会議14:00～17:00 懇親会17:30～19:00	ホテルニューオータニ博多 092-714-1111 登録料 10,000円
	第2回2026年11月16日(月) 11月 9日(月) ※変更 受付13:30 会議14:00～17:00	のがみプレジデントホテル 0948-22-3840
	第3回2027年2月15日(月) 受付13:30 会議14:00～17:00	アークホテルロイヤル福岡天神 092-724-2200
	第4回2027年5月17日(月) 受付13:30 会議14:00～17:00 懇親会17:30～19:00	ホテルニューオータニ博多 092-714-1111 登録料 未定

次期クラブ三役研修会

研 修 会 名	日 程	場 所	登録料
・次期会長研修会 講師:L二場 安之	2026年6月8日(月)	のがみプレジデントホテル	1クラブ
・次期幹事研修会 講師:L瀬戸口瑛智	受付13:30 会議14:00～17:00	0948-22-3840	25,000円
・次期会計研修会 講師:L多田弘美	懇親会17:30～19:00		

研 修 会	日 程	場 所
・第1回新会員研修会	2026年10月26日(月)	福岡市(未定)
・第2回新会員研修会	2027年2月22日(月)	福岡市(未定)

会 議 名	日 程	場 所
・第73回地区年次大会	2027年4月25日(日)	福岡国際会議場
・第73回複合地区年次大会	2027年5月30日(日)	福岡国際会議場

2026～2027年度 ガバナー公式訪問日程

資料2

R	Z	日程	時間帯	ホストクラブ	開催場所
1	1	8/27 (木)	12:30～	北九州	JR九州ステーションホテル小倉
	2	9/3(木)	12:00～	北九州小文字	アートホテルニュータガワ小倉
	3	8/26 (水)	12 : 00頃	北九州八幡	千草ホテル
2	1	9/17(木)	12:00～	福岡ベイシティ21	アークホテルロイヤル福岡天神
	2				
	3				
3	1	8/28(金)	未定	宮若	エクセレントガーデン
	2				
	3	8/19(水)	12 : 00～	稲築 飯塚カトレア	のがみプレジデントホテル
	4				
4	1	9/2(水)	12:00～	福岡リパティ 福岡南	KKRホテル博多
	2				
	3	10/7(水)	12:00～	福岡博多中洲	福岡サンパレス
	4	9/15(火)	17:00～	糸島	八仙閣 本店
5	1	9/29(火)		久留米高牟礼	ホテルマリターレ創世久留米
	2	9/30(水)	11 : 00～	浮羽みのう	ホテルニュープラザ久留米
	3	9/25(金)	12 : 00～	瀬高	みやま市内
6	1	9/8(火)	12:00～	福岡舞鶴	アークホテルロイヤル福岡天神
	2				

ガバナー公式訪問及び懇談会運営要綱

公式訪問の趣旨

ガバナーの責務は地区運営に関し基本方針を指導する責務があります。そこで各クラブを公式訪問の上、諸事を説明し、クラブ会員との懇親を深め、それぞれの会員により一層、会員としての知識を深めて頂きたいと思えます。

その様な目的での訪問ですから、各会員は全員出席して頂けるよう対処をお願いします。

又、形式に捉われた公式訪問ではなく、充実した内容として頂けるよう、各クラブのご協力をお願いいたします。

- 1) 公式訪問は別紙日程調整のうえ実施致します。過去には各クラブ毎に行われるのが原則でしたが、2003 年度よりゾーン単位で行っても良いとなりました。今年度は 10 クラブ程度を上限としたゾーン合同単位或いは単独での訪問と致します。基本方針に則り全員出席にて実施出来るようお取り計らいをお願いします。
- 2) ガバナー公式訪問時の役員紹介はZC以上までとして下さい。
- 3) ゲストスピーカーは不要です。
- 4) 詳細なスケジュールは、事前(10 日前迄)にキャビネット事務局にお知らせ下さい。
- 5) 事前に「地区ガバナー公式訪問懇談会資料」を送付しますので、各クラブは理事会を招集したのち、ご回答下さい。また、質問事項が有りましたら、文章にて2週間前迄に提出して下さい。
なお懇談会は和やかな雰囲気で開催したいと思います。
- 6) 公式訪問に際しキャビネットからの参加者は事前にお知らせいたします。
- 7) 簡素を旨としますので、リボン記章等不要です。各役員は各自名札を持参します。
- 8) 懇談会の出席者は、基本的に会長・幹事・会計の計3名としますのでご理解下さい。
- 9) 懇談会は2時間を超えないようにして頂きたく、ご了承下さい。
- 10) 回答書の訪問時に於ける再度の読み上げは不要です。発表するクラブ会長は簡潔にお話し下さい。
- 11) 懇談会では各クラブ三役と地区ガバナー・キャビネット幹事、会計が対面できる会式がベストです。ロ型やコ型にて対応してください。尚、クラブ数が少ない場合はスクール型式でも結構です。
- 12) 事前にクラブ会報やホームページを積極的に活用し公式訪問の意義を告知して下さい。

又、上記の内容だけに留まらず、ホームページで各クラブの活動を詳細に報告しライオンズクラブそのもののPRや奉仕活動にご活用下さい。

R C

Z C 各位

2026～2027 年度

ガバナー公式訪問及び懇談会について

ガバナー公式訪問及び懇談会運営要綱（別紙）をご参照下さい。

<補足>

①合同例会

- ・ リジョン・ゾーンが主導。
- ・ 会場・設営・案内・出席者・式次第・進行等の手配、作成はホストクラブでお願いします。
- ・ キャビネット役員については、原則としてリジョン内の役員として下さい。
- ・ 式次第・出席者等 10 日前迄にキャビネットにお知らせ下さい。
- ・ 懇談会の配席・出席者もお知らせ下さい。

②ガバナー懇談会

- ・ キャビネットが主導（司会はキャビネット副幹事）
- ・ 進行・キャビネット出席者・ガバナープロフィール等は事前にホストクラブに連絡します。
- ・ ガバナー質問状に対する回答をゾーン毎にまとめて事前にホストクラブに送ります。
- ・ 当日の必要部数はホストクラブで作成をお願いします。
- ・ 懇談会の出席はクラブ 3 役が原則です。

地区ガバナー諮問委員会 開催状況

資料5

R	Z	ZC氏名	クラブ名	第 1 回		第 2 回		第 3 回	
				ホストクラブ	開催日・場所	ホストクラブ	開催日・場所	ホストクラブ	開催日・場所
1	1	L.西田 昭彦	北 九 州	北九州八幡	9/14 千草ホテル	北九州	12/7 アートホテル小倉 ニュータガワ	北九州小文字	3/8 アートホテル小倉 ニュータガワ
	2	L.中杉 正人	北九州小文字						
	3	L.米倉 大人	北九州八幡						
2	1	L.吉田 博道	福岡太陽	福岡太陽	8/24 アークホテルロイ ヤル福岡天神	若杉福岡	11/30 アークホテルロイ ヤル福岡天神	福岡ベィシティ21	3/8 アークホテルロイ ヤル福岡天神
	2	L.鮎川 高敏	若杉福岡						
	3	L.岡部 将	福岡ベィシティ 21						
3	1	L.渡 雅代	宮 若	稲築	9/27 のがみプレジデ ントホテル	飯塚カトレア	12/8 のがみプレジデ ントホテル	宮若	3/7 のがみプレジデ ントホテル
	2	L.鶴田 達哉	田 川						
	3	L.本松政一郎	稲 築						
	4	L.古賀 秀子	飯塚カトレア						
4	1	L.北村 義弘	福岡リパティ	4R合同事務局	9/30 アークホテルロイ ヤル福岡天神	4R合同事務局	11/24 アークホテルロイ ヤル福岡天神	4R合同事務局	3/15 アークホテルロイ ヤル福岡天神
	2	L.古賀健一郎	福 岡 南						
	3	L.高稲柳太郎	福岡博多中洲	糸島LC		糸島LC		糸島LC	
	4	L.大塚 正造	糸 島						
5	1	L.園田 哲也	久留米高牟礼	大川中央	8/29 大川市文化セン ター	久留米	11/21 ホテルマリタール 創世久留米	大川	
	2	L.平川 辰男	浮羽みのう						
	3	L.小宮 浩義	瀬 高						
6	1	L.西川 裕	福岡舞鶴	福岡舞鶴LC	9/25 アークホテルロイ ヤル福岡天神	福岡筑前LC	12/7 アークホテルロイ ヤル福岡天神	福岡舞鶴LC	3/19 アークホテルロイ ヤル福岡天神
	2	L.林谷 誠	福岡筑前						

2026～2027年 周年行事予定表

No.	年	月	日	曜日	RZ	クラブ名	内容	場 所
1	2026	10	10	土	1R1Z	北九州中央	65周年	小倉リーセントホテル
2		10	23	金	6R2Z	福岡筑前	50周年	ホテルニューオータニ博多
3		11	5	木	6R2Z	福岡文化平和	40周年	ホテルオークラ福岡
4		11	10	火	4R4Z	つくし	65周年	ANAクラウンプラザホテル福岡
17		11	12	木	6R1Z	福岡舞鶴	55周年	西鉄グランドホテル
5		11	21	土	1R3Z	北九州黒崎	55周年	千草ホテル
6		11	26	木	4R4Z	大野城	40周年	ソラリア西鉄ホテル福岡
7		11	28	土	5R1Z	久留米有馬	40周年	ホテルニュープラザ・久留米
8	2027	2	12	金	1R1Z	北九州ひまわり	10周年	アートホテル小倉ニュータガワ
9		2	20	土	3R4Z	飯塚竜王	25周年	グランドベルズ飯塚
10		3	12	金	6R2Z	福岡黎明	40周年	KKRホテル博多
11		3			1R1Z	北九州第一	15周年	アートホテル小倉 ニュータガワ
12		3	27	土	5R1Z	久留米りんどう	55周年	ホテルニュープラザ久留米
13		5 (予定)			4R4Z	つしま	60周年	
14	未定				4R3Z	福岡博多シティ	35周年	未定

2026～2027年度

周年行事についての指針

クラブの周年行事は、規模、予算、内容等、それぞれのクラブが自主的に判断し、開催されてください。今年度のキャビネットは、次の事項を指針として対応いたします。

1. 招待者の範囲（ガイドライン）

ビッグアニバーサリー 50周年・25周年	10年刻みの周年	5年刻みの周年
・ 337A地区あげて ・ 祝福する ・ 地区役員全員	・ 地区ガバナー キャビネット幹事又は会計 R内出身地区役員 ・ R内クラブ ・ R内クラブ三役	・ 地区ガバナー・当該R・C キャビネット幹事又は会計 Z内出身地区役員 ・ Z内クラブ ・ Z内クラブ三役

注 (1)いずれの場合も、特別に関係のあるクラブや会員はこの限りではない。

(2)5年刻みの周年行事は、「チャータナイト記念例会」の形でクラブ内を中心に行う場合もある。

2. 一般的留意事項

- (1)クラブの周年行事は、今日までクラブが発展してきたことを会員同士が喜びあい、さらに将来への発展とライオニズムの高揚を再確認し、加えて地域住民の方々にライオンズクラブに対する理解を深めて頂く機会とすることに意義があります。
- (2)全員登録の交換や登録者数の貸し借りなど、いわゆる義理がけ的な無理な登録要請は、好ましくありません。
- (3)過剰なセレモニーやアトラクションなど、自己満足的なお祭り騒ぎは自粛し、意義のある講演会の開催など、地域住民も参加でき、ともに喜び、ともに祝福できるような式典、行事を考えることが重要です。
- (4)記念事業も有意義なアクティビティを工夫することが大切であり、旧態依然とした行政機関への寄付行為的な物品や金銭的なアクティビティは慎重であるべきだと思います。
- (5)登録料は、全て参加者に還元するのが基本であり、接待に心を尽くし満足してお帰り頂く事が大切です。かりそめにも金額の多寡を問わずアクティビティ資金等に廻すことがあってはなりません。

2026～2027年度 337-A地区におけるプロトコールについて

ライオンズクラブの会合において最も重要視されるものとして、プロトコールの要諦は、

- 1) 多忙の中、出席下さった方を温かくお迎えする。
- 2) 出席者全員が気持ちよく会合を進められる。

に尽きると思われます。

ライオンズ必携の参考資料「役員及び来賓の席順」に国際協会の基準が示されており、

国際協会公認プロトコールに従い、これに準拠すべきものであります。

2026～2027年度

地区各委員会の行事・事業の留意事項

1. 各委員長は、担当副幹事を通じて年度当初に各行事又は事業ごとの「運営・事業計画書」を作成し、ガバナーに提出する。
年度途中の変更の場合、委員長より担当副幹事を通してガバナーに報告する。
2. 各行事又は事業が終了した時点で、「運営・事業報告書」を作成し、ガバナーに提出する。
3. 各委員会（運営・事業共）の会議については、事前に会議の名称・日時・場所・参加者等をガバナーに提出する。
4. 運営委員会主催（原則として地区レベルに限定）の会議及び行事等の旅費交通費・通信費・印刷費・会議費は、地区運営費予算のそれぞれの科目より支出する。
5. 事業委員会主催（原則として地区レベルに限定）の会議及び行事等の旅費交通費・通信費・印刷費・会議費は、各事業委員会活動予算より支出する。
6. 事業費及び活動費は、予算の範囲内で効果的に使用する計画を立てて下さい。参加者意識を持って頂くために登録料を徴収することも必要ですが、クラブ又は会員の負担を軽減する為にも必要十分な登録料を検討して下さい。
行事の後の懇親会費相当分等は、努めて受益者負担の原則を考慮して下さい。

337-A地区 議事運営要項

「この運営要項は337-A地区・キャビネット会議、地区名誉顧問会、委員会等の各種会合に適用する」
(運営要項参照)

1. 基本原則

定足数遵守の原則

多数決の原則

少数意見尊重の原則 セカンドがつき次第の動議採用

登録料を必要とする場合は、必ず詳細な予算計画書を用意

2. 会議の進め方

会議前の準備	会議用資料を十分に整え、会場の設営。日時の決定。 議案等はおおむね10日前までには送付しておく。
開会の挨拶	議長挨拶の後着席し、これより書記(幹事)は議事の記録をする。
定足数の確認	構成員の定員数と出席者の人数発表。会議成立の確認。(代理投票は国際会則第6条5項で禁止)
議事録作成者	あらかじめ、議長は指名しておくこと。
議事録署名人の指名	出席者の中より指名する。
前回議事録の承認	前以て送付しておくか、前回議事録を読み上げる。
各種報告事項	(連絡事項・報告事項)

3. 議題審議

- a. 会議を主宰する者は議長であり、議長の許可のもとに発言する。
- b. 一つの議題で同じ意見を何度も繰り返さないこと。
- c. 協議事項について提案者は理由を簡潔に説明する。
- d. 一回の発言は3分から5分で、一人二度まで通算10分以内とする。
(地区年次大会とは違う)
- e. 発言は、意見か、質問か、動議であるか、まずはっきり言う。
- f. 賛否の採決は、出席者の過半数とする。但し、重要な問題、あるいは、前に採用されたものの修正は三分の二の賛成を必要とする。
- g. 賛否同数は議長採決。
- h. 議長は意見を発表してはならない。若し意見を発表する場合は他の出席者に議長を交代して発言する。
- i. 議題以外の提案があれば、その他で受理し、議場にはかり「セカンド」があれば賛否をとり、議題とする。

4. 議長の権限

会議の招集

開会、休会、閉会宣言

議事録署名人の指名

議題の宣言

採決(可否同数の決裁権)

会議事務の監督

発言の許可、制止(一巡しないうちは同じ人が発言できない)

不穏当な発言の取り消し命令

暴力行為者に対する退場命令

5. 議長としての能力と技術

規則、会議運営の諸会則に精通すること。

会議への集中力を高めること。

事態に対応できる処理能力のあること。

時間を厳守し、有効な使い分ができること。

ユーモアに富み、自己中心的でないこと。

6. 議事録の重要性

会議議事録の必要性は、将来議事の有効について、問題が発生したときにその有効性を証明する有力な記録になり得る。また、その会議に出席できなかった会員に知らせることができる。将来の審議の参考になる。

会議では前回の議事録の承認をとることにより、明確な資料になる。

なお、議事録に記載される事項は、次のとおりとする。

a. 会合の種類(定例・臨時・特別かを明記する)

b. 会議の名称

c. 会議の時間・場所・出席者

d. 議長・書記(幹事) 議事録作成者氏名の記載。

議事録署名人の次に、議長は署名をしておくこと。

e. 前回議事録の承認

f. 議事(案件) 議事の順序及び、動議、重要な発言の要旨

g. 決議事項の確認

h. 採決の方法、及びその結果

i. その他議長が必要と認める事項

337-A地区 キャビネット事務局運営指針

(1) 名 称

この事務局は、複合地区会則第22条により設置し、337-A地区キャビネット事務局と称する。

(2) 目 的

337-A地区キャビネットの業務を処理し、キャビネットの円滑な運営を図る。

(3) 業 務

1. 国際本部、日本ライオンズ連絡事務所、複合地区、他の準地区等との連絡報告に関する事項
2. キャビネット会議に関する事項
3. 地区内各種セミナー、各種会議に関する事項
4. 各種委員会活動に関する事項
5. 各種経費事務に関する事項
6. 月例報告の取りまとめ、及び地区ニュースレターの発行に関する事項、並びにインターネット推進に関する事項
7. 地区年次大会に関する事項(大会議案の整理・議事報告書の作成等)
8. 各種資料の継続的整理、保存
9. 国際大会・東洋東南アジアフォーラムに関する事項
10. 地区役員に関する事項
11. その他

(4) 管 理

事務局の管理運営は、ガバナーの指示によりキャビネット幹事が行う。

(5) 人 事

事務局職員の任免は、ガバナーの承認の下に、キャビネット幹事が行う。

(6) 経 費

事務局運営のために必要な経費は、地区運営費予算により賄われる。

LCIF よりベネズエラ大地震被災地へのご支援のお願い



Jesús Vargas



Photo by: Mansura Quintero

2026年7月16日

ライオンズクラブ会員の皆様へ

2026年6月24日に南米ベネズエラを襲った2度の大地震により、地域は壊滅的な打撃を受けました。今日現在死者4830人と報じられておりますが、発災から半月がたった今もその数は増え続け、さらに増える見込みです。家を失った人は18,000人以上で、生活を取り戻すには何年もの期間を要するだけでなく、国際的な支援が不可欠です。

この大災害に対し、LCIF は20万ドルの大災害援助交付金を提供し、南米諸国のライオンズクラブを中心に支援を開始しました。これから長い間続く復興への支援のため、LCIF は災害支援としてベネズエラ地震指定寄付を受け付けます。

クラブまたは個人でベネズエラ地震指定寄付をいただける際には、通常のクラブ寄付報告用紙で「災害指定」をお選びいただき、Venezuela と備考にご記入ください。

各地区キャビネット事務局でお取りまとめをくださる場合には、地区キャビネットからの寄付方法に従いご協力ください。

会員お一人1,000円以上の寄付ご協力をいただけましたら幸いです。ご指定いただいた寄付は、100%ベネズエラ地震被災地支援のために使用されます。

皆様のご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会

LCIF 理事 鶴嶋 浩二

LCIF 日本担当会則リーダー 鈴木 誓男

LCIF 東日本エリアリーダー 阿久津隆文

LCIF 西日本エリアリーダー 高岡英治

寄付の手続き等本件に関するお問い合わせ:ライオンズクラブ国際協会 OSEAL 調整事務局 LCIF 課

LCIFTokyo@lionsclubs.org



SPECIAL REPORTING FORM FOR DESIGNATED FUND DONATIONS
For Venezuela Earthquake 2026.
2026年ベネズエラ地震被災地支援

MD/DISTRICT FORM

この報告用紙は「2026年ベネズエラ地震被災地支援」指定寄付を複合地区・地区としてまとめ報告いただくためのものです。
This form is for MD/District to use for reporting Venezuela Earthquake 2026.

複合地区/地区名
MD/DISTRICT NAME
ローマ字で記入してください

連絡先
電話番号/Eメールアドレス

銀行振込日 Bank deposit made on

複合地区・地区としてとりまとめお振込みいただく際には、それぞれに割り当てられたみずほ銀行バーチャル口座の2番をご使用ください。
口座番号がご不明の場合にはお問い合わせください。

寄付タイプ	寄付合計額(日本円)	寄付額(米ドル) 入金額を振込月のライオンズレートで換算した金額を記入してください。	備考欄
Fund Designation	Donation Amount (JPY)	Donation Amount (USD)	Remarks
2026年ベネズエラ地震被災地支援 Venezuela Earthquake 2026			

- この災害指定で個人寄付をされる場合(個人の寄付実績として記録される寄付)には、通常の寄付書式を使用してください。
- この場合、寄付の種類で災害指定寄付を選び、「2026年ベネズエラ地震被災地支援」または「Venezuela Earthquake 2026」と適用欄にご記入ください。
- 災害指定された寄付金は、100%その災害復興のために使用されます。そのため、地区クラブシェアリング交付金を利用するための資金の対象とはなりません。
- 寄付の内訳(クラブまたは準地区ごと)がある場合には、次ページの内訳表をご使用ください。

お問い合わせ先
OSEAL調整事務局 LCIF課
LCIFTokyo@lionsclubs.org
電話:050-1791-5824

※事務局記入欄 Notes from OSEAL Office staff to Donor Service Dept.

複合地区・地区寄付報告内訳表

#	クラブ名または準地区名 ※アルファベットでのご記入をお願いします (Club Name/Sub-District Name)	クラブの場合はクラブ番号 Club ID	寄付金額(日本円での金額) Donation in JPY	寄付金額(米ドルでの金額) Donation in USD
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
合計 Total				

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区
地区役員 各位
クラブ会長 各位

2026 年 7 月 27 日

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区
地区ガバナー 別府 壽信
地区 LCIF コーディネーター
瀬戸口 瑛智

LCIF 寄付目標額設定に関するご案内

拝啓 時下ますますご健勝にてライオニズムの高揚にご精励のこととお慶び申し上げます。
平素より地区運営ならびに LCIF に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、2026-2027 年度におけるライオンズクラブ国際財団 (LCIF) への地区としての寄付目標額を
52 万ドルと定めさせていただきました。

LCIF は、世界中の災害支援や人道的活動、視力保護、青少年支援など、ライオンズクラブの理
念を具現化するための大切な財団です。皆様のご支援が、世界中の困難にある人々に希望と支
援を届ける原動力となっております。

つきましては、下記の通り各リジョンへの目標額を設定させていただきましたので、ご確認の上、ク
ラブ会員皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【各リジョン目標額】

- 1 リジョン 71, 000ドル
- 2 リジョン 62, 000ドル
- 3 リジョン 110, 000ドル
- 4 リジョン 120, 000ドル
- 5 リジョン 110, 000ドル
- 6 リジョン 47, 000ドル

LCIF へのご支援は、ライオンズクラブの「We Serve」の精神を形にする尊い活動でございます。引
き続きのご理解と温かいご協力をお願い申し上げます。

敬具

【2026～2027年度 ゾーン編成について】

5R5ゾーンを3ゾーンに変更

R	Z	ク ラ ブ 名
5	1	久留米
		久留米中央
		久留米りんどう
		久留米有馬
		久留米高牟礼
		ちくご菜の花
		福岡東部
	2	八女
		朝倉
		黒木
		浮羽
		小郡
		浮羽みのう
	3	大牟田
		柳川
		筑後
		大川
		瀬高
		大牟田中央
		大川中央

福岡城東LC 2R1Zから6R2Zへ

R	Z	ク ラ ブ 名
6	2	福岡筑前
		福岡赤坂
		福岡城東
		福岡文化平和
		福岡大名
		福岡黎明
		福岡フィフティ

【解散クラブについて】

R	Z	ク ラ ブ 名
2	2	東福岡
3	2	下田川
	3	嘉穂
4	2	福岡ふよう

2026～2027年度
337-A地区 役員名簿

役職名	氏名	クラブ名	役職名	氏名	クラブ名
地区ガバナー	L. 別府 壽信	福岡博多	4R3Z ZC	L. 高稻 柳太郎	福岡博多中洲
前地区ガバナー 地区名誉顧問会議長	L. 松村 誠	北九州小倉東	4R4Z ZC	L. 大塚 正造	糸島
第一副地区ガバナー	L. 樋口 敏和	若杉福岡	5R1Z ZC	L. 園田 哲也	久留米高牟礼
第二副地区ガバナー	L. 辛島 幸司	福岡赤坂	5R2Z ZC	L. 平川 辰男	浮羽みのう
地区LCIF特別アドバイザー 地区名誉顧問・元地区ガバナー	L. 二場 安之	福岡玄海	5R3Z ZC	L. 小宮 浩義	瀬高
地区年次大会委員長 地区名誉顧問・元地区ガバナー	L. 津村 洋一郎	大川中央	6R1Z ZC	L. 西川 裕	福岡舞鶴
キャビネット幹事	L. 阿部 慎太郎	福岡博多	6R2Z ZC	L. 林谷 誠	福岡筑前
キャビネット会計	L. 荒瀬 良治	つくし	地区GLT委員長	L. 加倉 直浩	福岡南
地区GETコーディネーター 地区事務運営支援委員長	L. 渡辺 隆児	福岡玄海	地区GMT委員長	L. 森 匠	福岡玄海
地区GLTコーディネーター	L. 劉 玲	福岡	地区WYPT委員長	L. 山下 健一	久留米有馬
地区GMTコーディネーター	L. 浅井 孝	豊前	地区マーケティング・ICT委員長	L. 中村 慈秀	上田川
地区GSTコーディネーター	L. 岡本 和子	飯塚カトレア	地区YCE委員長	L. 萱嶋 智彦	福岡くしだ
地区WYPTコーディネーター	L. 浅田 洋子	飯塚竜王	地区青少年育成・レオ委員長	L. 松川 家通	浮羽みのう
地区LCIFコーディネーター 地区事務運営支援副委員長	L. 瀬戸口 瑛智	北九州第一	地区ライオンズクエスト委員長	L. 小畑 容子	庄内
1R RC	L. 榎本 健一	北九州みらい	地区社会福祉委員長	L. 大曲 輝男	福岡文化平和
2R RC	L. 川崎 泰秀	福岡鶴城	地区LCIF・アラート委員長	L. 南立 華子	北九州紫水
3R RC	L. 荒木 尚友	飯塚	地区国際関係委員長 地区学生支部結成委員長	L. 大庭 健次	かすや南
4R RC	L. 平井 敏之	福岡博多みらい	地区環境保全委員長 キャビネット副幹事	L. 岩本 正光	福岡博多
5R RC	L. 堺 勇介	久留米	地区コンプライアンス委員長	L. 山口 智太郎	福岡玄海
6R RC	L. 飛永 真言	福岡ノーマ ライゼーション	公益財団法人 日本ライオンズ委員長	L. 池上 信	糸島
1R1Z ZC	L. 西田 昭彦	北九州	地区国際関係副委員長 地区学生支部結成副委員長	L. 大庭 英次郎	田川
1R2Z ZC	L. 中杉 正人	北九州小文字	地区環境保全副委員長	L. 生林 弘太郎	福岡博多
1R3Z ZC	L. 米倉 大人	北九州八幡	地区会計監査委員	L. 萬矢 勝保	大牟田中央
2R1Z ZC	L. 吉田 博道	福岡太陽	地区会計監査委員	L. 内藤 肇蔵	大川中央
2R2Z ZC	L. 鮎川 高敏	若杉福岡	キャビネット副幹事	L. 中原 主税	福岡くしだ
2R3Z ZC	L. 岡部 将	福岡ベイシティ 21	キャビネット副幹事	L. 古川 靖	福岡玄海
3R1Z ZC	L. 渡 雅代	宮若	キャビネット副幹事	L. 初井 文江	庄内
3R2Z ZC	L. 鶴田 達哉	田川	キャビネット副幹事	L. 白石 健彦	福岡那の津
3R3Z ZC	L. 本松 政一郎	稲築	キャビネット副幹事	L. 前田 眞一	福岡博多
3R4Z ZC	L. 古賀 秀子	飯塚カトレア	キャビネット副幹事	L. 諸永 文敏	福岡天神 リパティ
4R1Z ZC	L. 北村 義弘	福岡リパティ	キャビネット副幹事	L. 森田 雄介	つくし中央
4R2Z ZC	L. 古賀 健一郎	福岡南			

2026～2027年度
337-A地区 役員名簿

役職名	氏名	クラブ名	役職名	氏名	クラブ名
1R地区GLT委員	L. 安村 賢作	北九州小文字	4R地区YCB委員	L. 富吉 孝次	つくし
2R地区GLT委員	L. 時任 巧	福岡玄海	5R地区YCB委員	L. 中村 修	八女
3R地区GLT委員	L. 小阪 大輔	穂波	6R地区YCB委員	L. 濱田 文晃	福岡文化平和
4R地区GLT委員	L. 三宅 裕司	福岡	1R地区青少年育成・レオ委員	L. 池園 洋	北九州戸畑
5R地区GLT委員	L. 小池 純芳	久留米中央	2R地区青少年育成・レオ委員	L. 元岡 善孝	若杉福岡
6R地区GLT委員	L. 緒方 智彦	福岡黎明	3R地区青少年育成・レオ委員	L. 久野 雄也	中間
1R地区GMT委員	L. 成清 和公	北九州西	4R地区青少年育成・レオ委員	L. 乾 祐樹	福岡博多みらい
2R地区GMT委員	L. 田中 雅美	福岡黒田	5R地区青少年育成・レオ委員	L. 島田 陽子	浮羽
3R地区GMT委員	L. 諸富 賢一	飯塚竜王	6R地区青少年育成・レオ委員	L. 小山 重彦	福岡北
4R地区GMT委員	L. 柴田 吉久	福岡中央	1R地区ライオンズクエスト委員	L. 石井 隆太郎	北九州高塔
5R地区GMT委員	L. 中島 寛明	久留米高牟礼	2R地区ライオンズクエスト委員	L. 森田 泰大	福岡ピース
6R地区GMT委員	L. 岸川 力猛	福岡大名	3R地区ライオンズクエスト委員	L. 桑野 慎吾	飯塚
1R地区WYPT委員	L. 吉村 朋美	北九州	4R地区ライオンズクエスト委員	L. 岩本 美智子	大野城
2R地区WYPT委員	L. 横 淳二	杵岐	5R地区ライオンズクエスト委員	L. 岡 秀昭	大川
3R地区WYPT委員	L. 飯野 剛士	直方	6R地区ライオンズクエスト委員	L. 森 和弘	福岡フィフティー
4R地区WYPT委員	L. 田中 芳朋	福岡那の津	1R地区社会福祉委員	L. 高木 比呂志	北九州中央
5R地区WYPT委員	L. 古賀 義久	久留米有馬	2R地区社会福祉委員	L. 今里 富美子	福岡花
6R地区WYPT委員	L. 佐藤 清子	福岡大濠	3R地区社会福祉委員	L. 野見山 耕	筑穂
1R地区マーケティング・ICT委員	L. 大瀬 晋太郎	北九州門司	4R地区社会福祉委員	L. 女賀 信治	福岡博多東
2R地区マーケティング・ICT委員	L. 野口 航	福岡鶴城	5R地区社会福祉委員	L. 金富 克己	大牟田中央
3R地区マーケティング・ICT委員	L. 斉東 広明	稲築	6R地区社会福祉委員	L. 作村 和弘	福岡西
4R地区マーケティング・ICT委員	L. 中村 祐希	福岡第一	1R地区LCIF・アラート委員	L. 坊山 世志成	北九州黒崎
5R地区マーケティング・ICT委員	L. 立野 俊之	朝倉	2R地区LCIF・アラート委員	L. 山下 和彦	かすや南
6R地区マーケティング・ICT委員	L. 菊地 香	福岡大樹	3R地区LCIF・アラート委員	L. 野田 嘉雄	荻田
1R地区YCE委員	L. 安枝 良恵	北九州みらい	4R地区LCIF・アラート委員	L. 緒方 久喜	福岡城南
2R地区YCE委員	L. 吉肇 一光	福岡誠	5R地区LCIF・アラート委員	L. 野口 和彦	大川中央
3R地区YCE委員	L. 大港 和彦	行橋	6R地区LCIF・アラート委員	L. 大松 隆	福岡ノーマ ライゼーション

2026～2027年度

【国際協会、337複合地区 関係資料】



公式通知

2026年国際大会 | 中国・香港

以下の国際会則及び付則改正案が
2026年国際大会において提出され、代議員による票決の対象となります。

可決 第1項：クラブ代議員算出方式を改正し、地区または複合地区により投票権を付与された元地区ガバナーが、その肩書に基づいて投票を行うためには、グッドスタンディングのクラブの会員であることを要件とする決議案。

(付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第9条第3項「クラブ代議員方式」を次の通り「のグッドスタンディングの」との文言を挿入して改正する。

協会及び地区(単一、準、複合)においてグッドスタンディングである各正クラブは、大会が開かれる月の前月1日付国際本部の記録に基づき少なくとも1年と1日クラブに在籍している会員10人ごと及びその過半の端数について、代議員1人及び補欠1人を地区大会(単一、準、複合)に出席させることができる。ただし各クラブは、少なくとも1人の代議員及び1人の補欠を出席させる権利を持つ。さらに各地区(単一、準、複合)は、それぞれの地区会則及び付則に規定を明記することにより、上記クラブ代議員割当て数とは別に、地区内のグッドスタンディングのクラブに所属する各元地区ガバナーに代議員としての資格を与えることができる。資格を証明され出席している代議員は、その大会で選ばれる各役員につき1票を、またその大会に提出された各議題につき1票を、いずれも本人の意思に基づいて投ずる権利を持つ。本項で言う過半の端数とは、5人以上のことである。新しく結成されたクラブ及び大会開会前に新会員を加えたクラブのためには、国際本部で記録された日に少なくとも1年と1日クラブに在籍していた会員数に基づいて、代議員の数が定められる。クラブは、それぞれの大会の議事規則によって定められた代議員資格証明締切り時の15日前までに滞納金を支払って、グッドスタンディングになることができる。



第2項：2028～2029年度から5年間かけて、段階的に半期国際会費を増額する決議案。少額の会費増額を段階的に行うことで、協会は既存のプログラムやサービスを維持しながら今後の新たな取り組みに投資し、間断なく会員へのサービス提供を継続することができる。

可決

(付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか？

2028年7月1日を施行日として、国際付則第12条第2項(a)を改正し、「25ドル(US\$25.00)」との語句を削除し、「26ドル(US\$26.00)」との語句に差し替える。

さらに、2029年7月1日を施行日として、国際付則第12条第2項(a)を改正し、「26ドル(US\$26.00)」との語句を削除し、「27ドル(US\$27.00)」との語句に差し替える。

さらに、2030年7月1日を施行日として、国際付則第12条第2項(a)を改正し、「27ドル(US\$27.00)」との語句を削除し、「28ドル(US\$28.00)」との語句に差し替える。

さらに、2031年7月1日を施行日として、国際付則第12条第2項(a)を改正し、「28ドル(US\$28.00)」との語句を削除し、「29ドル(US\$29.00)」との語句に差し替える。

さらに、2032年7月1日を施行日として、国際付則第12条第2項(a)を改正し、「29ドル(US\$29.00)」との語句を削除し、「30ドル(US\$30.00)」との語句に差し替える。

第3項：国際理事の総数を1人増員し、理事会アポインティの数を1人削減する決議案。この決議案ではさらに理事数を再配分し、アメリカ合衆国、その領域、バミューダ、及びバハマ諸島からの理事数を偶数年に1人・奇数年に1人削減し、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、及びカリブ海諸島からの理事数を偶数年に1人追加し、インド、南アジア、及び中東からの理事数を奇数年に2人追加することとなる。

可決

(会則に対するこの改正案の可決には3分の2の賛成票が必要)

下記の改正案を承認すべきか？



国際会則第5条「役員及び国際理事会」第3項「国際理事会の会則地域別構成及び選挙」は、2027年7月1日を施行日として次の通り改正する。

国際理事会は、会長、前会長、第一、第二、及び第三副会長、並びに、下記の通りに選出される理事で構成される。

各偶数年に18人の理事、すなわち米国及びその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから~~5人~~4人、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから~~1人~~2人、ヨーロッパのクラブから3人、東洋東南アジアのクラブから3人、インド、南アジア及び中東のクラブから4人、オーストラリア、ニュージーランド、パプア・ニューギニア、インドネシア及び南太平洋諸島のクラブから1人、アフリカのクラブから1人を選出するものとする。

各奇数年に~~17人~~18人の理事、すなわち米国及びその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから~~6人~~5人、カナダのクラブから1人、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから1人、ヨーロッパのクラブから3人、東洋東南アジアのクラブから4人、インド、南アジア及び中東のクラブから~~2人~~4人を選出するものとする。

さらに、国際付則第4条5項「任命の制限」は、2028年7月1日を施行日として次の通り改正する。

どの委員会の委員に関しても、本付則又は会則で認められている任命権を行使するにあたり、会長は元国際役員を委員に任命することができるが、いかなる場合にも、委員に任命される元国際役員の合計数は1会計年度において~~6人~~5人を超えてはならない。但しこの任命制限は、前国際会長にも本付則又は会則の下に行われる任命にも適用されない。元国際役員の委員としての任期は1年間のみであるが、後任の会長は、上記の合計数制限を超えない限り、いかなる元国際役員も、委員に再任命することができる。任命される委員のうち少なくとも1人は、国際会長の所属クラブが存在する会則地域以外のクラブの会員でなければならない。

【第63回 OSEALフォーラム ペナン マレーシア】

日程：2026年11月12日(木)～15日(日)

会場：セティア スパイス コンベンション センター、ペナン

【第109回 国際大会 米国ワシントンD.C.】

日程：2027年7月2日(金)～6日(火)

会場：ウォルター・E・ワシントン・コンベンションセンター

料金の一覧

早期登録割引 料金 2027年1月27日まで 199ドル 登録	普通料金 2027年1月28日～6月22日 290ドル	現地料金 2027年6月23日～7月6日 375ドル	オメガ・レオ 100ドル 登録	アルファ・レオ および子供 16歳未満 20ドル 登録
--	---	--	---	--

宿泊費は料金に含まれていません。

2026-2027年度ガバナー協議会並びに各種委員会等構成員

ガバナー協議会	議長	副議長	副議長	幹事	会計
	A L別府 壽信	C L松隈 邦博	E L國崎 修	D L若松 忠洋	B L染川 比呂志

委員会名称	委員長	構成員か副委員長	構成員	構成員	構成員	構成員
会則・コンプライアンス (委員長任期2年)	D L曾山 純廣	A L別府 壽信	B L染川 比呂志	C L松隈 邦博	D L若松 忠洋	E L國崎 修
(一社)日本ライオンズ ライオン誌日本語版委員	B L瀧野 二三世					
(一社)日本ライオンズ 国際理事候補者資格審査委員会委員	C L濱田 浩平					
(公財)日本ライオンズ	D L吉村 千鶴子					
G L T 委員会	A L古川 隆	A L劉 玲	B L藤井 仁	C L高野 正勝	D L曾山 純廣	E L迫 英治
G M T 委員会	C L古賀 義行	A L浅井 孝	B L後藤 雅克	C L白川 秀樹	D L田島 章広	E L紫垣 洋
G S T 委員会	E L高田 啓世	A L岡本 和子	B L古宮 信二	C L松尾 良弘	D L前里 和江	E L亀浦 正行
W Y P T 委員会	B L野口トミエ	A L浅田 洋子	B L園田 裕貴	C L本告 ミヨ子	D L下吹越美千代	E L坂田 理子
G E T 委員会	A L難波 信二	A L渡辺 隆児	B L楠元 千穂子	C L山下 廣大	D L前泊 寛道	E L那須 弘紹
国際大会	A L古賀 利広	B L	C L森本 雄久	D L玉城 巖	E L内山 創	
Y C E 委員会	B L土谷 博信	A L荳嶋 智彦	C L福田 敏治	D L西田 良一	E L鷲村 和伸	
レオ委員会	A L樋口 敏和					
クエースト	E L吉村 晃一	A L小畑 容子	B L池水 隆寿	C L堀内 敏也	D L木浦 甲太郎	
I C T 専門委員	D L上原 明寿					
アラート	C L谷田 政行	A L南立 華子	B L染川 比呂志	D L青木 和彦	E L善 秀文	
ライオンズ・フアード・ 緊急援助資金	A L別府 壽信	A L別府 壽信	B L染川 比呂志	C L松隈 邦博	D L若松 忠洋	E L國崎 修
ガバナール協議会 運営	A L阿部 慎太郎	(副) C L久保山 且也	E L山口 清一	D L松元 武	B L岡部 伸一	
複合地区 大会	A L津村 洋一郎	(副) A L吉村 喜久生				
会計監査	D L脇黒丸 一典	(副) C L乗田 泰				

*GLT, GMT, GST, WYPT, GET委員会の委員長は複合地区コーディネーターが兼務し、構成員は地区コーディネーターが兼務する。

*ガバナー会計担当はA地区以外から選出いただく。

国際大会アドバイザー	L吉見 章一	L高橋 抒見
YCEアドバイザー	L玉川 孝	L森口 孝行

*左表は複合地区構成員とは別途、必要に応じての役職者
で、必要に応じて定例会議にも案内される

◆元国際理事

元 国 際 理 事	B L佐藤 宜之
元 国 際 理 事	A L不老 安正
元 国 際 理 事	E L吉田 憲史

◆GAT

GATエリアリーダー	D L識名 安信
GATサブエリアリーダー	A L古賀 京子
GMT複合地区コーディネーター	C L古賀 義行
GLT複合地区コーディネーター	A L古川 隆
GST複合地区コーディネーター	E L高田 啓世
WYPT複合地区コーディネーター	B L野口トミエ
GET複合地区コーディネーター	A L難波 信二
ミッション1.5女性会員特別チーム員	D L窪田 光子

**◆一般社団法人 日本ライオンズ
公益財団法人 日本ライオンズ**

公益財団法人 日本ライオンズ 理事相談役	A L不老 安正
一般社団法人 日本ライオンズ 理事	B L武永 健治郎
一般社団法人 日本ライオンズ 会計監査委員	D L脇黒丸 一典
公益財団法人 日本ライオンズ 評議員	D L吉村 千鶴子
公益財団法人 日本ライオンズ 理事	A L池上 信

◆LCIF

副エリアリーダー (MD336・MD337担当)	D L吉村 千鶴子
複合地区コーディネーター	A L二場 安之
複合地区副コーディネーター	D L下園 雄治

第72回複合地区年次大会 提出議案審議結果報告書

GMT・GST・WYPT・GET分科会

No.1

(提出者)	MD337 GMTコーディネーター L 古賀 義行
(提出案件) (要望事項)	GMA(会員増強のための取り組み)の普及の研修指導を各地区のGATで行うための複合での話し合いが必要ではないか。
(理由または説明)	2021～22年度にパイロットスタディとして始まったGMAの取り組み(会員増の普及)はその後尻すぼみであり、2027年の7月を目標としたMISSION1.5達成のために十分に各地区で活用されていないのではないかとと思われる。 複合地区全体でのGMAのためのノウハウを共有し会員増強に継続的に寄与することが必要かと思われる。
【審議結果】	◎原案通り決定。

No.2

(提出者)	MD337 GETコーディネーター L 井野 貴之
(提出案件) (決議事項)	複合地区主催各種セミナーの定例化と セミナー登録料余剰金の繰り越しについて
(理由または説明)	昨年二度開催された会員拡大セミナーでは田名部国際理事、 鶴嶋元国際理事の講演や他地区の事例発表など貴重な機会を得ることができました。 今後とも複合地区のモチベーションの高揚、知識の向上のため、各種セミナーや研修会の定例開催を希望します。
【審議結果】	◎原案通り決定。

LCIF・国際大会・アラート・LCT・経理分科会

No.3

(提出者)	国際大会委員長 L吉見 章一
(提出案件) (要望事項)	国際大会・オセアルフォーラム代議員登録並びに参加要請について
(理由または説明)	日本国際大会委員会において国際大会の参加者と代議員登録の詳細の把握が難しい 日本ライオンズ代議員朝食会等の地区割参加者の積極的な参加を促したい 公認ツアーコーディネーター規定の見直しとMD337の対応
【審議結果】	◎次期ガバナー協議会において審議することを要望することに決定した。

GLT・会則・コンプライアンス・YCE・レオ・クエスト分科会

No.4

(提出者)	YCE委員会委員長 L中川 誠
(提出案件) (決議事項)	YCEキャンプ費用の余剰金は毎年YCE委員会事業費に繰り越していただきたい
(理由または説明)	今期のYCEキャンプは大分県立青年の家を利用し、地元のYCES生や高校にも協力いただき、費用を抑えることが出来ましたが、ホスト地区によっては近年の物価上昇により、キャンプ費用も上昇していくことが予想されます。 その為今年のキャンプ余剰金はYCE委員会事業費として繰り越すことをガバナー協議会協議依頼として提出し承認いただきましたが、毎年、キャンプの余剰金をYCE事業費として繰り越すようにしていただきたくお願い申し上げます。
【審議結果】	◎原案通り決定。

(提出者)	会則・コンプライアンス委員会委員長 L曾山 純廣
(提出案件) (報告事項)	ライオンズ必携・役員必携合本版記載の報告 役員選出に伴うローテーションに関して補足説明(P189)
(理由または説明)	(注)協議会議長、地区ガバナー、第一副地区ガバナー及び第2副地区ガバナーなど選出に関する手続きは単一または複合地区会則で決定することができるが、国際協会会則で規定されている以外の資格は加えてはならない。 したがって、結果的に地域の公平性に配慮することは大切であるが。地域でのローテーション等は望ましくないと解釈される。
【審議結果】	◎原案通り決定。

【抱負 及び 基本方針】

リジョン・チェアパーソン
ゾーン・チェアパーソン

【事業計画】

地区委員長

抱負及び基本方針

役職名 1R RC

氏 名 樋本 健一

「人が集まり、絆が育ち、奉仕の輪が北九州に広がる 1R」

～ We Serve with PRIDE, PURPOSE & PEOPLE ～

- | | | |
|----|--------------------|--|
| 01 | 会員増強の継続推進 | 月次で増減を可視化し、早期退会防止と新入会を両立。RC 付幹事制度で次世代リーダーを育成する。 |
| 02 | ライオンズを北九州市民へ PR | 1R 合同での市民向け PR・ブース出展を年 2 回以上実施。奉仕活動の見える化で認知度を向上させる。 |
| 03 | 各クラブのアクティビティ活性化 | 好事例を横展開し、若いメンバーが主役になれる企画をクラブと共に創出する。 |
| 04 | 1R 会員研修会の実施 | 年 2 回以上の研修会を開催。ライオニズムの意義を共有し、帰属意識と誇りを育む。 |
| 05 | 1R 合同アクティビティの実施 | 全体合同奉仕活動を年 1 回以上企画。20 クラブがひとつになる場をつくる。 |
| 06 | 合同例会を各クラブ年 2 回以上開催 | 他クラブとの合同例会を各クラブへ要請。横の繋がりを広め、メンバーの絆を深める。 |
| 07 | 1Z・2Z・3Z ZC との緊密連携 | 月次オンライン定例 MTG（30 分）を設定し、会員増減・アクティビティ進捗・課題をリアルタイムで共有。RC は ZC のサポーターとして、各ゾーンが動きやすい環境を最優先で整備する。 |

1R のすべてのライオンが「1R で活動してよかった」と感じられる年度をつくります。
1Z・2Z・3Z のゾーンチェア 3 名と肩を並べ、19 クラブ 600 名のメンバーと共に歩んでまいります。

We Serve ～ 奉仕の心を、北九州の未来へ ～

抱負及び基本方針

役職名 2R RC
氏 名 川崎 泰秀
今期2Rは2クラブ減の極めて厳しい状況からのスタートとなりましたが、悲観的に見るのではなく、ガバナー提唱の4本の重点ミッション、①会員拡大 ②LCIF 貢献 ③環境保全活動推進 ④青少年健全育成に注力を基本に、関連委員会活動に協力し、各々単一クラブが社会の要請に応える有為な奉仕活動を積極展開しつつ、次代を担う会員を主対象とした研修会ワークショップ等を開催し2R全体の再構築活性化に繋げていきます。

抱負及び基本方針

役職名 3R RC

氏 名 荒木 尚友

リジョンチェアパーソンの役目の一つはリジョンの最高運営責任者としてゾーンチェアパーソンや地区委員長の活動を把握し、地区の方針を所属クラブに行き届くように調整する事と記されています。

この事を中心として以下の事を推進したいと思います

① 会員増強を行うためにどのような取り組みが必要なのか？即効性を求めるのか？

ミッション1.5 最終年度であることから即効性のある会員拡大の必要があります。

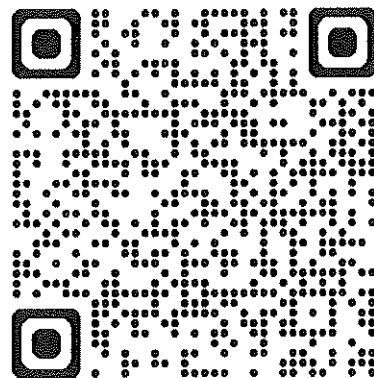
3 リジョンでは近年解散クラブが多く会員拡大には苦戦している状況ですが解散クラブ会員の掘り起こしと友人・知人への勧誘を強化しクラブ解散分の穴埋めを目指します。また、それと同時に我々の活動に賛同していただけるようなアクティビティを行い数年先や勧誘時に誰もが知っているような知名度アップを行います。

② 退会防止と役職に伴う負担軽減の取り組み

前期 ZC をさせていただき所属ゾーンのクラブ解散を経験しました。1 年間話し合いや意見交換を行った事項のうちライオンズの規約等の変更を必要としない範囲でクラブ役員の負担軽減を行い解散に至ってしまった要因を若干なりとも受け入れ運営していきたいと考えています。

③ YOU TUBE において「3 3 7 A 3R チャンネル」を開局し ZC に限らず見ていただけるような形をとり情報発信に努めます。

「3 3 7 A 3R チャンネル」QR コード→



抱負及び基本方針

役職名 4R RC

氏 名 平井 敏之

【抱負】

ライオンズクラブ国際協会の理念である「We Serve」の精神のもと、ガバナーをはじめとするキャビネットの方針を 4R の各ゾーン・チェアパーソンと共に各クラブと共有し、その実現に向けて誠心誠意、全力で取り組んでまいります。 リジョン・チェアパーソンの役割は、キャビネットとクラブを結ぶ架け橋として、地区運営方針 を円滑に伝達するとともに、各クラブの声をキャビネットへ届けることにありと考えております。クラブの自主性を尊重しながら、相互の連携と協力を深め、地区全体の発展に貢献してまいります。

【基本方針】

一、キャビネット方針の理解と実践の推進 ガバナーおよびキャビネットが掲げる重点目標（1.奉仕のインパクト、2.グローバルなアクション、3.地球環境を守りたい、4.若者は一番大きな財産）を 4R の各ゾーン・チェアパーソンと共に 各クラブと共有し、その実践を支援します。地区とクラブの意思疎通を図りながら、目標達成に 向けた環境づくりに努めます。
● 4R 手引き書の作成、配布。例会訪問及び各会にて説明責任を果たす。

二、クラブ間の連携強化と情報共有の促進 リジョン内クラブの交流を深め、優れた活動事例や運営手法の共有を進めます。クラブ同士が学び合い、高め合える関係づくりを推進します。
● 同期会、同級会、趣味の会などの共通点を持つ会員の集まりの提案。

三、会員増強および会員満足度の向上支援 会員増強は組織発展の基盤であるとの認識のもと、各クラブの実情に応じた支援を行います。また、会員が活動にやりがいと誇りを感じられる魅力あるクラブづくりを応援します。
● 会員増強、リテンション、アクティビティの活発さに秀でたクラブ会長の他クラブでの卓話など提案 依頼を行う。

四、地域に根ざした奉仕活動の充実 地域社会のニーズを踏まえた奉仕活動を推進し、ライオンズクラブの存在価値をさらに高めます。各クラブが特色を活かした活動を展開できるよう支援します。
● アクティビティへの参加～SNS（主に LINE）を使った情報発信

五、対話と協調による健全なリジョン運営 クラブ訪問や意見交換の機会を積極的に設け、会員や事務局員の声に耳を傾けます。相互理解と 信頼関係を基盤に、協調と融和を大切にした健全なるリジョン運営に努めます。

● クラブ会員～クラブ会長～ゾーン・チェアパーソン～リジョンチェア・パーソンへととりわけ ゾーン・チェアパーソンとリジョン・チェアパーソンの意思の疎通をはかり会員の声をキャビネットに届ける

一年間、キャビネット方針の実現と各クラブの発展を目指し、奉仕の輪をさらに広げられるよう全力で取り組んでまいります。

抱負及び基本方針

役職名 5R RC

氏 名 堺 勇介

このたび 2026 - 2027 年度のライオンズクラブ国際協会、337-A 地区、5R リジョンチェアパーソンを拝命いたしました、久留米ライオンズクラブ所属の堺勇介と申します。

リジョンチェアパーソンという重責をお預かりすることとなり、身の引き締まる思いでおります。

社会環境が大きく変化する中、地域社会が抱える課題はますます多様化しております。このような時代だからこそ、「We Serve」の精神のもと、奉仕を通じて地域に貢献するライオンズクラブの役割は一層重要になっていると感じております。

地区ガバナーの方針のもと、地区役員の皆様、そして各クラブの皆様との連携を大切にしながら、円滑な地区運営に努めてまいります。

ライオンズクラブの魅力は、奉仕活動を通じて地域に貢献できることはもちろん、多くの仲間との出会いと絆を育めることにありと感じています。

リジョンチェアパーソンとして、地区とクラブ、そして会員同士をつなぐ役割を果たし、情報共有と相互理解を深めることで、337-A 地区のさらなる発展に微力ながら貢献したいと考えております。

一年間、多くの皆様と交流できることを楽しみにしております。皆様のお力添えをいただきながら、一つ一つの役割に誠実に取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

抱負及び基本方針

役職名 6R RC

氏 名 飛永 真言

6 Rの基本的な運営方針は、二つのゾーンのZ Cお二人と協力と連携をもちまして、6 リジョン全体の融和とライオンズ活動の楽しさをリードできる一年にして行きたいと考えています。その主な実行テーマとして下記のことを予定しています。

1. リジョン内の全ライオンメンバーへの情報発信と周知の徹底

ライオンズクラブのメンバーは同等で皆平等だと思っています。キャビネット行事やリジョン内またゾーン内の情報が、一般会員さんにはほとんど伝わらないというのが6 リジョンでは近年の現状になっております。

たくさんの疑問や問題を我々も持ったままライオンズ活動をしているのが現状だと思います。組織の役員だけに限らず、一般会員の皆さんにも情報をどんどん提供し、一緒に考えて有意義な奉仕活動や問題解決をしていくリジョン体制を目指します。

① 各々のクラブの会員さんへの情報提供

② キャビネットの情報、リジョン内の情報の発信を的確に行う

③ Z Cにゾーン内の情報発信の徹底をお願いし、伝達出来たかの確認を行う。

④ 6 Rグループ LINE において、各種資料を配信して情報の共有を行う

各ゾーンのZ Cがゾーンの運営者ですから、Z Cからゾーン内の情報提要等をしっかり行っていただきます。その行いや過程がスムーズにいつているのか、完了したのか各クラブに問題が無いかという確認をRCとして実行して参ります。

2. 楽しいクラブ運営の模索と協議

1. 各ゾーンの意見交換や助け合いが大切と考えています。うまく出来ているクラブの情報を有意義に生かすために懇親と情報交換が不可欠になると思っています。コロナ依頼 6 リジョンでは休止していた幹事会や会長会を復活し、定期的に行うことで共通の考えや各クラブの情報共有を行います

① 各ゾーン内の合同例会の推進（会員減少でライオン間の情報が乏しい）

② 各ゾーン内の合同アクティビティの模索

③ 各ゾーン内の会長会の実行（懇親と情報交換）

④ リジョン全クラブによる合同アクティビティを実行する。

3. 事務局諸問題の改良・改善の模索と実行

① 事務員さんの待遇や適性人数や事務局業務の問題を精査する

② 各クラブの事務局の経費負担条件等の再確認と工夫の模索

抱負及び基本方針

役職名 1R1Z ZC

氏 名 西田 昭彦

抱負としては、ゾーンチェアパーソンの役割を十分に発揮出来るように努めて参ります。

各クラブに訪問し会員増強も含め国際協会の推進する奉仕活動の意味並びに LCIF 寄付への意味を理解してもらえようようにしていきたいと考えています。

私もこれまで様々な奉仕活動に参加してまいりましたが、最も心に残っているのは東日本大震災での支援活動です。

募金活動を通して多くの皆様の温かい善意に触れ、さらに LCIF から被災地へ支援が迅速に届けられる仕組みを目の当たりにした時、私は「一人の思いは小さくても、その思いが集まれば人を救う大きな力になる」ことを実感いたしました。この経験が、私の奉仕に対する原点であり、LCIF への思いの原点でもあります。

今年度は、この経験を皆様と共有しながら、LCIF への協力を単なる寄付ではなく、「世界中のライオンズとともに奉仕に参加すること」としてお伝えしていきたいと考えております。一人でも多くの会員の皆様が、「私もその輪に加わろう」と思ってくだされれば、それが何よりの喜びです。

私が今年度、大切にしたい言葉があります。それは「不易流行」です。

変えてはならないものを大切に守りながら、時代の変化には柔軟に対応し、新しい価値を創り出していくという考え方です。

ライオンズクラブには、「We Serve」の精神という決して変わることはない理念があります。これは私たちが未来へ受け継いでいかなければならない大切な財産です。

一方で、地域社会の課題は変化し続けています。だからこそ、若い世代の柔軟な発想や情報発信力、新しい技術も積極的に取り入れ、先輩方が築かれた豊かな経験と融合させることで、新しい時代の奉仕を皆様とともに創り上げていきたいと考えております。

私が目指すのは、「思いをつなぐゾーン」です。

クラブとクラブをつなぎ、人と人をつなぎ、地域への奉仕を世界へつなぐ。その中心には、いつも「We Serve」の精神があります。

まずは私自身が率先して行動し、その姿勢をもって皆様との信頼を築きながら、「不易流行」の心で、一年間、皆様とともに歩んでまいります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

抱負及び基本方針

役職名 1R2Z ZC

氏 名 中杉 正人

【今期の抱負】

1. ゾーン内クラブの活性化と会員増強の支援

各クラブの特色を活かした活動を後押しし、会員が誇りを持って活動できる環境づくりに努めます。特に会員増強・維持に向けた取り組みをクラブと共に考え、実行していきます。

2. 地域に根ざした奉仕活動の推進

地域のニーズを的確に捉え、クラブがより効果的な奉仕を行えるようサポートします。ゾーンとしての共同アクティベティも積極的に企画し、地域社会にインパクトを与える活動を目指します。

3. クラブ間の交流促進と学びの場づくり

クラブ同士が互いを学び合い、刺激し合える機会を増やします。経験豊かなメンバーと新しいメンバーが共に成長できる場を提供します。

【基本方針】

- **調和**：クラブの歴史や文化を尊重し、互いの強みを活かし合える環境づくりに努めます。クラブ間の信頼関係を深め、温かく風通しの良いゾーン運営を目指します。
- **連携**：ゾーンとしての一体感を高め、情報共有や共同アクティベティを積極的に促進します。クラブが抱える課題に寄り添い、共に解決へ向けて歩む姿勢を大切にします。
- **挑戦**：ライオンズクラブの精神を未来へつなぐため、新たな取り組みや若い世代との協議にも積極的に挑戦します。常に前向きな姿勢でゾーンの活性化を図ります。

《We Serve》

ライオンズクラブの理念である「We Serve」を胸に2ゾーンの皆さまと共に成長し共に地域へ貢献できる一年にしたいと考えております。

抱負及び基本方針

役職名 1R3Z ZC

氏 名 米倉 大人

今期、1R3Z・ゾーン・チェアパーソン（ZC）を拝命いたしました、北九州八幡ライオンズクラブ所属の米倉 大人です。

ZC の役割は、ガバナーの目標および事業を推進し、各クラブへ正確に伝達するとともに、クラブの実情や意見をガバナーやキャビネットへ届ける「懸け橋」として考えております。

今期地区ガバナー L. 別府壽信の運営方針の特に力を入れた項目は以下のとおりです。

- ・サーヴァントリーダーシップを目指し、若い人が入会しやすい環境を整え、ミッション 1.5 を推進する。

- ・LCIF 交付金への理解を深め、地域社会・国際社会への貢献につなげる。

- ・SNS を活用し、ペーパーレス化を推進する。 ・一般社会への PR 活動を積極的に行う。

以上の方針に基づき、活動してまいります。

具体的に 1R3Z では、今期より FAX を廃止し、SNS を活用したペーパーレス化を推進しており、各クラブや会長幹事会についても、LINE グループを活用し、連携強化を図っております。

また、毎月、会長幹事会を開催し、各クラブの会長・幹事の皆さまと連携を深め、協力しながら邁進してまいります。

今期から 3Z 所属クラブは 5 クラブとなりましたが、経験豊富なクラブと若いクラブの取りまとめをし、一致団結して 3Z を盛り上げていく所存です。 一年間、各クラブ会員の皆さまと共に考え、行動し、3Z をさらに活性化させていきたいと思っております。

抱負及び基本方針

役職名 2R1Z ZC

氏 名 吉田 博道

この度 2026 年 7 月より 2R1Z ゾーンチェアパーソンを拝命いたしました、福岡太陽ライオンズクラブの吉田博道です。諸先輩方に比べますと、まだ歴も浅く、活動もきちんと出来ているのかと自問自答を繰り返していますが、その責任の重さを深く感じています。

別府壽信ガバナーの提言「未来に花を咲かせる獅子となれ」、そしてスローガン「ライオンズのプライド」のもと 2R1Z の各クラブとの対話を大切にし、クラブ同士をつなぐ架け橋となれるよう努めてまいります。

抱負・基本方針といたしましては、ライオンズクラブの更なる発展には会員拡大と会員維持が重要な課題と位置づけ、多くの皆様にライオンズの奉仕の喜びと魅力を伝え各クラブの会員増強につながるよう、知恵を出し合い皆様と力を合わせ取り組んで、そして、地域社会に貢献できる魅力あるゾーンづくりを目指して努めてまいります。

一年間、ご指導、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

抱負及び基本方針

役職名 2R2Z ZC

氏 名 鮎川 高敏

今期、2Z の ZC に就任いたしました鮎川高敏と申します。所属は若杉福岡 LC です。

そもそも力のない私がこのような役職に推されましたのは、周りの会員皆様の温かいご支援としか言えません。就任にあたってはこれまで積み重ねてきたライオン活動と経験を生かし、会員皆様が満足できご理解いただけることを基本方針とし、役職に恥じることのない広い視野で誠実に取り組んでいくことを常に心掛けてまいります。

まだまだ足りない部分が多く、ご迷惑をお掛けするかと存じますが、与えられた責任を果たすために最善を尽くしてまいります。どうかお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

抱負及び基本方針

役職名 2R3Z ZC

氏 名 岡部 将

この度 2R3Z ゾーンチェアパーソンを拝命致しました福岡ベイシティ 21 ライオンズクラブ所属の岡部と申します。

大役を預かり大変光栄であると共に私で大丈夫だろうかと思っているのが正直な感想です。

とは言え受けた以上は微力ながら一年間皆様と共に精一杯勉強させて頂き楽しみながら活動出来たらと考えております。

つなぎ役の立場としてクラブとクラブ、人と人とのつなぎ貢献出来る様に邁進して参ります。

何かと至らぬ点があるとは思いますがひとつひとつのご縁を大切にしながら実りある活動を心掛けて進めて参ります。

どうぞご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一年間宜しくお願い致します。

抱負及び基本方針

役職名 3R1Z ZC

氏 名 渡 雅代

今年度、地区Z C委員として各クラブとの連携をより一層深め、情報共有と相互理解を大切にして、各クラブの活性化に努めてまいります。

各クラブの特性を活用したアクティビティの協力、奉仕活動の実施を目的とした活動を行いたいと思います。

また、会員増員と退会防止に向けてのクラブの活性化に努め、若いクラブ会員の方々が活躍できる例会づくりも視野に入れていきたいです。

ウィ・サーブの精神で邁進してまいります。

抱負及び基本方針

役職名 3R2Z ZC

氏 名 鶴田 達哉

ゾーン・チェアパーソンの役割は、ゾーン内クラブを支援し、地区ガバナー、リゾン・チェアパーソンを補佐する中間管理職的リーダーとしての位置づけであると考えます。今期、以下の目標に向けて活動してゆきます。

今期目標

- ① クラブ活動の活性化と支援
- ② 会員維持・増強の推進
- ③ ガバナー方針とクラブの橋渡し

① クラブ活動の活性化と支援

・諮問委員会、クラブ例会訪問を通して、クラブの課題・成功失敗事例の共有を図る

② 会員維持・増強の推進

・クラブ例会訪問、諮問委員会を通して新会員フォロー及び退会防止策などについて意見交換するとともに、他クラブの有益な情報を共有する。

・前期末でゾーン内1クラブが解散しました。当該クラブエリア内で奉仕活動などの有益・必要性を再度話し合う。

③ ガバナー方針とクラブの橋渡し

・ガバナー方針及び国際協会の情報をわかりやすくタイムリーに伝達する。

抱負及び基本方針

役職名 3R3Z ZC

氏 名 本松 政一郎

現在、地域社会は人口減少や高齢化など、さまざまな課題に直面しております。一方で、地域には人と人とのつながりや支え合いといった、大切な力が息づいています。こうした力を活かしながら、これからの時代に求められる「持続可能な地域づくり」にどう関わっていくかが、私たちライオンズクラブに問われていると感じております。

本年度は、各クラブの活動や経験を共有し合い、それぞれの地域に合った形で無理なく継続できる取り組みを広げていくことを大切にしていまいります。そして、小さな実践の積み重ねが、やがて地域全体の力となるようなゾーン運営を目指してまいります。

また、クラブ同士のつながりを深めることで、新たな気づきや連携が生まれ、より価値ある活動へとつながることを期待しております。皆様とともに考え、歩みを進めていけることを楽しみにしております。

- ・ ミッション 1.5 の重要性を周知し、会員拡大を図る
- ・ ゾーン内クラブ協働での広報活動
- ・ ゾーン編成について

抱負及び基本方針

役職名 3R4Z ZC

氏 名 古賀 秀子

このたび、337-A 地区 3R4Z ゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました飯塚カトレアライオンズクラブ所属の古賀秀子です。

ライオンズクラブは「We Serve」の精神のもとそれぞれのクラブが地域に根差した素晴らしい奉仕活動を展開しています。

私は、ZC として、各クラブの活動を尊重しながら、各クラブ同士の連携を深め、活気あるゾーンづくりに努めて参ります。

また、今年はミッション 1.5 の最後の年です。

まず、会員増強や会員や会員維持に力を注ぎそして次世代リーダーの育成、レオクラブとの連携などにも積極的に取り組み、ゾーン全体の展開につなげていきたいと考えています。

一人ではできることに限りがあります。

クラブ会長、幹事をはじめ会員の皆様のお力添えをいただきながらよくコミュニケーションの取れるゾーン運営を目指し「相談しやすい ZC」でありたいと思っております。

微力ではございますが、337-A 地区の発展と各クラブのさらなる飛躍のため 1 年間努力させて頂く所存でございます。

1 年間、どうぞよろしくお願いいたします。

抱負及び基本方針

役職名 4R1Z ZC

氏 名 北村 義弘

次年度、4R1Z ゾーン・チェアパーソンとして、私はゾーン内各クラブの連携を一層深め、それぞれの活動が単独の奉仕にとどまることなく、互いに結びつくことで、より大きく、より広がりのある奉仕へと発展していくよう努めてまいります。各クラブには、それぞれの地域性や特色、歴史に根ざした素晴らしい活動があります。その強みを尊重しながら、情報や経験を共有し、協力し合える関係づくりを進めることで、ゾーン全体の活性化と奉仕の質の向上を目指します。

また、私は可能な範囲で各クラブの事業に参加させていただき、現場の声に耳を傾け、クラブごとの課題や要望、ニーズを正確に把握していきたいと考えています。そこで得た情報は、地区リーダーである RC やキャビネットへ適切に伝達し、クラブ運営や地区活動の改善に少しでも役立てていただけるよう努めます。

さらに、これまで大切にしてきたクラブ間の交流と親睦についても、引き続き力を注いでまいります。顔の見える関係づくり、気軽に相談し合える雰囲気づくりを通じて、ゾーン内の絆を深め、前向きで活気ある運営につなげていきたいと思います。皆さまとの連携を大切にしながら、4R1Z の発展とライオンズの奉仕の充実に尽力してまいります。

抱負及び基本方針

役職名 4R2Z ZC

氏 名 古賀 健一郎

【 抱 負 】

敬愛する福岡南 LC 並びに 4R2Z の代表としての重責を自覚し、思いやりのある奉仕の種をまき、「未来に花を咲かせる獅子」となれるよう努めてまいります。

【 基本方針 】

- 1 各クラブの活動や課題を共有し、情報交換と相互協力を促進することで、ゾーン全体の活性化を図ります。
- 2 会員増強と退会防止につながる取り組みについて、各クラブの皆様と知恵を出し合い、それぞれのクラブに合った方策を検討してまいります。
- 3 例会出席率について各クラブの皆様とともに考えてまいります。

私の所属クラブでは、約 20%の会員が仕事や家庭の事情などから例会への出席が難しい状況にあります。また、知人からの紹介で入会された会員も多く、在籍そのものがライオンズクラブへの理解と支援につながっています。そのような会員に一律に出席を求めることが最善とは限りません。

しかし、だからといってそのままにするのではなく、日頃からの声かけや活動状況の共有など、それぞれの会員とのつながりを大切にしながら、クラブにふさわしい関わり方を皆様とともに模索してまいります。

- 4 合同例会に加え、ゾーン内での三役による例会訪問や意見交換の機会を設け、クラブ間の交流と情報共有をさらに深めてまいります。

『楽しいから続く、続くから奉仕が広がる』

このモットーを胸に、笑顔と活力あふれるライオンズライフを楽しみます！

抱負及び基本方針

役職名 4R3Z ZC

氏 名 高稻 柳太郎

今期の私の提言は「協調と友和で We Serve」です

基本スローガンは「楽しいライオンズ活動」

運営方針として以下の事を行います。

今期のガバナーの提言とスローガンと四つのミッションを理解し、ゾーン内の会長をはじめとして各クラブへ伝える。

又、RC と協力しゾーン内の友和と強調と情報共有を図る

Z 内の希望・要望をキャビネットに伝える。

3Z 内の各クラブが楽しくライオンズ活動を図る様にする。

それが退会防止になると考えています。

抱負及び基本方針

役職名 4R4Z ZC

氏 名 大塚 正造

私、今期 337A 地区 4R4Z 糸島ライオンズクラブ ZC を仰せ仕りました
L 大塚 正造と申します。

私が入会したのは 2000 年、今から 26 年前でございます。

当時日本のライオンズクラブの会員数は約 15 万人、337A 地区は約 7,000 名の正会員が
いました。

しかし、今期 2026 年 6 月 30 日現在では、日本のライオンズクラブは会員数 88,500 人、
337A 地区では約 4,000 人の正会員まで減少致しました。実に 4 割近い減少です。

その度に「会員増強と退会防止」がうたわれて来ましたが、歯止めが効かないのが現状
です。

では具体的に、どのような手段をとれば「会員増強と退会防止」に効果があるのかと質
問されるかと 思います。 残念ながら私自身、その答えは見つかっていません。

抽象的で恐縮ですが、ライオンズクラブ活動が、楽しいと思うこと。それこそが根幹か
もしれません。

楽しければ、退会はもちろんの事、人は自ずと集まります。

人が集まれば結集して力となり、その力が更に大きなうねりとなります。

その為にも、お一人お一人がその楽しみ中で、常に危機感と増強の意識づけを持ち続け
なければなりません。

今期はミッション 1 ポイント 5 の最終年となりますが、その節目に Z C となる私が「会
員増強と退会防止」をゾーンの皆様に強く訴えると同時に、若い世代を巻き込んだ環境
づくりに努め、各クラブが特色ある奉仕活動の支援に、精進いたします。

抱負及び基本方針

役職名 5R1Z ZC

氏 名 園田 哲也

抱負としては、地区ガバナーの提言・スローガンをよく理解し、ZCとして、ゾーン内の絆を深め、明るく笑顔で責務を全うしていきたいと思います。

基本方針として…

1. 会員増強に努め、5名以上の純増を目指す
2. 退会者を無くす
3. ゾーン内の例会に積極的に出席し、コミュニケーションを図り、絆を深める。
4. 笑顔と絆で役目を最後まで務め、一体感のある明るいゾーンを目指す。

特に、会員増強には力を入れ、各クラブの例会状況などをゾーン内で共有し、1Z全体の一体感を持てるように努め、笑顔のある明るいライオンズクラブを目指します。

抱負及び基本方針

役職名	5R2Z ZC
氏 名	平川 辰男
抱負	・担当する各クラブの融和を図り、地区ガバナー方針に応える行動をする。 2Zは6クラブになり管理するクラブ数が増えましたが、各クラブそして各メンバーとのライオンズクラブ活動に対して効果があがるように、接触の機会を増やす。 ・2Zは久留米市を取り巻く、人口減少している地区のクラブが多く、会員拡大は苦勞する地区ではあるが、退会の防止と会員純増を目指し、一般に向けたPR活動を将来の会員増加の為に強化したい。 ・キャビネットのペーパーレス化に対応して、出来るだけLINEを活用して、時間を大切に使い、また各クラブの意見をまとめたい。(情報化時代になり、いろんな情報が飛び交い、組織が変な方向に行かないように、努めます。)
337-A 地区 運営方針	地区 別府壽信ガバナー
ガバナー提言	「未来に花を咲かせる獅子となれ」
スローガン	ライオンのプライド
バナー	日本の未来を築くため、大陸との文化交流に命をささげた遣唐使 遣隋使を表現
337-A 地区重点項目	
1, 奉仕のインパクト	(会員拡大で奉仕を強化)
2, グローカルなアクション	(LCIFは、私たちの地域や世界を護る)
3, 地球環境を守りたい	(持続可能な社会づくり)
	・緑豊かなまちづくりを推進のための、植樹運動
4, 若者は一番大きな財産	(日本の将来は若者たちにかかっている)

抱負及び基本方針

役職名 5R3Z ZC

氏 名 小宮 浩義

この度、2026～2027 年度 5 R・3 Z・Z Cを拝命し、身の引き締まる思いであります。今年度から5 R・3 Zは、旧3 Z・旧4 Zの合併により大牟田LC・柳川LC・筑後LC・大川LC・瀬高LC・大牟田中央LC・大川中央LCの7クラブでスタートします。

「抱負」 クラブ同士の連携をより一層深め、互いに学び合い、高め合える関係を築いていけるよう努めてまいります。

「基本方針」 “7つ（多様な力と知恵）が1つになる力”

新たな3 Zが一步を踏み出す中での 初代Z Cという役割を担わせていただくことは大変光栄であると同時に、その責任の重さを強く感じております。

それぞれのクラブがこれまで大切に築いてこられた歴史的伝統の想いを大切にしながら 「7つ（多様な力と知恵）が1つになる力」を生かし、クラブ同士の連携をより一層深め、互いに学び合い、高め合える関係を築いていけるよう努めてまいります。

そして、3 Z全体が一体感を持ち、“We Serve” の精神で楽しく、誇りを持って活動できる環境づくりに力を尽くしてまいります。

至らぬ点多いかと存じますが、皆様のお力添えをいただきながら、一步一步着実に進んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本ゾーンのさらなる発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、就任の挨拶とさせていただきます。

抱負及び基本方針

役職名 6R1Z ZC

氏 名 西川 裕

私の所属クラブである福岡舞鶴ライオンズクラブは、設立から50年を超える所謂「老舗クラブ」ではありますが、ライオンズクラブ全体の多くのクラブが直面している「会員数の伸び悩み」の状況にあります。

「会員数の減少」は、組織として大問題ではございますが、私は、結果的にクラブ三役や地区役員等を数多く経験させていただき、いわゆる「ライオンズ活動」を多少なりとも体感させていただくことができました。

ライオンズメンバーとしてはまだまだ未熟な私が、このたび6リジョン1ゾーンのゾーンチェアパーソンを拝命いたしました。

6リジョンの運営状況は経済的な面をはじめとして、順風満帆とは言えない問題点が多々ございますが、役員としてそれらを少しでも改善するために尽力する所存です。

(それはそれとして) 私は、同じゾーン内のクラブ間の交流を図って参りたいと考えております。

どのクラブがどのようなアクティビティを開催されたり、何らかの問題を抱えている等の情報を(問題のない範囲で)共有できれば良いのではないかと考えております。

(例えば合同例会や、合同チャリティイベント等が気軽に開催できれば良い点も多いのではないかと考えます。)

「ライオンズクラブって何?」といった初歩的な疑問があったとして、私が的確に指導回答できるとは思っていませんが、「気軽にできない」質問等が「気軽にできる」ようなゾーンとなれば良いと考えております。

抱負及び基本方針

役職名 6R2Z ZC

氏 名 林谷 誠

1. 豊富

奉仕活動から得られる幸せの共有

世界最大の奉仕団体であるライオンズクラブに所属している我々は、社会奉仕に気持ちを寄せる会員の集まりであると考えています。会員相互に同等であり上下関係なく交流しながら、奉仕活動に汗を流すものと考えています。

その手法や手段はさまざまなものがあると思いますし、LCIF が掲げる重点分野（視力保護・青少年の健全育成・災害援助・人道支援・糖尿病・小児がん・環境保全・食糧支援）を中心に各クラブがそれぞれに知恵を絞り活動されているものと存じます。

その活動を、キャビネット、リジョン、ゾーンにおいて連携し、共に共有することで、ヒントが生まれ、協力が生まれ、相互に魅力的な活動に仕上がっていくとあらうと希望を抱いています。ゾーン内の各クラブの強みと弱みの把握に努めます。そして、さまざまな課題を手助けする役割において、全力を尽くす所存です。どうぞ1年間よろしくお願い申し上げます。

2. 基本方針

1) 6 リジョンの飛永 RC, 西川 ZC と密に連携し、運営に励みます。

2) 各クラブへのキャビネットの情報・リジョン内の情報共有に努めます。
リジョン内の課題可決ために、状況を確認するための情報を提供するように努めますし、その情報をクラブ内に共有いただき集約した意見を持ち寄って頂きたいをお願いいたします。

3) 会長会を開催し、クラブ運営の課題解決に努めます。

4) 幹事会を開催し、各クラブの行事の共有と相互援助に寄与できるよう整えます。

5) 事務局問題の解決に飛永 RC と共に尽力します。

※ 会長会・幹事会に関しては、皆様と協議の上、開催方法・手法・日程など調整させていただきます。

以上

事業計画

役職名 地区 GLT 委員長
氏 名 加倉 直浩
• 2026/6 地区 GLT 委員会引継会 • 2026/7 第 1 回地区 GLT 委員会 • 2026/8 第 2 回地区 GLT 委員会 • 2025/9 第 3 回地区 GLT 委員会 • 2025/10 第 4 回地区 GLT 委員会 • 2026/10/26 第 1 回新会員研修会 (福岡市) • 2026/11 第 6 回地区 GLT 委員会 • 2027/1 第 7 回地区 GLT 委員会 • 2027/2 第 8 回地区 GLT 委員会 • 2027/2/22 第 2 回新会員研修会 (福岡市) • 2027/3 第 9 回地区 GLT 委員会 • 2027/4 第 10 回地区 GLT 委員会 • 2026/5 第 11 回地区 GLT 委員会 • 2027/6 地区 GLT 委員会引継会

運営計画

役職名 地区 GMT 委員長

氏 名 森 匠

運営目標

今期の GMT 委員会は、「2026 年度～2027 年度が、ミッション 1.5 ラストイヤーです多様性と活力に満ちたクラブの未来を創ることを目標とし、持続可能なクラブ運営の基盤となる会員拡大と退会防止そして、全会員が誇りを持って活動できる環境づくりに邁進いたします。

単に「メンバーを増やす」ことだけを目的とせず、地域の多様な人材を迎え入れ、新旧メンバーが共に輝ける「活気あるクラブの構築」を[地区 / クラブ]の皆様と共に目指していきたいです。メンバー満足度向上は最も大切な要素なのです。

行動計画

1. 地区 GET・GMT 委員会引継会（6 月 16 日）場所：天神テルラ
2. 地区 GMT 委員会（7 月・8 月・9 月・10 月・12 月・1 月・2 月・3 月・4 月・6 月）
3. 各リジョン会員委員会（9 月・11 月・3 月）
4. 各クラブにおける勉強会開催を促進するための情報提供（未定）
5. 退会防止策（他クラブ交流・他クラブ奉仕活動参加）（未定）
6. 5 年未満の新会員と交流会 11 月・5 月
7. 会員勧誘パンフレット作成・各クラブへ配布
8. 退会防止啓発チラシ・各クラブへ配布
9. 退会防止委員各クラブ 2 名の設置
10. 新会員 529 名退会者の前年比 30%減純増 53 名を必ず達成する。

事業計画

役職名 地区 WYPT 委員長

氏 名 山下 健一

ガバナー提言『未来に花を咲かせる獅子となれ』を基本におきながら

WYPT(ウーマン・ヤング・ピープルチーム)は女性や若い次世代のリーダー育成、そして奉仕活動への参加促進を目的とする委員会です。

その中でも、小児がんや重い病気に苦しむ子供たちを中心に、当委員会ならではのハートフルな支援を積極的に実施いたします。

具体的にはレモネードスタンドやヘアドネーション、書籍『31センチの約束』の促進、福岡子どもホスピスへの支援、ニューヴォイス(新たな女性・若手リーダー)の活躍や社会参画を推進等、皆様が地域でスムーズに実践できるよう、サポートしてまいります。

- ① 小児がん患者への支援
- ② レモネードスタンドの実施
- ③ ヘアドネーションの実施
- ④ 書籍『31センチの約束』の促進
- ⑤ 福岡子どもホスピスへの支援

事業計画

役職名 地区マーケティング・ICT 委員長

氏 名 中村 慈秀

<基本方針>

身近なデジタル活用で、会員のつながりと地域への発信力を高める。社会全体でデジタル化が進む中、ライオンズクラブの活動や会員の魅力をより多くの方に伝えるためには、従来の紙媒体や対面中心の情報発信だけでなく、SNS やホームページ、LINE などのデジタルツールを積極的に活用することが不可欠です。会員一人ひとりの IT リテラシー向上をサポートし、どのクラブでも無理なくデジタル活用ができる体制を整えることで、世代や地域を超えたつながりを強化し、会員の満足度向上や新規層へのアプローチにも繋げていきます。限られた予算や人員の中でも、無料ツールやクラブ内の自主的なリーダー育成を活用し、「できることから着実に」デジタル化を推進していくことが今期の委員会の基本方針です。

<目的>

各リジョン・各ゾーンのアクティビティをタイムリーに収集・発信し、地区全体の情報共有と広報活動を充実させる。

<委員の担当業務>

1. 担当リジョンの情報収集 担当するリジョン内のクラブ活動について、以下の情報を収集する。【収集内容】 ・アクティビティ名 ・開催日時 ・開催場所 ・活動内容の説明文 ・写真（12 枚まで）
2. 337-A 地区 Facebook への投稿 Facebook を活用されている方は投稿権限を渡しますので、直接投稿してください。⇒タイムリーな情報発信
3. マーケティング・ICT 委員会のグループ LINE への配信 収集した情報を共有する（Facebook へ投稿された方は必要なし、投稿したのみ報告）

事業計画

4. 収集した情報の活用方法 ・地区ホームページ (<https://337-a.org>) →グループLINE に上げられた情報を反映する。 ・SNS (Facebook) 過去の情報 →委員が掲載した情報をホームページに反映する。 ・SNS (Instagram) と公式LINE 未来の情報 →「〇〇が開催されます」などの告知やお礼などに活用する。

<情報収集の方法>

1. どのように情報収集を行うか。

- ・アクティビティへ参加し、現地で取材・撮影する。
- ・各クラブの担当者（会長・幹事・マーケティング担当等）から情報提供を受ける。
- ・ライオンポータルから情報収集を行う。
- ・地区、クラブホームページや SNS (Facebook・Instagram 等) から情報を収集する。
- ・RC や ZC と連携し、活動予定や実施報告を把握する。 など

<検討事項>

1. 情報収集の頻度について

- ・各委員は年間を通して最低何件の活動記事を収集するか。
- ・各リジョン・各クラブの活動が偏らないよう、掲載回数の目安を設定する。
- ・月ごとの目標件数を設定する予定。(例：月 1 件以上)
- ・大規模アクティビティは優先的に取材・掲載する。

2. マーケティング・ICT 委員会として事業・セミナー等について

- ・今期マーケティング・ICT 委員会主催のセミナーを開催する予定。

事業計画

役職名 地区 YCE 委員長

氏 名 萱嶋 智彦

2026～2027 年度 Y C E 事業計画

【はじめに】

YCE 事業は 1962 年国際理事会に於いて正式承認されて以来、「青少年健全育成と国際交流」の一環として発展、継承されてきました。337-A 地区におきましても YCE 委員のご協力を頂きまして、スポンサークラブ、ホストファミリーの方々にお役に立てる様に取り組んで参りたいと思っております。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

【事業計画】

月 日		場 所	
6	21	地区 YCE 委員会引継会	福岡サンパレスホテル 2F
7	12	YCE 夏期派遣生 オリエンテーション修了証授与式 結団式	福岡サンパレスホテル 2F
	29	YCE 夏期派遣生 空港お見送り式	福岡国際空港
8	12	YCE 夏期派遣生 出迎え	福岡国際空港
	30	YCE 夏期派遣生 帰国報告会	福岡サンパレスホテル 2F
9		第 1 回 YCE 委員会 派遣生 OB 会並び委員会	場所：未定 (福岡サンパレスホテル予定)
9		第 2 回 YCE 委員会 派遣生 OB 会入会式	
10		第 3 回 YCE 委員会 冬期来日生準備委員会（受入れファミリー）	
11		第 4 回 YCE 委員会 冬期来日生委員会	
12		YCE 冬期来日生空港出迎え（セレモニー）	福岡国際空港
12		レオ・YCE 合同クリスマス会	場所：未定
1		第 5 回 YCE 委員会（夏期派遣生選考～決定）	場所：未定 (福岡サンパレスホテル予定)
1		2026 年冬期 YCE 来日生ホストクラブ、ホストファミリー、報告会	
2		第 6 回 YCE 委員会（夏期派遣生選考～決定,オリエンテーション準備）	
3		2027 年度夏期 YCE 派遣候補生選考決定者	
4		2027 年度夏期 YCE 派遣候補生オリエンテーション開講式 第 1 回 YCE 派遣候補生オリエンテーション	
5		第 2 回 YCE 派遣候補生オリエンテーション	
6		第 3 回 YCE 派遣候補生オリエンテーション	
6		第 4 回 YCE 派遣候補生オリエンテーション並び引継会	
7		第 5 回 YCE 派遣候補生オリエンテーション及び修了証授与	
7		YCE 夏期派遣生 空港お見送り式	福岡国際空港
8		YCE 夏期派遣生 空港出迎え	福岡国際空港
8		YCE 夏期派遣生 帰国報告会	場所：未定 (福岡サンパレスホテル予定)

※ 派遣生、ホストクラブ、ホストファミリーには、「青少年交換報告書」作成の為、感想文、写真等々、随時取得をお願いすること。

事業計画

役職名 地区青少年育成・レオ委員長
氏 名 松川 家通
事業目標 各リジョン レオクラブ 1 増強 事業計画 ① レオアドバイザー会議 ② 第1回地区青少年育成・レオ委員会 ③ 韓国 夏季研修会説明会 ④ 夏季研修会 韓国へ ⑤ 24時間テレビ募金活動（8月） ⑥ 夏季研修報告会及び今期活動報告（9月） ⑦ 秋季研修会・クリスマス会事前打合せ会議（10月） ⑧ 秋季研修会（11月） ⑨ レオクラブ・YCE合同クリスマス会（12月） ⑩ 第2回地区青少年育成・レオ委員会（1月） ⑪ 第53回レオ地区会議・活動報告会（3月） ⑫ 第73回地区年次大会レオ募金活動（4月） ⑬ 第3回地区青少年育成・レオ委員会（5月） ⑭ レオ地区引継ぎ会・レオアドバイザー会議（6月） 令和8年7月 1日(水) 令和8年7月15日(水) 令和8年7月26日(日) 令和8年8月 7日(金)8日(土)9日(日)

事業計画

役職名 地区ライオンズクエスト委員長

氏 名 小畑 容子

ライフスキルとは

自分をコントロールする力と、他者と良好な関係を築く力のことです。あいさつや思いやり、コミュニケーション能力、責任感、判断力など、社会を生きていく上で必要な力を育みます。

近年、青少年を取り巻く環境は大きく変化し、いじめや非行、薬物乱用、SNSトラブルなど、さまざまな問題が深刻化しています。ライオンズクエストでは、こうした危険な誘いや誘惑に対して適切に判断し、勇気を持って断る力を身につけることも大切な事だと学びます。

学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちが自ら考え、行動し、他者を尊重できる社会性と豊かな人間性を育むことを目的として、世界各国の学校で実践されています。一人でも多くの青少年にライフスキル教育を届けていきたいと思います。今期ライオンズクエスト普及に向けて以下の内容で推進して参ります。

ライオンズクエスト

- ① ライオンズクエストプログラムを導入している学校のWSを
ホストクラブと共に支援（別紙WSの予定記載）
- ② 各リジョンでワークショップ開催を実施
- ③ ライオンズクエストの普及・推進
 - ・ライオンズクエストを教育委員会、学校関係に説明をする。
 - ・地区内のライオンズクラブに周知を図る。
 - WS活動報告、クエストを知る会等開催して各リジョンに普及
 - ・クエスト委員会開催 第一回7月3日、第二回12月委員会開催予定
- ④ ライオンズクエスト説明員を養成。
 - ・追加予定
- ⑤ 各リジョンで説明員と共に普及活動を実施
 - ・地区委員からWSに興味のある市町村や学校等を探す。
 - ・ライオンズクエスト説明委員の協力、日程・場所調整

事業計画

ワークショップ関係

日 時	開催学校	ホスト及び主催
① 2026 年 7 月 22 日	福岡市立元岡小学校	伊都福岡 LC
② 〃 7 月 23 日～24 日	大川市立大川市内小学校	大川教育委員会
③ 〃 7 月 27 日～29 日	春日市立須玖小学校	つくし中央 LC
④ 〃 7 月 31 日	飯塚市内小中学校教諭	飯塚教育委員会
⑤ 〃 8 月 4 日～8 月 5 日	飯塚市内小中学校教諭	飯塚教育委員会
⑥ 〃 8 月 7 日	飯塚市内小中学校教諭	飯塚教育委員会
⑦ 〃 8 月 10 日	直方市内特別支援小・中学校教諭	直方教育委員会
⑧ 〃 8 月 20 日	広川町立中広川小学校	八女 LC
⑨ 〃 12 月 24 日	福岡市立八田小学校	福岡博多シティ LC
⑩ 〃 12 月 25 日	3 年未満の先生対象研修	直方教育委員会
⑪ 2027 年 2 月未定	春日市立須玖小学校公開授業	つくし中央 LC

第 6 回複合クエストフォーラム関係

2027 年 2 月未定 337—E 地区（熊本）予定

薬物乱用防止関係

- ① 2026 年 6 月 14 日～7 月 4 日 「6・26 ヤング街頭キャンペーン」
- ② 2027 年 2 月未定 薬物乱用防止教育認定講習

事業計画

役職名 地区社会福祉委員長

氏 名 大曲 輝明

本年度、地区社会福祉委員長を拝命いたしました福岡文化平和ライオンズクラブの大曲輝明です。

社会福祉委員会は『命をつなぎ、未来へつなぐ We Serve』を基本理念に掲げ、献血、献眼・アイバンク、骨髄バンク、糖尿病予防、視力保護の 5 つの重点活動を柱として、地域社会に貢献する奉仕活動を推進してまいります。

行政、日本赤十字社、医療機関、関係団体、そして地区内各クラブとの連携をさらに深め、活動事例の共有や情報発信を通じて、337-A 地区全体の社会福祉活動の充実を目指します。

委員の皆様のお力添えを賜りながら、一年間『We Serve』の精神で取り組んでまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

活動方針

基本理念：『命をつなぎ、未来へつなぐ We Serve』

献血・献眼・骨髄バンク・糖尿病予防・視力保護を 5 本柱として、関係機関との連携を強化し、337-A 地区全体の社会福祉活動の充実を図ります。

重点目標

- 献血活動の推進
- 献眼・アイバンク支援
- 骨髄バンク普及推進
- 糖尿病予防・啓発活動
- 視力保護活動

年間事業計画

実施時期	事業内容	事業区分	担当
7/17	第 1 回地区社会福祉委員会（委嘱・役割分担・活動方針・年間事業計画）	地区社会福祉委員会	全委員
7/22	献血推進担当者合同研修会（北九州）	献血推進	全委員
7/30	献血推進担当者合同研	献血推進	全委員

事業計画

	修会（福岡）		
8 月	各クラブ社会福祉事業・献血計画取りまとめ	地区運営	各 R 委員
9 月	第2回地区社会福祉委員会	地区社会福祉委員会	全委員
9 月	骨髄バンク・アイバンク勉強会	骨髄・献眼	全委員
10 月	高校・大学・企業献血推進活動	献血推進	各 R 委員
10 月	骨髄バンク登録推進活動	骨髄バンク	全委員
11 月	献血推進担当者合同研究会（北九州・福岡）	献血推進	全委員
12 月	献眼・アイバンク推進事業	献眼・アイバンク	全委員
1 月	第3回地区社会福祉委員会	地区社会福祉委員会	全委員
1 月	福岡県献血推進協議会	献血推進	委員長
1 月	福岡県臓器移植推進関係会議	関係団体	委員長
2 月	複合地区献血委員会連絡会議	地区連携	委員長
2 月	糖尿病予防・視力保護事業	糖尿病・視力保護	全委員
3 月	骨髄バンク勉強会開催準備	骨髄バンク	全委員
3 月	年間活動実績取りまとめ	地区運営	全委員
4 月	第4回地区社会福祉委員会	地区社会福祉委員会	全委員
4 月	献血活動報告会	献血推進	全委員
4 月	地区年次大会分科会	地区行事	全委員
5 月	骨髄バンク勉強会・九州ブロックセンター見学	骨髄バンク	全委員
5 月	次年度引継資料作成	地区運営	委員長・副幹事
6 月	献眼顕彰碑周年行事	献眼・アイバンク	全委員
6 月	現・次期地区社会福祉委員引継会	地区運営	全委員

事業計画

役職名 地区 LCIF・アラート委員長

氏 名 南立 華子

LCIF・アラート委員会 方針（2026～2027 年度）

LCIF・アラート委員会は、地域社会の安心と安全、そして持続可能な未来の創造を目指し、・LCIF を通じた国際支援の促進・災害に備えるアラート体制の整備・環境保全活動の再構築と地域連携という三本柱のもと、奉仕活動を展開しています。

本年度は、単年度で完結しない継続性のある委員会運営と、他団体・行政機関との連携による協働型の奉仕活動を推進してまいります。

■ LCIF 活動の推進

・LCIF の理念および活動成果を地区内クラブに広く周知し、会員一人ひとりの理解と主体的な参加を促します。

・「100 ドル寄付」運動を全クラブで推進し、ゼロクラブを無くすように広がっていきます。

・LCIF の助成金制度の活用を促進し、各クラブの奉仕活動の質的向上を図ります。

■ アラート体制の整備と強化

・地域の社会福祉協議会・自治体・防災関係団体との連携を強化し、有事に備えた実効性のある体制を構築します。

・災害時の行動マニュアルや支援フローを整備・共有し、初動対応の迅速化を図ります。

・防災セミナー等への積極的な参加を促し、知識と意識の向上を通じて、次年度以降への継続性を確保します。

事業計画

役職名 地区国際関係・地区学生支部結成委員長

氏 名 大庭 健次

【国際関係】

主に 3 5 5 C 地区との交流を基に、友好親善に務める

その他関係する諸外国とも交信を図り、友好親善関係樹立に務める

【学生支部結成】

ライオンズを日本の未来に繋ぐことを目標に、LEOも含めて若者に対し

啓蒙活動に務め、ライオニズムの浸透を図る

学生支部の組織化を模索し、構築に向けて取り組む

事業計画

役職名 地区環境保全委員長

氏 名 岩本 正光

【基本方針】

昨今、線状降水帯や集中豪雨による水害が毎年のように発生している。災害発生後の支援に加え、平時から被害を軽減する取組を進めることは、地域に根ざすライオンズクラブの重要な役割である。

2026～2027年度は、特別委員会として当委員会が立ち上がった。「防災としての環境保全」を基本方針とする。雨庭による雨水流出の抑制、水源地の森林保全、既存緑地の再生を一体的に進め、緑が持つ防災機能を地域の安全に生かす。また、「一人一木運動」を共通の柱に、植えるだけでなく、育て、守り、次代へつなぐ活動を地区全体に広げる。行政、大学、専門団体及び市民と連携し、単年度で終わらない実施体制を整えたい。

【重点事業】

1. 雨庭防災事業 福岡市植物園に、周辺から流れ込む雨水を一時的に受け止め、地中へ浸透させる雨庭を整備する。九州大学及び福岡市と連携し、現地調査、設計、施工、維持管理を一体的に進め、都市型水害の軽減に資する防災モデルとする。本事業の一環として、大学、行政等の専門家による環境保全セミナーを開催し、雨庭、水源地保全及び緑地再生の意義と実施方法を地区内で共有する。整備後は、青少年の学習や市民参加の場として活用し、他地域への展開につなげる。
2. ライオンズの森整備事業 アイランドシティの「ライオンズの森」において、清掃、現況確認及び必要箇所の整備を行う。これまでの奉仕活動の成果を地域資産として保全・再生し、会員、市民及び青少年が継続して守り育てる体制を整える。
3. 一人一木・水源地植林支援事業 「一人一木運動」を地区内に広げ、会員、市民及び青少年が一本の木を植え、育て、見守る機会をつくる。福岡市水道局等と連携し、募金活動及び水源地での植林・保全活動を行い、水源涵養と森林保全への理解と参加を広げる。
4. 福岡城跡舞鶴公園梅園活性化事業 福岡市緑のまちづくり協会、福岡市造園建設業協会等と連携し、梅園の剪定、清掃及び補植を行う。ライオンズクラブの歴史的な関わりを受け継ぎ、市民や他団体が参加できる維持管理の仕組みを整え、地域に親しまれる梅園として再生する。

【推進体制】

環境保全委員会が全体を統括し、関係機関との調整、安全管理、参加募集、実施記録及び成果報告を担う。各事業について、実施主体、協力機関、役割分担、日程及び維持管理の責任を事前に明確にし、各リジョン・ゾーン及び各クラブが参加しやすい体制を整える。整備や植樹を実施して終わりとせず、維持管理と継続活用までを事業として進める。

【主な年間予定】

通年 一人一木運動、雨庭の設計・整備・維持管理
7～9月 関係機関との調整、現地確認、水源地植林支援募金・参加募集
10月 ライオンズの森清掃・整備
11月 環境保全セミナー（雨庭防災事業）
12月 舞鶴公園梅園の剪定・清掃
1～2月 雨庭設計・施工準備
3～4月 雨庭整備・水源地植林・成果発信
5～6月 維持管理・検証・事業報告

事業計画

役職名 地区コンプライアンス委員長

氏 名 山口 智太郎

【目的】

1 億総情報発信時代（SNS 等）の現代において、地区・各クラブおよびライオン自身が、前向きな情報発信をすることで、会員数拡大を目指し、クラブ間、会員間の融和を図りたいと考えている。

（特に不確かな情報を基にした誹謗中傷は問題があると感じている）

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区における倫理・法令遵守の徹底、透明性の確保、不祥事の未然防止及び適切な対応を図るため、ハラスメント防止、ガバナンスの向上及び会員相互の信頼維持を推進する。

【方法】

①コンプライアンス委員を各リジョンから選出してもらい、委員会を形成する。

②各委員は、リジョンからのコンプライアンス対応案件について、調査し、キャビネットに報告する（あくまで対応を助言するまでで、具体的な処置はキャビネットに委ねる。

また調査の公平性を期すため、自身の関係する人物もしくは団体の調査にはかかわらないものとする。

③上記の役割、職務を実現するため、「コンプライアンス委員会の規約」の改定を要望し、キャビネットで審議していただきたい。

事業計画

役職名 公益財団法人日本ライオンズ委員長

氏 名 池上 信

(公財)日本ライオンズは、2020年5月設立以来、人道支援、災害支援、青少年健全育成事業を展開してまいり、2023年11月には内閣府より一般財団法人より公益財団法人への認定承認があり、本年7月以降7年目をスタートさせていただきます。

MD337に於きましても、5つの準地区すべてに(公財)日本ライオンズ委員会を設置して頂き、更なる事業の展開を図っているところで御座います。

まだまだ、ライオンズ会員の皆様への広報が足りず、認知度が低い状態でありますので、広報活動と寄附金のお願いを柱に事業展開を図りたいと考えています。

1. 広報活動 及び 寄附金のお願い

- ・MD337地区を対象とした広報活動を準地区単位に推進する。
- ・フットサル参加校及び寺子屋事業施設と近隣ライオンズクラブとの交流を図る。
- ・会員お一人@2,000.円/年のご寄附をクラブ単位でお願いする。

2. 青少年健全育成事業

1) 全国特別支援学校フットサル大会の開催

- ・北/南九州大会は、8/22(土)～23(日)速見フットサルコートで開催する。
- ・参加校は九州全県より参加校があり、前年度より7校増加し、26校となる。
- ・地区大会は、全国を目指すグループとエンジョイグループで開催する。
- ・全国大会は、11/6(金)～7(土)兵庫県姫路市にて開催される。

2) 児童養護施設に於ける寺子屋事業

- ・現在は、337-A 1ヶ所 337-B 1ヶ所 337-C 2ヶ所 337-D 2ヶ所
337-E 1ヶ所 合計 7ヶ所で実施している。
- ・今期は、九州全県での実施を目指した活動を行う。

MEMO

[illegible]

[illegible]

